第三種郵便物認可

滿洲日報

十月九日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 木村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

機構案の變更講究を約束したる事實なし
首相、軍部の質問に確答

【東京特電九日發】在滿機構改革問題に對し陸軍當局では既に閣議で決定し官制も既に成案を得て臨時議會に提案されんとしてゐる折柄、一部修正せんとするは絶對に反對であり、政府は[illegible]を賭してでも一路邁進すべきであると主張して居り、陸相は八日夜八田、森重二課長と會見した際も既に閣議で決定したものを今更どうとも變更の餘地ない故御意見を聞いても仕方がないが單に現地の實情を聞くのみと述べた、又岡田首相は八日八田森重二課長に對し本日は報告聽取に止め今後更に考究すると答へてゐるが此の考究の眞意を陸軍側から質されたるに對し改革案の變更を意味する考究を約束したる事實は絶對にないと確答した

陸相依然原案を堅持
その成行政界に重大影響

【東京特電九日發】在滿政治機構改革に關する紛糾は今や重大なる政治問題化し關東廳側が憲兵司令官の警務部長兼任を絶對排撃してゐるのに對し、陸軍當局は飽くまで命令系統の單一化を固持して原案を強硬に主張してゐるため陸軍、拓務兩當局の主張は正面衝突となり對策に苦慮する岡田首相は今後の事情如何によつては改革案の一部を變改するも已むを得ずと觀念するにいたつた模樣である、その場合閣議決定事項を一部變改することに對する非難は別とするも果して陸軍がこれを承認するや否や問題はこの一點にかゝつて居り、陸相は依然原案の實施を強硬に求むるものと見られるから成行如何では政局に重大影響を及ぼす惧れがある

けふは單に意見交換
首相、陸相會見

【東京九日發國通】現地意向と改革案とは根本的に相容れぬので九日閣議前岡田首相と林陸相と會見し局面打開を圖らんとし、岡田首相としても憲兵司令官の警務部長兼任が現地事情に適することや廟議決定事項を尊重すべきであることは認めてゐるが、政治的考慮の餘地ありとし、林陸相が廟議決定事項を尊重し政府の威信にかけ原案の實行を主張してゐる故九日の會見で結論を得ることを困難視し現地の情勢に意見の交換を行ふに止め日を改めて今後の對策を折衝する答である、なほ首相は十五日上京の現地警官代表と會見し最後の意見を決定する模樣である、廟議の決定を飜へしては威信を傷つけ、強行すれば不祥事惹起の虞ある時窮地の政府へ各方面注視してゐる

署長代表けさ長官と會見
西尾參謀長をも訪問

【新京電話】全滿署長會議の決議一をもたらし在滿機構問題に關し菱刈關東長官並びに軍部方面に意のある所を傳へるべく八日夜來京した沿線各署の四署長代表は、高山新京署長と共に九日午前八時半より行動を開始し、午前九時頃長官々邸に菱刈長官を訪問約三十分に亙り聲明書に基き意見の開陳をなし引續き軍司令部に西尾、岡村正副參謀長を訪問する所あつた

大連署巡査大會

大連署では九日午前八時より演武場において巡査大會を開催し、當務員全部、非番員の一部それに各主任出席、常任委員春川部長が統制委員會の經過報告をなし、大連署委員として河田部長より一般報告あり、終つて巡査有志交々壇上に立つて熱烈なる意見の發表をなし、益々團結を鞏固にして初志の貫徹に向ひ邁進せんことを誓ひ合つた

谷參事官歸任

【新京電話】在滿機構改革問題に關して現地の狀況報告並びに意見開陳の爲に上京、中央部と折衝中であつた駐滿大使館谷參事官は朝鮮經由九日午前七時着列車で歸任したが語る

在滿機構改革の大方針は、既に中央において決定した事柄であり、又憲兵司令官の警務部長兼任は閣議の決定事項であるが、現地の實情を參酌し現地に適應した制度が確立されることゝ思ふ、なほ機構問題は今回の臨時議會に於いては重大問題として相當論議されるものと思ふ

文武分治は自分も大に主張
奉天驛で警官團と會見の谷大使館參事官語る

【奉天電話】谷大使館參事官が八日夜奉天通過に際し、奉天警察署の警官約五十名は同驛特別室において同氏と會見し、機構問題に關する中央の事情並に谷氏の所信を質したところ左の如く語つた

今回の上京に所謂谷案を持つて上京したと傳へられたが谷案等いふものはなく、僕の上京前から既に中央部では在滿機構について具體案が出來てゐた、文武分治精神に就ては自分は諸君と所見を一にし大いに主張したが政府にして見れば理想通りに行かぬところもあるらしい、僕の言動についていろ〱のデマが飛び諸君に誤解されてゐるのは心外だ

尙ほ各種問題につき意見の交換をなし警官側の眞劍な態度と參事官の言明は兩者の誤解を一掃したといふ

條約廢棄の重要打合
外相一兩日中齋藤大使と

【東京特電九日發】一九三五、六年の國際危局に臨み帝國はロンドン豫備會商において不動の軍縮方針を主張するが、これと相呼應して齋藤駐米大使に訓令を發し新軍縮案提示に引續き華府條約第二十三條に依り書面を以て米國政府に華府條約廢棄通告をなさしめ一路所信に邁進する爲廣田外相は一兩日中に齋藤大使を招致し併て廣田外相と大角海相との間に於て廢棄通告の手續並に時期等に關して打合せた重要事項を説明し、任地に於て政府の訓電に從ひ萬遺算なき行動をとるやう打合せをなし華府條約廢棄の重大使命を託することになつた

廢棄通告の時期
來月中旬又は下旬

【東京九日發國通】帝國政府の華府條約廢棄は去る九月七日の閣議において正式決定をみたが、右に對し英米方面では何等かの方法を以つて之を阻止し或は廢棄の機會を逸せしめんとする等重大なる關心と對策に腐心しつゝあるもの如くであるが、帝國政府は依然既定方針に則り廢棄通告を年内に行ふことになつてゐる、卽ち帝國政府は來るべき豫備交渉に臨んでは其の軍縮新提案を列國に提示、華府、倫敦兩條約の不當を指摘し華府條約は當然廢棄せしむるやう努力し、更に具體的討議に入つても同樣の努力を傾倒するが、然し英米が之を拒否することが明白となつた場合には、樞密院に重大なる國策として御諮詢の手續をとり豫備交渉終了前の適當の時期に廢棄通告をなすべく、その時期は十一月中旬、遲くも十一月下旬になるものと觀られてゐる

ボゴタに公使館

【東京九日發國通】新コロムビア公使岩手嘉雄氏よりボゴタに公使館開館手續を了したと外務省に報告があつた

專任拓相設置
政府部內に擡頭

【東京九日發國通】政府側では通常議會以前に專任拓相を置く答であつたが、改革案への現地拓務の反對強く憤慨悪化し且つ現地においても拓相兼攝を不滿としてゐるので政府部內に專任拓相設置說擡頭、又改革案の大綱極つたが兼任をつゞけるは不滿を買ふに過ぎぬとして側近者も右の設置を首相へ進言近く實現と觀られてゐる

ク副理事長
けさ哈市發渡日

【ハルビン九日發國通】北鐵讓渡交渉細目の協定のため東京よりの招電に接した北鐵クヅネツオフ副理事長は法律顧問マーウ氏を帶同北鐵官憲其他在哈日滿要人多數に見送られて九日午前九時三十分發南部線列車にて一路東京へ向つた、なほ八日來哈した日本勞働代表菊川忠雄氏も同列車で南下した

大連市政擴充
要請

過般開催された市政擴充問題に關する大連市議全員協議會の決議に基づき菱刈長官並に關東軍首腦部に該問題の可及的速かな實現を要請すべく大內市會議長、有馬、笠原兩市議は九日はとにて新京へ向つた、又岡野助役は九日午後四時二十分發列車にて新京に赴き右一行と落ち合つた上で十日軍司令部を訪問する答、なほ先に同問題のため上京した小川大連市長は八日午後五十分着京、直に萬平ホテルに投宿した旨九日市役所に入電あつたが、同ホテルを本據とし上京代表市議と共に內閣要路の大官その他關係方面に對し猛運動を起すものと見られる

新京訪問の米國記者團

七日新京に着いた米國新聞記者團一行二十八名は同日ヤマトホテルにおいて新京在住記者團と會見した右端は團長ロウエル・メレツト氏

日滿英相互繁榮の資料を得ば幸ひ
けふ滿洲國に第一歩を印した英實業團一行語る

【安東電話】約十日間に亘つて各地を視察、或は要路との會見を終へた英國產業聯盟會長バーンビー卿、セリグマン商會ナショナル鉄引鋼行理事のセリグマン氏、英國產業聯盟理事ゲイ・ハロルド・ロコツク氏、英國織工業聯盟代表ピゴツト氏等滿洲國產業視察團は九日滿洲國顧問エドワーヅ氏夫妻及び外務省員と共に午前七時十分增結車輛故障のため定刻より一時間遲れて着安、滿洲に第一歩を踏み入れた、安東驛頭には富田憲兵隊長はじめ滿洲國側各機關代表者多數の出迎へを受け少憩の後八時五分發奉天へ向つた、一行は記者團に對し朝早いのと疲れて居るのでお話は勘辨して吳れといひながら語る

今の所何もお話する事がない、十七日再び安東に歸つて來るから、その時は感想等色々お話出來るだらう、世界が協調して行かねばならない事は今後特に必要だらう、日滿英の相互利益增進のために多くの資料を得れば幸ひだ、奉天に着けば調査の第一歩が始められる

英實業團日程

【新京九日發國通】英產業視察團の日程は滿洲國側において大體左の如く決定をしてゐるが團長バーンビー卿は熊岳城農事試驗場の視察を希望して居る由であり、細目のところは新京に到着の上更に打合せ決定することになつてゐる

▲九日（火）午前七時安東通過午後二時奉天着ヤマトホテル一泊
▲十日（水）午後三時ハト奉天發午後七時半新京着、ヤマトホテル投宿
▲十一日（木）皇帝謁見（豫定）晩餐外交部大臣招待
▲十二日（金）午餐中央銀行總裁招待、晩餐日本全權大使招待
▲十三日（土）滯在自由視察若くは會見
▲十四日（日）午前九時新京發、午後一時二十八分奉天着、午後一時五十分奉天發午後二時三十分撫順着、午後六時四十五分撫順發午後八時奉天着、ヤマトホテルに一泊
▲十五日（月）午前八時五十分奉天發、午前十時五十六分鞍山着午後二時五十三分鞍山發午後七時半大連着、ヤマトホテルに一泊
▲十六日（火）大連、旅順視察、滿鐵招待晩餐（未定）午餐關東長官招待（未定）午後四時二十分大連發午後十一時二十五分奉天着、ヤマトホテルに一泊
▲十七日（水）午前七時奉天發、安東經由赴日

なほ滿洲國政府より外交部通商司稅政科長加藤日吉氏、民政部警務司外事科長谷次亨氏、目下滿洲視察中の參謀本部員兼陸軍大學兵學教官巽榮一中佐その他が安東まで出迎へた

北鐵幹部バ氏
近く歸哈

【ハルビン八日發國通】北鐵問題の善後措置につき本國政府と重要打合せのため曩に歸國せる北鐵ソ聯幹部バンドーラ氏は北鐵交渉成立後の赤系從業員の處置、その他交通人民委員會當局の右に關する重要訓令を帶び愈々近日中にモスクワより歸哈する事となつた、この意味においてバ氏の歸任は重要視されてゐる

熱河の秋（4）
草子

大佛殿、須彌廟等昔日の喇嘛八大伽藍の中五基が熟れ切つた高粱の中に見える。須彌廟に行く、本殿を左り後方の建物の屋根は金色に耀いてゐる。丸い瓦だ。內は空洞だが眞鍮に鍍金したもので屋根の四稜には同じく精巧な龍が這はせてある。實に立派なものだ、四隅の風鈴が鳴る。

その本殿を圍んだ外屋の屋根は平である。儀式をする爲である。屋根の四方には喇嘛系の佛像がある。

左右の遠く又近く崩壞した塔が見える。山裾の高粱畠を鈴を鳴らして驢馬が行く、すつかり秋になり切つた爽かな空氣の中にどこまでもどこまでも續いて行く。

掃匪北路軍
石城攻略

【南昌八日發國通】南昌公營の發表によれば、北路軍の掃匪は着々進展し六日江西共產軍の堅城の一たる石城を攻略したと、なほ參謀にあつた共產軍各機關は中央軍の空爆を避けるため水頭墟に移された模樣である

藤山氏來滿

貴族院議員藤山雷太氏十一日入港ばいかる丸にて來連、二、三日滯在の上新京訪問の豫定

ばいかる丸船客

【門司特電九日發】十一日大連入港豫定ばいかる丸の主なる船客諸氏

貴族院議員藤山雷太、日糖社員西原雄次郎、同藪木弘、同三富憲次、神戶市衞生課長岩田穰、同療養所長前田三郎、醫師武藤春雄、日粉社員土屋銓一郎、貿易商菊地幸平、コロムビア蓄音機社員石渡周治、日本賣藥會社重役花岡千波、會社員上西勝、同中江喬三、同田中宇三郎、滿洲報社員藤田秀助、置原光彥、股野正、米原義雄、九大敎授井上克巳

人事

▲岡本常次郎氏（北鮮日報社長）九日本社來訪
▲金子南陽氏（同社京城支社長）同上
▲戰傷病兵安達航空兵曹長以下一行五十三名　九日午前六時二十分着列車にて着連
▲宇佐美寛爾氏（滿鐵理事）九日午前七時四十分着列車にて歸連
▲山田彥一氏（滿鐵經濟調査會第二部囑託）同上
▲乘杉嘉壽氏（東京音樂學校長）九日午前九時發はとにて北行
▲芦谷泰造氏（滿洲國文教部囑託）同上歸任
▲白城定一氏（代議士）同上新京へ
▲下田一夫氏（四平街地方事務所長）同上家族同伴歸任
▲井上芳雄氏（旅館事務所營業係主任）同上北行
▲二荒芳德伯（大日本少年團理事長）九日朝飛行機にて新義州へ
▲田門平八氏（同審議員）同上
▲首藤定氏（五品代行會社々長）同上福岡へ
▲小泉由太郎氏（神奈川縣會議員）九日午前十時頃市役所訪問、岡野助役に來連の挨拶を爲し辭去
▲谷本貞雄氏（辯護士）今日大連市聖德街二丁目三番地に事務所を開設す

蛇角

◇機構問題で進退谷まるかと思はれた谷參事官、別に谷まりもせず無事歸任、流石は外交官。
◇話の筋道さへ判ればよい、筋道の判らぬ話だけは承服出來ぬといふ、警官側の態度もよい。
◇總て物事は話合へば判る、話合はぬ處に誤解を生じ、或は反感も起るといふ、いゝ實例。
◇出來たと思つたら直ぐ消えたのがスペインのカタロニヤ政府、石鹼玉は支那ばかりの特產でない。
◇政友強がり、民政軟弱、國同負け惜み、無產聾啞。これが臨時議會に對する各派の態度。
◇滿鐵政府も安心して可なり。

哭くな青春（8）
三上於菟吉
吉邨二郎畫

試寫會て（その八）

義文は、さつきの、若々しく、豐かな顏を、ジロリと見た。

「スタンダアルの、戀愛晶化說が、御當人が失戀して、異性を怨んでの、呪ひの言葉だといふのですか――いや、それも、一つの見方には相違ない。が、僕は、むしろ、彼が、あんまり激しく愛したのち、女の本體を見きはめて、自分で絕望し、自分の目が信じられなくなつての、感慨だと思ふのです」

「でも、百人が百人、千人が千人に取つて、戀人は、鹽の結晶で蔽はれた、粗朶のやうにつまらないものなのでせうか！」

と、さつきは、うたがはしげに首をかしげて言つた。

「さあ」

と、義文の唇に、いく分、皮肉な微笑がたゞよつた。

「若し、君が、現在、樂しい戀愛に醉つてゐるなら、スタンダアル先生の言葉なぞ持ち出したのは、失禮でしたね」

「まあ、先生！」

と、さつきは、何がなしに紅くなつてしまつた。

義文は、笑ひ出した。

「は、は、は――僕は、君の個人問題に、觸れようとはしないから安心なさい――が、人生は、結局、幻滅だ――どんな望みも、手に取れば、取らぬ前とは、色も艷も違つてしまふ――ことさら、結婚は、幻滅だ。だから、戀人粗朶說を、一應、頭に入れて置いても、どなたも損はなさらんと思ふのですがね――」

――家が、好ましいところと思ふか――

とか、――結婚は幻滅だ――

とか、いふ、今迄の言葉を總合して見て、さつきは、義文の家庭が、つまりは結婚生活が、決してこれまで噂に聽いてゐたやうに、樂しいものでないのを想像するのだつた。

さつきは、義文の家庭については、鷗子から、いくらか聽かされてゐるだけだつた。鷗子の言ふところでは、義文夫人は、橫濱の生糸商の娘で、子供のころから瀟洒のハイカラで、生き〱した空氣に育ち、少女時代は何度か婦人雜誌の口繪をも飾つた美人であるとのことだつた。二人の間には、子供もなく、鷗子が、たつた一度の訪問の經驗では、彼の鎌倉の家は、まるで夫婦といふよりいつまでも戀人同士のやうな、和ぎさ、親みとに充たされた一對に依つて作られてゐるやうに見えるとのことだつた。

では、鷗子の言つたのは僞りであつたのか？それとも彼女の觀察が、皮相の見にすぎなかつたのか？

それとも、又、もう一さう突込んで言へば、義文をひそかに愛してゐるやうに見える鷗子の、嫉妬に暗まされてゐる目には、彼の家庭は、一も二もなく、たゞ、幸福な――呪ひ憎むべき幸福な愛の巢であるやうに思はれたのであらうか？

さつきは、鷗子を胸にうかべて、われにも無く言つてしまつた。

「鷗子さん、今日、お休みでしたわね――あんなに熱心な方が――御病氣でもなすつたのでせうか？」

「あの人、病氣ですね――」

と、義文はつぶやいた。

「病氣といふことは、緊張だ――」

遺品の前、追慕切々
各方面の熱望で三日間日延
東郷元帥記念展

本社並に太平洋協會主催の東郷元帥記念展覽會は今月一日以來大連市浪速町幾久屋特別室で開催中であるが我聖將の一代を語り其の高邁な風格を偲ぶべき大パノラマとして觀衆は出品の一々に感歎の眼をみはり連日參觀者殺到する盛況を續けてゐる、殊に場内に陳列された元帥の簡素な遺品數多き風雅なる筆蹟等は宛然その人の俤を見るが如く自ら襟を正さしむるものあり、わけても桜原要港部司令官の秘藏品をはじめ旅大における元帥の遺品、筆蹟等が陳列されてあることは參觀者に一段の感興を深からしめてゐる、此の展覽會は十日を以て閉會の豫定であつたが、學校方面其の他の熱心な希望もあり特に三日間日延べして十三日まで續開することとなつた

"ニラ政策"の波紋 大連で拳銃騷ぎ
職業的罷業破りの機關長が 深夜の街上で亂射

(寫眞)ジョンソン　チョーヂ

同船が本國を出帆する頃、ル大統領のニラ政策の失敗に原因する各種産業罷業が米國に勃發して以來下級船員と高級船員との對立が激しいので同船の所有店タコマオリエンタル汽船會社では同船がシヤトルを出帆の際下級船員の取締りの爲職業的罷業破壞者として同船へ機關長として乘り込ました前記ジョンソンが來合せ双方反目のまゝベロケを先づチョーヂが午前一時頃出た所へジョンソンが出て"誰を待つてるか"と聞いたので"いや自動車を待つてるんだ"と答へた所、"何か問題を起したいのだらう"とジョンソンが問ひたゞし、"御推察に任せる"とチョーヂが答へたら物も云はずに

毆打し 始めた、憤慨したチョーヂは毆り返さうとしたがいきなりピストルを突き付けられたので止むを得ず手を擧げて降參の意を示し、そのまゝ他の三人と後を追跡して連鎖街洋品店柳屋附近まで行つたが、續けざまにピストルを亂射し困惑してる所へ折柄ピストルを聞きつけた大連署員が驅付けてジョンソンよりピストルを取上げて五人を逮捕したものである、尚ジョンソンのピストルでチョーヂは足部に擦過傷を負ふた揚句他の四人と留置されて九日午後出帆の同船に遲れさうなのでしよげ返つてゐる

深夜の大連街上で拳銃を亂射しつゝ喧嘩を始めた外人五人が警官に追はれて遂にホールド・アップして逮捕された――今曉午前一時頃市内連鎖街方面で一人の外人が拳銃を亂射しつゝ四人の外人に追詰められて居るのを折柄管内

巡視中 の大連署齋藤刑事が聞きつけ後を追ひかけたが實彈が飛んで來るので危險を感じ常盤橋派出所の田邊巡査を同行して信濃町方面に向つて追跡し同町千鳥カフエー附近の電柱の陰にかくれ威嚇のピストルを同巡査が放つたところ、拳銃を持つた外人が素直にホールド・アップしたので直に殘り四人の外人と共に本署に連行した

何れも米國人で十月七日大連港に入港した米國汽船ベリングハム號乘組員機關長エフ・イー・ジヨンソン(三六)火夫チヨーヂ・ロー(三〇)ミアース・マツクケーラム、マーフイと云ひ八日午後五時ごろ市内山縣通りハンザ・レストラントで火夫

四人が ビールを飲んで氣焰を揚げダンス・ホール・ベロケに乘込んで踊つて居た所へ、機て

變る電話番號
伏見臺電話分局の新設により
本年末か明春から

【既報】伏見臺電話分局の新設によつて本年末或は新春早々より電話交換事務を大連、沙河口、伏見臺の三局で取扱ふことゝなり一部電話番號の變更が行はれるが、從來四數字のものにはその上に一數字の局番號が付き五數字のものには上の一數字が局番號となる寄でその局番號は大連2番伏見臺3番沙河口4番である、なほ從來一部の電話番號の頭に〇番號を附したものがあつたが、之も局番號に代用さるゝ譯である

鐵道工事監督中の 邦人二名を拉致
奉天省安廣縣下で

【奉天電話】九日奉天警務廳に達した情報によれば奉天省安廣縣第五區龍泉鎭の鐵道工事請負原組號務川崎友作、大野辰巳兩氏は鐵道工事監督のため黑龍江省大賚縣牛子沖子に滯在中去る九月廿九日午後九時ごろ匪賊に拉致され其の後行方不明であるとの情報に接し安廣縣警務局では直に各機關に連絡すると共に第二警察署より署員を派遣し眞相を調査せしめた結果、該匪賊は匪首双榮の率ゆる三十餘名の匪團で北方に姿を消しその後消息不明であるが鐵東縣方面に入り込んだ形跡があるので引續き搜査中であるが該匪團は多額の身代金を要求してゐる

義人村上氏 けさ奉天へ

【新京電話】義人村上久米太郎氏は温かい家人のみとりを受けつゝ

實地檢證における"船中殺人"の曲殿臣

嫉妬のナイフで 邪戀の妻を刺殺す
船中の殺人犯人捕る

八日午後五時三十分頃大連埠頭岸壁に繋留中の第十八共同丸船中において數百人の乘船客中で殺人を敢行した不敵な犯人曲殿臣(三〇)逮捕のため大連水上署司法係刑事隊を數班に分け夜を徹して犯人搜査に當る一方市内各署に手配し嚴重な

搜査網 を張つたが九日午前十一時十分遂に犯人は警戒網にかゝり逮捕された

犯人曲殿臣(三〇)は船中において被害者妻李氏(二六)を殺害するや何に喰はぬ顔で下船し非常線の張られる前に埠頭構内を脱出し、當てもなく逃走路を旅大裏道路に求め嚴重な非常線を突破して旅大裏道路大辛寨子に到着

不安な一夜を派出所附近の空家に過し九時頃ノコノコと起き出した所を同派出所勤務巡捕運長俊君に逮捕された、搜査本部の

水上署 では快報に接し凱歌を揚げて刑事隊が犯人の身柄受取りに大辛寨派出所へサイドカーで急行水上署に連行

犯人曲は妻の李氏がかれて近所に住んでゐる遊人趙竹喜(四〇)と情を通じ最近の彼等二人の態度は全く目にあまる程であつたが自分一人山東に歸れば不義者の二人はこれ幸ひと甘い巣を營むは必定であり、胸にもえる嫉妬の焔は遂に

妻殺害 を計畫せしめるに至つたもので七日夕刻小崗子市場で二十錢のナイフを買ひ入れ何喰はぬ顔をして乘船と見せかけ船中の慘劇を引きおこしたものである

第一回滿洲 射擊選手權大會
十一月四日開催に決す

滿洲射擊協會代議員會は八日午後一時より大連民政署貴賓室において開催

會長日下關東廳内務局長をはじめ田邊同學務課長、山本同體育主事、岩井鄕軍聯合分會長ほか大連市民射擊會、旅順體育協會滿鐵運動會射擊部、沙河口警察署、大連第二中學校等の代表十二名出席の上、先づ附議事項五件を議決した後、本社後援のもとに第一回滿洲射擊選手權大會を左記により十一月四日開催することに決し大會に關する諸種の打合せをなし同四時半閉會した

◇日時　十一月四日(日曜日)午前八時

◇場所　春日池畔大連市民射擊場

◇參加資格　滿洲在住者にして加盟團體の選出にかゝる者

◇參加申込期日及場所　十月二十三日、滿鐵本社學務課體育係内滿洲射擊大會事務所

◇競技規定(一)選手權區分は左の三部の團體競技及個人競技の方法とす、第一部軍人(未教育者を除く)及警察官吏、第二部中等學校以上學生生徒及青訓生(既教育軍人を除く)第三部一般男子(二)選手構區分に依る各部最優者を以て本年度選手權獲得者とす(三)射擊は左の方法に依り之を行ふ(イ)使用銃、三八式歩兵銃とし本會にて抽籤を以て一標的三挺宛配當す但し他標的に使用することを許さず(ロ)射距離二百米(ハ)標的十圏的(ニ)姿勢隨意、但し依托を許さず(ホ)發射彈一人五發連結射擊とす、但し最初の一發は彈着並に點數を示し第二發以後は最後に各點數を示す(ヘ)試射を許さず(四)團體競技の單位は五名より成る班とし各班に一名の班長を置き責任者とす、各團體は數班を出場せしむる事を得、但し同一人で二個以上の班に屬することを得ず、(五)個人競技は團體競技參加者を以て之を行ひ各團體競技における各人の成績を以て個人競技の成績とす

なほ右大會には各部を通じ最優勝團體に對し特に伏見宮盃並に賞狀を授與さるゝ筈で多數參加を希望してゐる

滿蒙旅館に一夜を明したが九日午前九時發はとで下靈部隊振の熱狀……手術を受くべく多數市民の熱誠なる見送りを受けて奉天に向つた

全滿刀劍大會
十月十三、四兩日、本社講堂にて

刀靈祭　十三日午前十時
講演會　十四日午後四時
試し斬　十四日午後一時
鑑定　十三日午前十時より 十四日午前九時より

▲鑑定料　折紙十五圓、鞘書十圓、小札三圓、口答一圓
▲試刀料　二圓(優秀刀には賞品贈呈)
幹部　近藤鶴堂氏擔當

▽陳列刀受附……十月十二日中(出品目錄掲載希望者は十日迄、沿線出品者の運賃は出品者擔當)

▽受附場所
大連浪速町五　滿洲刀劍會事務所(五八〇七)
同伊勢町六三　同　相談部(四六六四)
同朝日町四　羽澤刀劍保存會支部(二二八八三)
滿洲日報社事業部(六三四八)

注意…出品刀には出品者の氏名、刀の歷史、刀劍談、刀銘、寸尺、拵の有無を明記せる紙片を添附する事

主催　滿洲日報社
後援　滿洲刀劍會
羽澤刀劍保存會大連支部

列車から飛び降る
凱旋途中の戰病勇士

十二名の戰傷病兵は小熊看護長に

附添は れて山崎少尉の身を案じつゝ九日午前六時二十分大連驛着、岩井鄕軍聯合分會長岡野市助役その他官民多數の出迎へを受けて直ちに大連衛戍病院に向つた

全滿の治安維持に奮闘中不幸傷つき或ひは病魔に襲はれて無念の凱旋をなす白衣の勇士五十四名が新京衛戍病院所二等看護官分部鐵氏外五名の

看護を 受けつゝ吉林發大連着九日午前六時二十分の第二十列車にて來連の途、奉天衛戍病院から委託された傷病兵中の三重縣人第三十三聯隊附山崎萬吉少尉(二五)は八日午後十一時二十分ごろ千山、湯崗子間に於て折柄附添看護中の荒木定一一等看護兵に「頭痛がするから窓を開けてくれ」と窓を開かせ、矢庭に抱き止める荒木看護兵の手をふり切つて進行中の列車から飛び降り重傷を負うた

急報に よつて分部看護官外三名の看護兵は湯崗子驛に下車し闇中に山崎少尉の病軀を探し求め鞍山滿鐵病院に收容したが重態である、原因は詳細不明であるが神經衰弱で永くチチハル病院に入院し最近奉天衛戍病院に移り今回凱旋の途中であつたところから神經衰弱による發作と見られてゐる

なほ安達正朝航空兵曹長以下五

青訓射擊大會
女學生も參加

關東廳學務課主催青訓射擊大會は來る二十一日午前十時から大連春日池射擊場に於て

旅順、大連常盤町、沙河口、大廣場、松林各青年訓練所、大連育成、大連實業の生徒約二百五十名

ほかに神明、彌生有志女學生等が參加行はれる筈であるが二年連勝の沙河口青年訓練所は本年優勝すれば優勝旗を永久に保持し得ることゝなるので本年大會は頗る興味をひかれてゐる

"硫安棧橋"竣成
來る二十一日初荷揚
甘井子埠頭の偉觀

滿洲化學工業の甘井子第二埠頭通稱硫安棧橋は昨年十一月一日着工以來三十二萬四千圓の巨費を投じた結果、九月末愈々竣工、九日關東廳海務局に竣工屆を提出した

同棧橋は基部突堤からの全長二百二十五・三米十二萬五千平方米に亘る埠頭で扶掃標「航路見透標」「導灯」等一つにも一萬數千圓の巨費を投じた實に堂々たる埠頭を現出してゐる

なほ同埠頭には發動所工事中で動力はないが來る二十一日を期して大汽天山丸硫安總噸三千七百噸の初荷揚を行ふ筈である

大連埠頭の 新造小蒸汽命名

日滿倉庫に圓島丸を賣つた滿鐵大連埠頭ではこれに代る總水型曳船用小蒸汽製作のため九月初旬から大汽ドック大連工場で約二十萬圓の豫算で造船中の處十一月中に竣成の豫定となつたので同小蒸汽を長山列島の光祿島に因み光祿丸と命名した

松花江岸の 住民慰問
總局の巡航船

【佳木斯八日發國通】鐵路總局の主催せる松花江沿岸の一般住民慰安巡航船三江丸は九月三十日佳木斯に入港したが同船は商品の販賣、無料診察、施療等を爲し更に公安局に於て一般住民慰安の映畫の夕べを催して非常な好評を博した、なほ同船は去る一日蓮江口に向ひ同地で映畫の夕べを催し各地の住民を慰問しつゝ歸航の途に上

衰弱回復の早道

病氣で衰弱してゐる人や平素身體の弱い人は直ぐ『どりこの』を召上れ。何より早い體力回復法です。

岡田八千代女史
歸朝途次自殺を圖る

【東京九日發國通】昭和五年渡佛した岡田三郎助畫伯夫人閨秀作家岡田八千代さん(五三)が去る九月十四日マルセーユから郵船香取丸に乘船歸朝の途中、同船がマラツカ海峽を航海中左頸動脈を斬り自殺を圖つたとの報せが八日澁谷區の岡田畫伯の許に傳へられた、併し傷は案外淺く生命に別條はないとのこと

ワールドシリーズ第六日
カ軍勝つ 4-3
けふ決勝戰

【デトロイト八日發國通】ワールドシリーズ第六日はタイガース三勝カーヂナルス二勝でタイガースのリードの儘ネービンフイールドにて擧行された、天候快晴、地元四萬五千の觀衆は試合開始以前に球場に詰めかけ愈々デイーン及びルーガ投手と發表されるや滿場は破れるばかりの喝采である、午後一時半カーヂナルス先攻で開始四對三でカ軍勝ち兩軍とも三勝三敗となり九日は最後の榮冠を決する事となつた、スコア左の如し

カ軍	100	020	100	4
タ軍	001	002	000	3

風水害に千圓
哈市在住の露人

ハルビン市一ノ頭道街砂糖商露人エル・ツイクマン氏は今回の近畿地方風水害義捐金に金一千圓也を赤十字ハルビン支部に託して日本赤十字に寄附した、因に滿洲赤十字本部では此の奇特の行爲に對し近くこれが表彰の手續きをなさる筈である

繪を賣つて

【ハルビン特電八日發】植物學博士で畫家の米國々籍露人レイリ氏はニューヨーク博物館に掲げてあつた自筆の繪十數點を持參し日本で展覽會を開くべく來朝し繪を京都市長に獻げて來哈滯在中大阪方面の風水害を聞き八日ハルビン特務機關長を訪問、右繪のうち一點を賣却して救濟金に充てゝくれと申出た

東洋火災

浴日莊竣成
十七日野遊會

大谷光瑞師が嘗て周水子に建設中であつた浴日莊はいよいよ竣成したので來る十七日神嘗祭の吉辰をトして旅大その他各方面の人士を招待して園遊會を開催する事になつたが當日は午前十一時半開園午後三時閉園の筈で午前午後に亘り特別の臨時列車を運轉すると

乘馬協會が 映畫會を開催

滿洲乘馬協會では馬術及び馬事思想普及宣傳のため十日午後六時半より協和會館に於いて左記プログラムの下に映畫會を開催することゝなつたが一般多數の來場を歡迎すると(無料)

(イ)軍馬の生ひ立ち、第十回オリムピック馬術競技、ウキーンス(ダービー競馬その他)乘馬學校生活、各國馬事ニュース(以上五卷)

(ロ)高等馬術(以上二卷)

(ハ)鄕總理日本訪問實況(滿鐵弘報係提供トーキー四卷)

ラヂオ體操慰勞茶話會

今春以來大連神社境内でラヂオ體操を熱心に指導した先生に對し有志から記念品を贈呈し來る十日午前六時より大連神社々務所で慰勞茶話會を開催する一般の參加を望むと

季節料理放送

大連放送局では毎週月、木の二日間秋の季節料理獻立を放送することゝし、講師は羽衣高女紫藤タカ子女史に決定した

碇山、保野家慶事

碇山久氏令息碇山邦夫君は大倉土木取締役加藤眞利及岩男病院長岩男其二郎兩氏夫妻の媒妁で保野義郎氏令孃みどりさんと婚約整ひ十六日大連神社において結婚式を擧行同夜六時からヤマトホテルで披露の宴を張ると

永田勝惠氏

奉天體育協會理事奉天高女教諭永田勝惠氏は過般腸チフスに罹り醫大附屬病院において加療中であつたが八日午後八時病急に革り死去した

同氏は東京高師卒業後來滿奉天高女に職を奉ずるかたはら、奉天體協理事として斯界のため盡し又全滿洲劍道軍の一員として活躍するなどその功績大いにありその急死は各方面より惜しまれて居る

なほ葬儀は奉天癸町二四の自宅において施行する由

山葉奉天工場 樂器組立を開始

滿洲國の着實なる發展と共に全滿の音樂熱も益々高まり最近の樂器需要は增大の一途を辿つてゐるが從來濱松の日本樂器株式會社の姉妹會社として新京、奉天に出張所を持ちピアノ、オルガン等の樂器を始め家具類の製造販賣に絶大の勢力を占めて來た市内信濃町山葉洋行では最近のこの趨勢に應じて同社の奉天家具工場を擴張し山葉オルガンの組立でを始め製造の合理化により「安く良いものを」との一般音樂愛好家の要望に酬いることゝなつた

天氣予報

十日　西の風曇時々晴

滿潮(午前一〇時五五分 午後一一時二〇分)
干潮(午前四時五〇分 午後四時五〇分)

各地温度(九日午前十一時)

大連	二一	奉天	二〇
旅順	二二	新京	一七
營口	二一	新義州	一八
ハルビン	一九		

今日の小洋相場(十一時)
金百圓につき百六圓四十錢

親鸞聖人 (14)

鳳雲篇　吉川英治作　山村耕花畫

唖の世(三)

「私は、外で待つてゐませう」

と、宗業は云つた。

「さうか」

範綱は、ちよつと、考へてゐたが、眼の前に、青蓮院の小門を片手で押しながら、

「ぢやあ、今日は、わし一人で、御拜謁をして來よう。すぐに、戻つて來るからな」

と、中へ隱れた。

宗業は、塀の外を暫くぶらぶらしてゐたが、やがて鍛冶ケ池のそばへ行つて、雜草の中の石に、腰をおろし、鮒か何か、水面をさわがしてゐる魚紋に見恍れてゐた。

時々、顏を上げて、

(まだか)

と云ふやうに、青蓮院の方を、振向いた。

そこから見ると、青蓮院の長い土塀と、土塀の中の鬱蒼とした樹林は、一城ほどもあつて、何處に伽藍があるのか、何處に人間が住んでゐるのか、わからなかつた。

「和歌の話になると、兄上は好きな道だし、大僧正もわけて御熱心だから、つかまると、すぐに歸れまいて」

宗業は、退屈のやり場をさがしながら、兄と、慈圓僧正とが、世事を忘れて、風雅を談じてゐる姿を、瞼にゑがいた。

僧正は、まだお若い方だつたが、山門六十二世の座主であり、法性寺關白忠直の子、月輪禪定兼實の兄君にあたるので、粟田口の僧正といへば天台の法門にも、院や内裏の方面にも、格別な重さをもつてゐた。

案のでう、兄は、入つたきりなかなか戻つて來なかつた。魚紋の戯れにも見飽いて、宗業は、退屈な足を的なくそこらの草原に彷徨はせてゐた。

テーン、カーン

鎚の音がする。

白い尾花の中に、屋根へ石を乘せた鍛冶小屋が見えた。

尾花の中から、痩せ犬が、野鼠を咥へて駈て行く。犬は、一軒の鍛冶の家の床下へもぐりこんで、わん!わん!

遠くから、宗業へ向つて吠えるのだつた。

この野原の部落には、三條小鍛冶といふ名工が一頃住んでゐて、それから、この池の水が、刀を鍛つのによいといふので、諸國から刀鍛冶が集まつていつのまにか一つの鍛冶聚落ができてゐた。そして、下手くそな雜工までが、粟田口某だの、三條小鍛冶某だのと銘を切つて、六波羅武者に、賣りつけてゐた。

「なる程……今の世には、書をかくより、歌をよむより、刀を鍛つ人間の方が、求められてゐるとみえる」

一軒の鍛冶小屋の前に立つて、宗業は、漠然と、鍛冶のする仕事を眺めてゐた。

眞つ黒な小屋の中には、あら金のやうな、男たちが、鞴火をかけたり、炭を焚いたり、鎚を振つたり、そして、

テーン!

カアーン!

火花を、金敷から、走らせてゐた。

彼ッ方の小屋でも、此っ方の仕事場でも、無數の刀が、かうして作られてゐる。——やがて、この刀が、何につかはれるのかを考へると、氣の弱い宗業は、怖しくなつて、そこに立つてゐられなかつた。

「おウい」

振向くと、兄の範綱が、青蓮院の方から、駈てくるのが見えた。

宗業は、救はれたやうに、

「御用は、濟みましたか」

「いや、やつと、お暇を告げてきた。午にもなる故、食事をして行けと仰せられてな、弱つた」

と、範綱は、貴人の前にひれ伏してゐた窮屈さから解かれて、伸び伸びと、晩秋の明るい野を、見まはした。

日露大戰の秘史「北滿の落花」成る

日露滿三國人の協力作品

日露戰爭の風雲急なる明治三十七年、哀れハルビン郊外曠野の下花と散つた愛國の志士横川省三、沖禎介兩氏を始め六烈士の燦然たる偉績を描いた六烈士事績保存會製作オールトーキー「北滿の落花」は遂に完成、滿洲版(一萬三千呎)日本版(約八千呎)の二種に分けて近く公開の運びに至つた尚この映畫には横川沖二烈士をハルビンに於て銃殺せる現場の指揮官シモノーフ將軍や二烈士逮捕の司令官メヂーク中將等も特別出演して居り日、露、滿三國人協力になる記錄的時局映畫で出演俳優は淺岡信夫、西條香代子、小笠原明峰等である

日活全發聲 槍供養

日活館次週上映

このストーリーは元來講談種であり辻吉郎監督はかつて大河内主演で映畫化したことがある、今度のオール・トーキーは尾上菊太郎が主演で槍持市助を演じてゐる、人物が講談らしく一つの型を持つてゐるので、歌舞伎から來た菊太郎には日活入社第一回作品として或る程度成功した出來を示してゐる

赤穗へ歸る千葉三郎兵衛(市川正二郎)の槍持市助(菊太郎)が主人に遅れて旗本岡田文之進(羅門光三郎)の宿へ飛びこんだといふのがこの悲劇の發端で岡田は怒つて槍を返さず、市助は責任感から母と戀人お久(歌川絹枝)へ涙ながら書おきを殘し宿の一室で腹を切る、翌朝千葉は市助の首を持つて岡田の宿に乘り込むが、岡田が非を覺つたのを知つて碁盤を切つて立ち去り、槍の先に市助の髮を結んで供養する

かういふテーマのものは劇にも講談にもよくある、唯市助の命と槍とどつちが大切であるか——といふ千葉の解釋に新らしい所があるのでストーリーとしては救はれてゐる、話上手に語られたなれば充分面白い物語りであるが、辻吉郎監督の手法はいさゝかそのマトをはづれてゐたやうである、運過ぎるテンポは此のクライマックスまでに見てゐるものを疲れさせてしまふし、菊太郎に充分な芝居をさせてゐながら無聲映畫的なメットパックで却て迫力を失はせ觀客への感銘を中斷させてゐる

槍持ち市助に扮した尾上菊太郎は堂々たる芝居ぶりであるが、今後トーキー俳優として成功するためにはもう少し舞臺臭を除くやうに努力しなければなるまい、市川正二郎の千葉は柄も立派だしエロキューションにも難がない、羅門の岡田は疳癪持ちと凄味とを取り違へてゐる様だ、吉次の用人小太夫の扱ひ方は監督の手落ち、自分の主人を嘲笑しつゞけてゐる様な演技、この外星の可内が活躍してゐる處を見せる

安本技師のキヤメラはアングルにトーンに出色の出來を示してゐる　—S—

千惠プロ新女優 日下部世津子

千惠プロへ横濱鶴見高女出身本年二十一歳になる日下部世津子といふ女優さんが入つた。生花、琴、三味線の趣味あり、エキゾチックな容姿の持主で娘役として活躍すると

私語線

奉天滿洲美會、青島ひさご會、天津ひさご會を主宰してゐる無一庵小唄瓢齋こと越村友吉氏が大連方面にも出稽古專門で出張して來ることゝなつた、申込み所は電七四九二番◆洋畫全プロを組んでゐた日活館來週は久々で日活映畫全プロ「槍供養」を呼びものに「美はしの吉岡先生」と北滿の義人村上久米太郎氏の映畫化「日本人は此處にあり」の兩際物、小品現代劇「猥かに合戰」◆チヨイト淋しい全プロ週間だが「日本人は此處にあり」を上映するに當つて先般聯合艦隊入港の際の乘組員入場者に對して市より拂はれた入場料を村上氏義捐金に寄附する筈である◆本社主催の「七寶の柱」週間映畫館開館以來のレコードたるに止まらず、滿洲映畫界の最高記録を殘して盛況裡に終了

◇◇日本人は此處にあり◇◇

日活現代劇部に於いて北滿の義人村上久米太郎氏の映畫化が完成した、監督は千葉泰樹、主演村上氏に扮するのは廣瀬恒美、日活館に於いて次週「槍供養」と共に上映される筈である(寫眞は村上氏に扮した廣瀬恒美)

製鋼所增產計畫案
滿鐵重役會議開かる
伍堂製鋼所社長より說明聽取
十日內に會議再開

昨報のごとく昭和製鋼所第二次增產計畫に關する重役會議は九日午前十時より開催されたが林、八田正副總裁、竹中、山崎、大淵、佐々木、郡山各理事、神鞭常務等出席の下に先づ伍堂社長より一時間餘に亘つて製鋼所第二次增產計畫の理由及び必要に就いて說明があつた、增產の必要は現在の世界的情勢に基因して緊急を要し且又軍部においてもこれを切望してゐるがこの製鋼三十二萬噸を五十萬噸に增產する計畫實行に當つては約二千六百萬圓の新資金を要するのでこの切迫重要なる問題に對して當日の重役會議に於いては愼重協議されたが結局監理課に於いて

一、增產後の製品需給關係に就て
二、增產計畫に必要な新資金の資金繰り方法

の二項目について緊急研究せしめることゝなり、約十日內に右成案を得た後、更に重役會議を開催成否を決定することゝなつた

飽くまで愼重に
大事をとる滿鐵本社

昭和製鋼所の第二次增產計畫案に對して滿鐵內部に贊否兩論が對立するに至つたことは昨報のごとくであるが、滿鐵重役團はいづれに決定するにせよ最も愼重な取扱ひをなすこととなり、監理課に關係書類二十部を複製させ九日關係部課長に配布し研究せしむるところがあつた、製鋼所側としては一日早ければ一日だけ有利だとして殊に決定が遲延して鐵鋼の値下りでも見るやうになると實現の可能性が薄ろしく減ずるわけで可及的速かに案の決定方を希望してゐる、しかし滿鐵內部にはそれほど急ぐ必要なく十分な審議を遂げ眞に自信が出來たところで實行に着手しても遲くないとの主張も有力であり、本問題に關する第二回重役會議で即決されるか否か疑問とされてゐる

豫算重役會議

九日午前中は滿鐵重役會議は昭和製鋼所問題に就いて協議されたので午後より滿鐵十年度豫算に就いて重役會議を開催される

具體案の提出を求め
會議を促進する
日蘭會商と日本の方針

【バタヴイヤ八日發國通】八日開會を豫定されてゐた日蘭會商は局面打開か決裂かを決するものとして注目されてゐたが今日迄の處蘭印側は日本の提案に反對意見を述べるのみで具體的討議に入る事を避けてゐるため七日本省より長岡代表自ら出馬し會商の促進方訓電に接した、しかし我が代表部は今之を行ふのは徒らに會商を紛糾せしむるのみとし唯今日迄の進行狀態では不滿足であるから委員會自體に於て促進方法を講ぜしめる方針を樹て八日朝越田總領事はヘルデレン、ボーフス・ストラーテン兩氏を訪ひ會見の結果九日午後五時半輸入に關する懇談會を續行する事と併せて今後の促進方法を附議した、我方は今後具體案の提出を求め今月中旬迄には各問題に亘り双方の具體的要求を明確ならしめ出來る限り步み寄り、然る後長岡、ラムフト兩代表間で政治的折衝を行ひ解決せんとする方針である、かくて分類數問題、海運問題、未晒問題等一切に關し突進んだ討議が行はれる筈である

未晒綿布制限
發令を提示

【バタヴイヤ八日發國通】越田總領事は午前十時半經濟省にヘルデレン及ボーフス・ストラーテン兩氏を訪問、二時間に亘り重要會見を行つた、越田總領事は嚢にオランダ側から要求のあつた未晒綿布一部の積止め解除の問題につき日本側は官民協議會を開いた結果、積止解除を爲し得ずと態度を決定した旨報告し善後措置につき日本側として或種の手段を提示したが

ヘルデレン氏は積止解除をなさゞるを遺憾とし蘭印側も適切な措置を執らねばならぬ旨を強調し未晒綿布に關する制限發令を婉曲ながら提示した、但し未晒制限發令の場合は豫め日本側に通達する旨附言した、なほ越田總領事は海運問題に就いても懇談して辭去した

綿糸布輸出
振興組合
調査員を派遣

【大阪八日發國通】日本綿糸布輸出振興組合では本年度は近東諸國に調査員を派遣するに決定、人選

金物類は五割
雜貨は一、二割
大阪風害による値上

の結果松井商店の村田米雄、伊藤忠商店の田中田安雄、大日本紡の阪本又治(東洋紡未定)を特派に決定、調査團は十一月上旬神戶發

大阪方面の風水害による當地各方面の業者間に與へた影響に就いては目下何等調查資料なきも大體市中各業者の意見を綜合するに一般雜貨類は約一、二割方の騰貴を見たのみでストックもあり、續騰を見ない模樣である、金物工場の甚大な被害に伴ひ、特に需要期を控へ鐵板類は一時八割方の大巾騰貴を示したが、大阪に於ける暴利取締等の結果目下五割見當に落着いてゐるが品薄で手廻りなく大阪方面の工場復舊如何によつては今後どの程度の昂騰を見るやもしれず成行きは注目されつゝある右に就き進和商會では語る

鐵板類といつても主に平板三十番ものですが、煙突用、建築用使用品として大體需要期に入ると若干は騰貴するのですが、何分ストックがないこととて一時は八割見當の急騰を見ましたが大阪の暴利取締の勵行によりその後幾分緩和された模樣で目下のところ五割見當で、目先保合ひといふ形です、最も大阪では殆んど大規模の金物工場が被害を受けたのでこの復興工事が終つた後でなければ輸出は行はれない譯で、從來に比較して今のところ大體一ケ月位遲れるものと思はれます

北滿でも
狂騰

【チチハル特電九日發】關西地方の風害は大阪商品を主として輸入しつゝあるチチハル市場に忽ち反映し、亞鉛引鐵板の如きは一圓五十錢から一躍二圓二十錢に狂騰しその他綿糸布、紙類も輸入杜絕さストックの減少に伴つて逐次高値を呼びつゝあり、雜貨、化粧品類も幾分强調氣味ではあるが冬季の需要を見越して仕入後のことゝて急速に小賣市場に反響を與へて居らぬ、しかし之等もストックの減少に伴つて幾分高騰すべく、當局では不正商人の跋扈を防止すべく監視の眼を光らせてゐる

濱北愛護村に
改良種を配布

ペルシヤ、イラーク、シリア、トルコ、ジョージヤ各綿布市場視察の筈

【ハルビン九日發國通】鐵路總局では嚢に濱北線愛護村に改良大豆を配布したが更に今回大豆暴落の際の危機を救はん爲め改良小麥種子を配布しつゝあるので濱北沿線農村は漸次活況を呈するに至るものと見らる

紡績操短据置か
被害工場との釣合から

【大阪九日發國通】一月以降三月迄の紡績操短は十五日午餐會で協議せられるものと觀られるが全體論と据置論とが對立してゐる、全體論は風水害後の復興景氣で販賣增加が期待される故現行操短率四晝夜休業の四割一分二厘即ち實行八分はこの際全廢が必要だと云ひ据置論者は被害工場と他との公平を期すために据置き必要と主張してゐるが結局据置に落着くものとみられる

今年度の蠶減收高
二億圓を超す
夏秋蠶だけで一億八千萬圓減

【東京特電九日發】九年度夏秋蠶豫想收繭高は三千六百六十四萬四千三百十貫で前年に比し二割八分四厘の減收を示した、これを金額にして前年と比較すれば前年においては平均三七がけ一貫目四圓十七錢見當を示して居たので金額二億一千百七十三萬八千圓に達したが本年は二割八分四厘の減收に加ふるに繭價も亦二〇かけ見當糸價十一匁二と見て二圓二十錢程度と見るのが適當であらうから八千六十一萬七千圓に過ぎず一億三千百十二萬一千圓の減收である、斯くて秋蠶において價額にして一億八千百九萬三千圓と云ふ大減收を示して居たから春夏秋蠶を通じ本年減收總額は昨年に比し三億一千二百二十萬三千圓となり凶作と相應じ全農家の窮迫振りを如實に示してゐる

支那歐洲向增で
昨年同期より八萬噸增
九月中の大連港輸出貿易

大連港九月中の輸出狀況(滿鐵商事部拔石炭を除く)は日本向に於て前年同月に比し三割方の著減であるが、支那向好調を續け殊に歐洲向の飛躍的需要喚起によつて月間大連港輸出噸數三十一萬六千八百九十九噸を見た、これを前年同月に比較すれば約三割五分の激增である、今各仕向方面別に就いて見るに日本向にあつては內地に於ける千害風水害に加ふるに地方農村不況と惡材料山積し月間六萬九千二百七十八噸の輸出を見たのみで前年同月に比し三割減の不振である、支那向は前月に引續き好調を辿り一萬九千百八十四噸の輸出を見、前年同月に比し六割餘の激增である、歐洲向大豆にあつてはドイツにおける油脂原料輸入制限令の緩和後商談相繼ぎ月間船積二十萬千五百六十五噸に達し前月に比し約四割、前年同月に比し倍餘の激增振りで大豆外を含めたものにおいて二十一萬八千二十四噸これまた前年同月に倍餘を告げた、その他の方面向に於て僅かに減少を見たが大勢に影響少く、斯くて到着貨物閑散期に於ける稀有の輸出殷盛裡に越月した、詳細左の如し(單位噸、△印は減)

	九月	前年同月	增減
日本	六九、二七八	一〇〇、二二二	△三〇、九四四
支那	一九、一八四	一一、六六六	七、五一八
歐洲	二一八、〇二四	一〇九、五七六	一〇八、四四八
其他	一〇、四一三	一四、七一七	△四、三〇四
計	三一六、八九九	二三六、一八一	八〇、七一八

三三%の激增振り
九月中の埠頭到着高

九月中大連埠頭到着貨物の狀況を見るに、埠頭に於ける輸出の旺盛を眺めて貨物の港頭蒐集に努めたるも南北滿における鐵道背後地は既に在貨薄に加へて松花江川筋大豆出廻も水害復舊直後の八月を頂點として九月に入り新穀出廻めなりたが、銀價昂騰特產相場安に九年度農作物減收の報に刺戟され先高を見越し相場の逆鞘を激し新穀の出廻りも弗々で些か荷間への氣味ながら前記川豆が夏期到着の王者として月間大連埠頭到着總數(滿鐵商事部拔石炭を除く)七千三百二車これを前年同月に比較すれば尙千八百十四車一日平均二百四十三車を見た、一日平均六十車即ち三十三パーセントの激增である、次にこれを線別に就て見れば北鐵連絡にあつては拉濱線平齊線の復舊とその能力發揮に影響されまた一方品薄にて八月に比し千六百十一車激減の二百九十二車に慘落した、濱北線を除いては自他線共に上述の理由から八月に比し減少を見たが前年同月に比し左の數量表の示す如く著增の跡を辿つた詳細左の如し(△印は減)

線別發車數

	九月	前月	增減
社線	三、四五	三、九四一	△四九六
奉吉	八〇五	六五五	△三一〇
京圖	一四七	三三四	△一七
拉濱	三、〇三七	三、九六	△九五九
濱北	四四一	七〇	三七一
齊北	四九八	九六七	△四六九
平齊	一、〇四〇	一、三四四	△三〇四
大鄭			
奉山	七九	六二	一七
北鐵	二九二	一、九〇三	△一、六一一
金福	一八	二九	△一〇一
計	七、三〇二	一一、三一一	―

線別發噸數

	九月	前月	增減
社線	六二、五九九	一三三、六〇四	△六〇、六〇、六〇二
他線	三三六、三三六	一〇一、〇四三	一四、二〇四
北鐵	八、四八	一〇、〇六	△二、八〇
社用品	二、一〇二	二、〇四四	一、〇九九
計	二一〇、五九六	一六七、〇四〇	四三、五五二

なほ九月末迄の年度累計到着噸數は百六十二萬三千三百四噸、前年度累計に比し五十六萬六千百四十噸增即ち五十三パーセントの增加率を示してゐる

凋落甚しき
ソ聯對滿輸出
本年上半期一五〇萬圓

【ハルビン發】一九二四年奉露協定調印後間もなく北滿市場に對する自國商品の進出を計るべく其年ハルビン市に通商代表部を開設したのに極東銀行、國營保險會社、蘇聯穀物輸出會社蘇聯煤油公司、國營商業機關を從屬せしめて活動を開始し、巧な宣傳法と、露國勞働組合機關の後援と支那官憲の驅使によつて支那商人以外の在住歐米商人間にも露國商品の販路を獲得し、一九三一年露國よりの對滿輸出額は一千萬圓を超過するに至り、蘇聯煤油公司の露油の如きも一九三一年には二百八十五萬ガロン北滿市場に賣込んでゐたが、同年秋の滿洲事變以後前記露國商業機關の活動はいづれも頓挫步調となり昨年六月の北鐵讓渡交涉開始以來は一層これが顯著となり、本年一月以降六月末日迄の露國商品の輸入額は僅かに百五十萬圓といふ少額を示すに至り、北滿における露國側の經濟活動は北鐵讓渡の實現と共に殆ど總退却を餘儀なくされるのではないかと見られてゐる、今露國の對滿貿易の消長を物語る資料として對滿貿易最盛時の一九三一年におけるハルビン通商代表部の輸出額と本年一月以降六

新麻袋昂騰す
圓安と需要增で
大連在荷二百八十萬枚

大連における新麻袋市況をみるに本月に入り南滿地方を中心とした需要が急激に起つたゝめ市況硬化し連日昂騰の一途を辿りつゝあるこれは本年度大豆は比較的水豆が多く品質が惡いため包裝用として古麻袋より新麻袋の實需が見越され、輸出方面も目下日本向は不引合なるも歐洲向引合あり古麻袋の割高と相俟つて新麻袋の需要增となり、更に產地カルカツタも滿洲の先高を見越して氣配强硬を示し、圓爲替安から產地の引合高くなりますます騰勢に拍車をかけてゐる、目下大連在荷は二百八十萬枚程度で目先入荷薄の振合にあり强氣筋は圓爲替の先安を見越し相當の上値を期待してゐるが弱氣筋は奉天製麻製品の壓迫を懸念し警戒する向もある、九日前大連五品取引所商品市場における麻袋新麻袋は現物の荷動き活潑なると地場鈔票高に刺戟され各月限共一氣に六七厘方の暴騰を演じたが引跡氣配は現物三十九錢七厘、十月三十九錢六厘、十一月三十九錢三厘、十二月三十八錢七厘、一月三十八錢一厘見當の强含み商狀であつた

石田商議會頭
歸奉

【奉天九日發國通】新京に於ける全滿商工會議所聯合會に出席した石田會頭は兒玉理事と共に八日夜十時半奉天に歸來したが語る

今回の聯合會は非常な收穫があつて極めて有益であつた、在留邦人に對する課稅問題に就いては非常に論議されたが時期尙早論者が多く結局反對と決議された、奉天商工會議所提出の營口撫順間の運河開拓案は大連商業が時期尙早を唱へたのみで全部贊成された、近く東京に開かれる全國商工會議所聯合會に出席するため上京する豫定だ

支那全國經濟委員會の
青海開發策大綱

【上海特信】全國經濟委員會は、最近頓に政治的重要性を增した青海の開發計畫中であつたが右計畫に基き衛生處長劉連芳、衛生處長張維芬、同委員會西北辦事處主任劉景山、獨人顧問スタツプ氏等は過般來西寧に赴き青海當局と同省經濟建設に關し打合せの結果左の如き大綱を決定した

▲經濟　同省產羊毛は品質優良なるも技術的に未熟にして夾雜物多き故羊毛洗滌機等の機械を大量購入して品質向上を計る
▲交通　隴海鐵道の終點より西南公路を建設甘西公路と連絡し自動車の交通を便ならしむ
▲衛生　全省に經費三萬元で衛生實驗所を建設し蒙古人に衛生智識を普及せしむ
▲牧畜　同省高原地方には水草が生えぬがこれが對策を研究の上馬羊等の飼養を試みる

月末日迄の數字を左の掲げる
△在滿蘇國通商代表部輸出額

	一九三一年	一九三四年上半期(單位十圓)
魚類、魚罐詰、筋子	一、三六五、〇〇	一三五、〇〇
曹達	四四、〇〇	一〇〇、〇〇
硝子及硝子製品	三五、〇〇	三〇、〇〇
石炭	七五三、〇〇	一〇、〇〇
煙草	一、八九五、〇〇	三〇、〇〇
果物及果實	七六、〇〇	一〇、〇〇
電機附屬品		五、〇〇
ベンジン	一、八〇四、三〇	六〇〇、〇〇
藥品	二二一、五〇	三五、〇〇
ロープ類	三、三〇	五、〇〇
雜貨、酒類	一五、三〇	五、〇〇
各種鐵物	八八、〇〇	四〇、〇〇
機械及農具	一六八、三〇	三〇、〇〇
染料、蠟等	一三三、三〇	一〇、〇〇
書籍文房具	二七、〇〇	一一、〇〇
各種木材	六八、七〇	三〇、〇〇
綿製品	一五七、三〇	三〇、〇〇
食器	四五、三〇	一〇〇、〇〇
食料品	一五七、〇〇	一〇、〇〇
皮革	一三一、〇〇	―
洋燈	一、七〇	―
雜貨	三三五、〇〇	三五、〇〇

鈔票又も暴騰
大正十四年來の新高値

大連錢鈔市場の鈔票は過般來支那國民政府の銀輸出稅引上げ說に騰勢を阻まれつゝあつたが二、三日來海外銀塊の好勢と圓爲替の軟弱を眺めて再騰步調となり九日前場は海外市況として倫敦銀塊現物先物共四分一高、紐育銀塊八分三高、孟買銀塊八分七高と一齊高を示し、米日爲替六仙安、上海市場も日本向百二十六圓臺から七圓と飛り、標金五、六元安を入れ前日より四五十錢高に寄つたが引際上海市況ますます强氣的となつたので騰勢を加へ前日止値より一圓二十五錢高の百二十九圓七十錢に止め大正十四年來の新高値を示現した

◇…その定石を破つて矢繼早の增產をしようといふのだから一方では無謀だといひ、他方では此の非常時を知らぬかといふ、その爭ひとにかく見物には違ひない

に出し、成績良好と安心のついたところで增產と來るのが定石

營口水電は
存續する

【營口九日發國通】全滿電氣統一會社の成立に伴ひ營口水道電氣會社は之に合流することゝなつてゐるが營口水電の從來の附帶事業たる電話及水道バスは依然營口水電に於いて經營することゝなり目下新社屋建設中

黃塵

◇…昭和製鋼所の第二次增產計畫がいよいよ滿鐵重役會議に上程された、何分二千六百萬圓といふ大事業で、この頃發生してゐる滿洲關係會社なごは足許にも寄れぬ仕事だけに滿鐵も仲々愼重だ

◇…軍も需要者も全部大贊成だといふが、この邊が大贊成といふのは當然で、まかり違つたらその赤字を背負はねばならぬ滿鐵が大事をとるのは當然の事

◇…普通の事業ならば又自分の腹を痛めて資本を出すならば、一應工場を建設し終へて製品を世

市況(九日)

特產
材料區々に
大豆保合

今朝の定期は大豆は材料區々に氣迷ひ區々保合を辿り、豆粕は油房筋賣に邦商買も利かず區々保合、豆油は南支筋買に强調を告げ、高粱は銀高に押され軟調を呈した

◇定期前場(鈔建)

▲大豆(區々保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月末	三六二〇	三六七〇	三六二〇	三六三〇
十一月末	三六八〇	三六八〇	三六二〇	三六三〇
十二月末	三六三〇	三六三〇	三六三〇	三六一〇
一月末	三六三〇	三六四〇	三六三〇	三六三〇
二月末	三六五〇	三六五〇	三六五〇	三六五〇

出來高　二百八十七車

▲豆粕(區々保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	一一三〇	一一三〇	一一三〇	一一三〇
十一月限	一一三〇	一一三〇	一一三〇	一一三〇
十二月限	一一〇五	一一〇〇	一一〇〇	一一〇五

出來高　三萬四千枚

▲豆油(强調)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
十月限	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇
十一月限	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇
十二月限	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇
一月限	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇
二月限	八〇〇	八〇〇	八〇〇	八〇〇

出來高　九千箱

▲高粱(軟調)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
十一月末	二四〇〇	二四〇〇	二三九〇	二四〇〇
十二月末	二四〇〇	二四〇〇	二三九〇	二三九〇
一月末	二四一〇	二四一〇	二四一〇	二四一〇
二月末	二四一〇	二四一〇	二四一〇	二四一〇

出來高　四十八車

▲包米　出來不申

◇現物前場(銀建)

	寄付	大引
混保大豆(袋込)	三六三〇	三六五〇
大豆(裸物)	―	―

出來高　百五十車

普通大豆	出來不申	
豆粕	一二六〇	一二六五
出來高	三萬四千枚	
豆油	八七〇〇	八七五〇
出來高	五千五百箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

◇定期喰合高(九日)　前日對比較△印減

大豆	三七二二車	一〇一車
高粱	一〇七七車	四一車
豆粕	六六二千枚	一二千枚

市場電報(九日)

銀塊及爲替

倫敦銀塊現物、先物、紐育銀塊、孟買銀塊、英米爲替、米日爲替、米支爲替、スチール、アナコンダ

神戶日米

第一回、第二回、第三回

棉花

米棉　現物、十月、十二月、一月、三月、五月、七月
印棉　ベンゴール、ブローチ

豆油一三三〇〇箱　豆粕生產高(十日)　二二〇〇〇枚

錢鈔
海外銀塊高で
鈔票暴騰

海外市況は倫敦銀塊現物先物共四分一高、紐育銀塊八分三高、孟買銀塊八分七高、滙申九七圓四〇、大洋九七、米英クロス一仙四安、米支

株式
內地變らず
保合閑散

上海標金

手形交換高(九日)

爲替相場

奧地相場

鮮銀

特產

株

大阪綿糸　大阪棉花　大阪期米　神戶期米　東京期米　東京株式　大阪株式　橫濱生糸　印度麻袋

商品
綿糸布動高
麻袋續騰

上海爲替情報

朝夕刊共十二頁
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社

紛糾する在滿機構改革問題
關係當局間で圓滿に解決を圖るべく善處
昨日の閣議で申合せ

【東京特電九日發】岡田總理は九日午前九時官邸に坪上拓務次官を招致して拓務省側の在滿機構改革問題に關する意見を聽取、九時五十分より林陸相と會見意見を交換したが、陸相は問題の憲兵司令官の警務部長兼任を變更することには强硬に反對した、次で廣田外相も加はり協議したが、解決策を得るに至らず、引續き閣議に移り總理は八田、森重兩課長より聽取せる現地の情況を詳細に報告し、之れが對策に就いて陸軍、外務、拓務關係當局間で講究中であると述べて諒解を求めた、次で陸相、外相よりも現地の情勢を報告したが、陸相は「陸軍當局に達した情報に據れば左程惡化してゐない模様である」と述べたので閣僚より種々質問や意見續出し各閣僚とも「憲兵司令官の警務部長兼任は今更變更出來ぬがその細目と運用に於て十分妥協し得るやう官制の制定をなすと共に關係當局に於て之を圓滿に運用せねばならぬ」との意見出で結局總理の提議通り關係當局で圓滿解決を圖るやう善處することになつた

警務部に文官次長
根本方針を變へぬ便法として最も有力視さる

【東京特電九日發】政府首腦部は憲兵司令官の警務部長兼任の根本方針を變更せずに何等か便法を講ずべく苦慮してゐるが警務部に文官の次長または課長を置く案が最も有力に考慮されるに至つた、因に警務の四課または三課長または二課長は文官とすることに既に決定せる事項である、右に就て林陸相は語る

文官の次長を置くかどうかは今後の研究問題だ、課の一つや二つ增えても減つても差支ない

既定根本方針の範圍內で緩和
閣議の後林陸相語る

【東京九日發國通】林陸相は本日閣議後紛糾せる在滿機構改革問題につき次の如く語つた

今日の閣議においては在滿機構改革に對する現地の狀況に就いて拓務、外務、陸軍側に達してゐる情報を互に報告し、今後の處置に就いて協議した、併し現地の反對は主として憲兵司令官の警務部長兼任に依る憲兵化に對する反對であるやうであるから計畫案の根本方針を變更せざる範圍に於て緩和の方法を講ずる事に意見の一致を見たので今後此の方法に關する具體案は內閣に於て研究する事になつた、陸軍としても斯ることで騒いでゐることは國辱であるから根本方針を變更せざる範圍において激化を緩和する方法を講ずることは何等差支へないと思つてゐる、課長等の機構とかその他の點に於て法制上憲兵化するものでないと云ふ政府の眞意が明瞭にされゝば現地の激化狀態も大體諒解され緩和されるであらうかと思つてゐる、この騒ぎに依つて急に專任拓相を置く樣にな

拓務首腦部會合
善處方法の成案作成を申合す

【東京九日發國通】九日午後五時より拓務省に首腦部會合し在滿機構改革問題に關する現在の情勢不穩なるに鑑みこれが對策を協議したが、閣議決定事項たる憲兵司令官の警務部長兼任は撤回不可能であるがその他の善處方法について拓務省としては制度上の責任上、現地を慰撫すると同時に不祥事の發生を阻止する確乎たる信念に立脚せる成案を關係各官の間で作成することを申合せ同七時三十分散會した

兼任案を撤回せよ
民政黨三代表、岡田首相に說く

【東京九日發國通】民政黨の牧山、池田、武富三氏は幹部會の申合せにより九日午後五時四十分岡田首相を官邸に訪ひ

在滿機構改革問題から滿洲の事態が憂慮すべき情勢にあるは甚だ遺憾である、首相は宜しく愼重に善處されんことを希望する政治は活きものである、嘗て官吏減俸案を撤回した如く、今回の憲兵司令官警務部長兼任案も考へ直しては如何

と質したるに對し岡田首相は

兎に角現在の情勢に關して責任者たる菱刈關東長官から何等の報告が來てゐないので、至急報告するやう賴んだ次第である、何れ報告の來次第充分考慮して善處するつもりである

と答へ具體的の回答を避けた

軍部の意向を諒解
陳情の米岡氏等

【東京九日發國通】米岡旅順市長外六名は九日午後五時陸相官邸に林陸相を訪問し在滿機構改革による武斷政治反對の陳情をしたが之に對し陸相及び永田軍務局長から改革案に關する根本方針を說明し現地の誤解に基く點を逐一反駁したので軍部の意向を大體諒解して六時辭去した

"初志を貫徹"
水谷文書課長 安東經由歸任

【安東電話】約三月に亘つて滯京中だつた關東廳文書課長水谷秀雄氏は機構問題に關して報告のため九日午後四時五十分過安一路歸任したが車中語る

拓務省は非常に熱心で新聞に載つてゐたやうに總辭職するといふことは考へられないことではない、臨時議會には政府で機構問題を提出するらしいがそれはどんなに發展するか全く豫想がつかない、岡田首相の機構問題をやり直すといふ意味はどんなことか解らない、我々は飽くまで初志の貫徹を期するのだ

なほ驛頭には安東署幹部の出迎へがあつた

聲明書修正

【新京九日發國通】旅順に於ける全滿署長會議の結果八日午後七時三十分ごろ來京した新京、大連、旅順、奉天、安東、普蘭店の六署長は九日午前九時三十分事態陳情のため官邸に菱刈長官を訪ふに先立ち過般發表された右署長會議に基づく聲明書草案の文句に修正を加へて發表した

心點
二重の喜びの多々良三平
俣野義郎氏

◇…大連の名物男俣野義郎氏、久しく病を得て一時危篤とさへ傳へられたがやうやく癒えて起死回春の喜びに加へて近く令孃みどりさんの婚儀があり二重のお目出度だ

◇…俣野さんは飄逸な奇人のやうにみられてゐるが、あれでなか〳〵親切で世話好きで今までに結婚の媒妁だけでも數百組に上るといふから定めし今度の令孃の婚禮は盛儀であらう、それにみどりさんの名はゆかしいいはれがある

◇…俣野さんは夏目漱石氏の「吾輩は猫である」の愉快な人物多々良三平君のモデルとなつた程で夏目氏とは師弟の間柄だ、みどりさんが生れるや舊師に名附親を賴むと夏目氏は早速電報で「新綠の候に候へばみどりとつけ候へ」と頗る名文の命名が行はれた

◇…そのみどりさんが同じく漱石の「虞美人草」の日本女性の典型糸さんのやうなしとやかな婦人に成人し、近く晴れのお輿入れだ、地下の夏目氏もこれを知つて定めし微笑んでゐるであらう

晩秋斷描
(2)
和尚山麓

◇…金州南門から自動車で十五分大和尚山上の白雲を迫つて滿鐵本線を横切れば、梨の落葉道に散敷いて和尚の裳裾は既に黄ばみ、落葉の秋色を深く刻んでゐる。

◇…山麓なる響水寺に鎖れば琮琤と洞に湧く清水の音に雁來紅は淋しく色づいてゐる「雁來紅の赤きを見ればかなしく、紅の黄なるを見ればさびし」と歌へる詩人の心を知るや知らずや、今響水橋に人ありて午後——二人の女性和尚の晩秋にふみ迷ふ。

◇…指さすは尾根に流れる白雲か山腹を綴る錦の染か、午後の陽脚の綴を深き谷に落して、和尚の秋はたけて行く。

現地警官の言動
感受する所多大
八日來連の 清水代議士語る

政友會代議士清水銀藏氏は南北支那視察旅行の途奉天、新京を經て八日夜大連着、遼東ホテルに投宿三日間旅大兩地の交友と相語り十二日天津に向け出帆する筈であるが、偶々在滿機構改革に關し關東廳警官の運動白熱せる折柄とて沿線並に旅大各署より同氏を目指して陳情するもの夙夜引きも切らず意外の多忙に多少面喰つた體で九日本社來訪、左の如く語つた

自分は議會內に北支那より南京上海方面を視察したい考で東京を出發したのだが、支那を見る前に滿洲國建設の實際情況を一通り頭に入れて行くのが順序だと思ひ新京から當地に立寄つた次第である、隨つて在滿機構改革の研究は自分の主目的ではないのであるが、併し代議士として刻下の緊切な問題に傾聽することは當然の責務であつて兩三日來親しく各地警官諸君の熾烈な言動に接して感受する所多大であつた、歸京の上はこの情勢を委しく本部に報告し、又必要に應じて議政壇上に所信を陳べる場合もあるであらう

海相三大使を激勵
昨日官邸の午餐會で

【東京特電九日發】大角海相は九日午後零時半より官邸に齋藤駐米、佐藤駐佛並に歐米各國に外相代理として派遣される吉田茂の三大使を招待午餐會を催したが、席上海相は

帝國海軍は如何なることがあらうとも閣議で決定した對軍縮根本方針に準據し堂々主張の貫徹を期するつもりである、不幸にして條約國政府において帝國政府の主張が容れられざる場合と雖も公正なるわが主張を曲げざることは勿論である、三大使におかれても任地の朝野にわが主張を徹底せしめ以て公正妥當なる眞の軍縮條約締結に努力せられたし

と激勵且要望した

遞信局近藤經理課長歸任

去る八月初旬以來在滿機構問題並に來年度豫算打合せのため上京中であつた關東廳遞信局近藤經理課長は九日午後四時過ぎ大久保總務課長以下遞信局職員多數の出迎裡に安東より空路歸連したが往訪の記者に對し語る

三日に東京を出發したため機構問題に關する私の情報は舊聞に屬するが

と前提し次の如く語る

中央では當初の間一方的の報告にのみ依つてゐたため相當樂觀の傾きであつたが、その後現地の逼迫した情況が續々報告されるに及んで餘程其の態度に變化を來たしたやうで、殊に現地警官が九割迄在鄕軍人であることからこの問題が內地の在鄕軍人會に反映し在京中も屢々鄕軍首腦部が岡田首相、陸軍省、拓務省方面に陳情するといふ有樣で岡田總理も成行を非常に憂慮し從前の強硬一點張りを止めて現地の事情を考慮するといふ樣子が明瞭に觀取されて來た、機構問題に對する遞信局側の主張である日滿郵便の一元化、郵便機構分離反對については陸軍側と充分に打合せそれ以上の折衝は本省に依賴して來たが、吾々の主張は必らず貫徹するものと信じてゐる、又來年度豫算に關しては直接大藏省に說明して來たものの何分機構問題の起つて居る最中だから別にこれといつて申上げることもない、日滿郵便條約並に爲替條約は諸種の事務的協議を終つたが何時頃解決するか未だ不明である、大體吾々の要求通りになるものと思ふ、然しその改正に依つて惹起する滿洲國側の收入減を如何にするかが次に來る問題であらうと思ふ

地方長官會議
臨時議會前に開催

【東京九日發國通】後藤內相は現內閣の施政方針を闡明し地方行政の刷新伸張のため地方長官會議を施政大綱決定まで待つてゐたがそれ以前に行はれる豫定の地方長官異動が風水害で不能となつたので右異動とは切り離して臨時議會前長官會議を開催するに決定した

藤井藏相報告

【東京九日發國通】九日の閣議において藤井藏相は關西各地風水害罹災地における金融狀況につき左の如く報告した

大阪方面は野村、三和、住友の三銀行が申合せて自行資金六百萬圓を應急貸出の資金として融通することになつたが之に對し大阪府は五割まで損失保障をなすことになつてゐる、尙この外に興業銀行が預金部又は自行資金に依り四百萬圓を貸出すことになつたが大阪府は之に對しても四割迄損失保障をなすことになつた、仍つて大阪府においては一千萬圓の資金を供給する道が開かれた譯である、又岡山縣では中小商工業者に對する產業資金として百萬圓を割當てゝあつたが、その殘額がなほ八、九十萬圓あるので之に對し縣に於て五割の損失保障をなして融通することゝなつた、更に兵庫縣では產業資金の殘額と縣內所在の十銀行から二百五十萬圓を限度として融通することになつたが之に對しては兵庫縣で七割まで保障することになつてなり金融方面は可成り順序よく手配されてゐる

德川家達公
隱居を決意

【東京特電九日發】德川家達公は昨年貴族院議長の椅子を近衞公に讓り政界を隱退し早くも七十の坂を越ゆること二年、最近は閑寂な境地を求める意強くまた周圍の人々の勸めもあり榮爵を嗣子家正氏(五二)(現カナダ公使)に讓り同時に一切の公職を辭し隱居の身となることを決意しこの旨側近者に內意を洩らしてなり、恐らく年內に實現を見るだらうと

滿鐵重役會議

滿鐵十年度豫算を審議する重役會議は九日午後二時より開催されたが林、八田正副總裁、各理事出席の上、先づ鐵道部豫算より審議を開始、埠頭大連驛新築豫算に就いて說明があつた、新築に就いては既に重役側の承認を得たが豫算の細目に亘つて決定をみるには尙ほ都市計畫委員會の大連驛敷地決定を必要とするので委員會の方針決定まで留保することとなり右決定を俟ち改めて重役會議に附議決定することとなつた、續いて線路豫算に移り審查を行ひ同六時終了した

軍需品の被害
約五千萬圓

【東京九日發國通】關西地方風水害に依る軍需品工場の被害狀況に就て陸軍では兵器局、兵器廠、技術本部、航空本部からそれ〴〵同地方に專門家を派遣して其害を調查せしめてゐたが九日陸軍省に達した情報に依れば軍需品の被害總額概算約五千萬圓に上るがこれ等は未だ陸軍で受取る前の被害であるため全部軍需品工場の損害に歸する譯である

趙欣伯氏の園遊會

【東京九日發國通】滿洲國立法院長趙欣伯氏は此の程百二十五條からなる憲法調查書が完成したのを機會とし久し振りに秋空を見せた九日午後二時から芝高輪の渡邊昭伯邸庭園に丁公使はじめ館員一同滿洲國調查會及び警視廳關係者約二百名を招待園遊會を催した

人事

▲富田租氏(滿鐵監查役)九日午後四時二十分發列車にて奉天へ

▲岡野勇氏(大連市助役)同上新京へ

▲堀越喜博氏(鞍山中學校長)同上歸任

▲內海治一氏(滿鐵經濟調查會委員)同上北行

▲石本滿鐵總務部長 北支視察の途次八日七時三十分北平より承德に赴いたが二、三日滯在の上再び河北經由歸連の豫定

▲ベルナルド・パルビリ・アミチー博士(イタリー地理學者)滿鮮地理狀況視察の途九日午後三時二十分着列車にてハルビンより新京に到着

▲小島誠氏(朝鮮銀行監查役)九日午後七時卅分着列車にて來連

▲高柳保太郎氏(マンチユリア・デーリー・ニユース社々長)同歸連

▲染谷保藏氏(盛京時報社長)同來連

▲旅順憲兵教習所松波大尉以下百十三名 九日午後九時發列車にて北上

▲磯弓伍郞氏(新任關東軍參謀、步兵中佐)九日午後四時五十分安東經由新京に向つた

大觀・小觀

臨時議會を待ち構へて兩院各派大いに論陣を張るは勇ましくも聞える▲しかし、論陣を張るには何も議會でなければならぬ必要はない、議會の會期だけ議會政治の布かれてゐる國ではない筈だ▲何よりも解散が怖い政黨では到底眞劍になれやうない、議會前の掛聲などでは稼勢を卜するに足らず▲米國記者團、英國產業視察團等々、千客萬來の滿洲▲承認はしたくないが、無關心では居られず、政治問題には觸れたくないが經濟問題には觸れたい等々▲イヤ嘸かしお苦しいことで御座らう▲滿洲視察に招待されたお客の大半が北平へ行つてしまつた、あの邊も滿洲國の一部と見做してゐるのかも知れない▲白衣の勇士の自殺は聞くものをして傷心せしむる▲傷病兵救護と除隊兵の就職斡旋こそ所謂國防の人的要素の一であるといひ得る▲當局者の最善の留意を希望する。

マドリッド市
再び騷擾の巷

【マドリッド八日發國通】スペイン國內の騷擾は一段落と見られてゐたが八日午後に至つて情勢は俄然惡化し首都マドリッドは再び騷擾の巷と化し市中到るところ罷業團と官憲の衝突絕えず爆彈による死傷者多數を出してゐる

教會を燒打ち

【マドリッド八日發國通】スペイン全土を蔽ふ左黨急進分子の第二次革命運動は遂に宗教撲滅運動に進展し國內到る所カトリック教壇は暴虐な迫害を受けるに至つた、バーレンシヤ州のパルエロでは暴徒の一味がカトリック尼院の經營する孤兒院に闖入修道女其の他孤兒多數を虐殺したと傳へられセビリアの近くでは十六世紀以來の由緒あるカトリック教會の古寺が燒打ちの厄にあつた

本社の銀紙運動に 社をあげて協力
吾等勞働者唯一の献金の途と 奉タク全奉に呼掛く

【奉天】滿洲日報社が廢物を利用してこれを國防献金に資さんとして銀紙運動を開始し、全滿に亘り大運動を行つてゐるが奉天における銀紙運動も小學生、女給さん、その他の力により續々集まりつゝあり、又奉タクでは滿日社の銀紙運動の主旨に贊同し

我々は勞働者である、だから思ふ樣な事は出來ないが廢物を利用しかうして國家のための一助にしたい

と社長始め一同スピーヤの空箱に「國防献金のために銀紙を集めませう」とのビラをはりつけこれを全奉天のカフエー、飮食店始めあらゆるところに配布し國防献金銀紙運動をなしてゐるが、その總數は三千個九月始めから今日迄集められた銀紙はビール箱一杯といふから既に二、三貫に達してゐる、これに對し奉タクでは

國防献金といふものは平常の心がけが一番大切と思ひます、このためには一番手近なそして最も簡單な廢物利用である御社の銀紙運動に對し心からの共鳴を感じ、及ばない努力をしたいと思つてゐます、スピーヤの一箱とビラ等で一個五錢の負擔がありますがこれも國家のため皆さんが知らず〳〵の間に國防献金が出來るとなればこれにこした事はないと思つてゐます、この運動は永續的でありたいと思ひます

と語つてをりカフエー、料理店いづれも滿日及び奉タクのこの行爲に贊し銀紙運動に競爭的非常な熱を見せてゐる

滿洲國、陸の關門 發展安東の一點景
電力電燈の需要增加

【安東】滿洲陸門安東は事變以來單なる通過地として其の發展めざましきものなく在住邦人は東邊道背後地の開發を於ては發展策なしとし一意其の開拓に盡瘁してゐるが發展の尺度とも見らるゝ電氣需要程度を見れば矢張り相當の向上線を辿つて居り尙將來の伸張性をも伺ひ得るものとさる

卽ち附屬地に於ては九月四萬七千百六十八燈で昨年同期の四萬二千五百十六燈に比し六千六百五十二燈の激增を見て居り本年八月の四萬六千九百七十三燈に比して百八十五燈の增加を見て居る、只昨年八月、九月に於ける四萬二千十六燈より四萬二千五百十六燈への五百燈の增加振に比べれば率に於て餘程の減少を來しては居るが着實な向上線を辿る

又電力に於ては九月九千七百五十馬力一で八月の九千六百二十一馬力六に比し百二十八馬力五の增加を見昨年同期の九千百六十二馬力六に比し五百五十七馬力五の激增を來してゐる、今これ等の數字を見れば次の如くである

▲電燈

	需要家數	燈數
昭和八年九月	[illegible]	[illegible]
同九年八月	[illegible]	[illegible]
同　九月	[illegible]	[illegible]

▲電力

	需要家數	契約容量 馬力
昭和八年九月	一八八	九、一六二、六
同九年八月	一九三	九、六二一、六
同　九月	一九六	九、七五〇、一

右九年八月より九月にかけて軒數が減少して燈數が增加して居るのは小さい或はバラック式なものが廢され併合或は新築されて燈數の增加を見たによるものである

其の外滿洲電業公司の供給においても相當の增加を見て居るが其の數字を見れば次の如くである

▲電燈

昭和八年八月	[illegible]燈
同九年七月	[illegible]
八月	[illegible]

▲電力

	需要口數	契約容量
昭和八年八月	[illegible]	[illegible]馬力
同九年七月	[illegible]	[illegible]
同　八月	[illegible]	[illegible]

只電燈においては本年七月より八月にかけて二燈の減少を見て居るが之は滿人の堅實保守性を現して居るだけで昨年同期より見れば約千五百燈の激增を來して居る動力需要に於ても昨年同期より約三百五十馬力の增加を來して居る、今後電業合同により安東に於ても利用增加發展が期さるゝ附屬地に於ては街頭照明として市場通八十四番通三十餘燈あり、十一月中旬までには大和橋通りに二十四燈が設けらるゝ筈で市場通りのものも近く寢燈に改めらるゝ等近代都市としての電燈設備は着々進められつゝある

商埠地々丁滯納 整理案決定
奉天居留民會で實行

【奉天】滿洲事變を中心にして事變前事變後に亘り商埠地全體における讓渡、拋棄、拾得等地權の所在は轉々として異動あり中には所有主不明のものさへ生じて居る之が屆出の怠慢整理の不完備より商埠局の土地臺帳も不完全なるを免れずこれによつて生ずる永租地丁の滯納は今や九十七件約三萬圓に上りこれが對策は時節柄焦眉の急とされて居るがこれに付いては去る七月二十八日關係各機關並に借地人代表者會合協議したることは當時報じたる處であるが今回右協議の結果により別項の方法にて協定事項を速かに實施することになり居留民會では整理に着手した未納者にして怠慢甚だしき者に對しては此際斷乎土地沒收の强硬手段をとるも亦已むを得ないと見て居る、實施を見る整理方法は次の通りである

一、年租土地滯納借地料は大同元年三月一日以前の分については奉天票建により奉天票對國幣六〇對一の相場を以て國幣にて十一月十日迄に納付し爾後の分については國幣建を以て前記期間內に納付す

二、永租土地滯地丁は大同元年敎令第一一八號の適用を受け大同元年度以前の分を免除せられ爾後の分は所定金額を十一月十日迄に納付す

三、名義書換手續を履まずして借地權を讓受けたるものは前記各項に準じ地券の名義人の滯納地丁及び借地料を納付の義務を負ふと共に十一月十日迄に所定の手續により名義書換を行ふ

軍用犬協會新京支部 滿洲軍用犬協會新京支部發會式は本七日午前十時より大房身の支部に於て盛大に擧行された（寫眞は會長丁交通部大臣の祝辭）

營口に初霜
例年よりも六日早い

【營口】去る五日の朝營口に初霜があつた、次いで六日も霜が降りて樹木草花に凋落の姿を見せてゐる、五日の初霜は營口としては平年に比し六日早く最早降霜期となつたのであるから各自の愛玩する盆栽は元より草花球根等の手入が必要となつて來た

撫順炭の液化工場 近く撫順に設立か
久保炭礦長歸來語る

【撫順】撫順炭の液化について目下試驗中の德山海軍燃料廠よりの招聘により山西理事、水谷顧問一行と共に德山に赴いてゐた久保炭礦長は七日夜朝鮮經由歸任したが語る

德山海軍燃料廠で目下試驗中の石炭液化は撫順炭が使用されて居りその技術的な結果は別として試驗に當つて居られる人達及び海軍當局の努力眞劍さには全く感心させられた、德山の試驗狀況は充分見せて貰つたが恐らく技術的には未だ研究の餘地が殘されてゐはせぬかと思はれた併しこの工場が撫順に直ちに建設されるかどうかと言ふことはなんとも聞いて居らないが恐らく近き將來には實現するのではないかと思はれる

重砲實彈射擊

【旅順】旅順重砲兵〇隊では十五日から二十二日迄水師營附近において實彈射擊を行ふことになつた因に射擊範圍は午前八時から大八里庄後八里庄より攻城山、牛心山大頂山、火石嶺に亘る線である

錦州の民會議員 愈けふ補缺選擧
滿鐵、奉山側の魂膽は

【錦州】錦州居留民會議員の補缺選擧はいよ〳〵十日日本小學校に於て行はれるが當地は立候補者の屆出主義を實行してない爲め今の處協和會錦州辦事處長古賀一三、商工會長大西傳助、質商陣川熊治三氏の正式發表を見たのみ他は何れもダークホースとして去就縱に彷徨してゐる、卽ち滿鐵建設事務所庶務課長安富德二、同會計課長高橋啓藏、奉山辦事處次長田中幸英氏など數へられてゐるが兩オフイスとも豐富な票を有してゐる事とてまだ出馬不明と傳へて悠つくり構へてゐる、ソレだけ市民を焦慮せしめ一面非常な興味を集めてゐるが滿鐵、奉山側では選擧當日に至り市民をアツと云はせる作戰ではないかと云はれてゐる、ソレに引き換へ堂々名乘りを上げた三氏は市中の要所々々に立看板を掲げ旺んに潛行運動を試み有權者に呼びかけてゐるがこのほかにもまだ野心滿々たる者あり、果して何人が當選の榮冠を贏ち得るか運命の神でも分らぬ謎として十日の選擧期日が待たれてゐる

更生北票の全貌【3】
先づ原價切下に 北票炭礦の精進

錦州支局　鵜川久介

從來北票炭は撫順炭に比し光澤も惡く到底追從し得ない粗惡炭として山海關より奉天に至る鑛道沿線および天津、北平地方に販賣されるほか滿鐵沿線は勿論奉天の市場にすらその姿を現さなかつたが最近下層部より良質のものが採掘運炭されるので努力の如何によつては更に販路を擴張し得られる餘地を生み出した

然るに現在のところでは更生の炭礦として日なほ淺く宣傳行き屆かぬ憾みあつてまだ確實なる販路なく僅かに奉山鐵路沿線の主要地に需めてゐるのみ、唯一の市場である錦州ですら一箇月約一千噸で大部分は撫順炭に押されてゐる狀態である、熱河方面には朝陽、凌源、平泉、承德等の市場あるも取り立てゝ問題にする程でなく只確實と云はれてゐるのは奉山鐵路納炭の五萬噸あるだけである

◇

つまりかうした現象は採炭單價が比較的高くつくのとまた積運向上の餘地があるのと、熱河方面搬出に對する鐵道運賃の高率に依る等種々不利な條件に左右されその範域を脫しない結果で、これを詳細に檢討するならば現在の礦地原價は噸當り二元四、五角につき石炭ソレ自體も運炭してゐるとは云へ採掘したまゝの原炭であり鐵道運賃の如きも滿鐵の假營業である關係上凌源まで一車扱ひ三百圓と云ふ高率な運賃をかけられるのである

これでは北票炭が幾何宣傳されても販路の擴張までには相當距離があるといはねばならぬ、茲において幹部連も大いに鑑みる處あつて研究の上礦地原價少くとも一元八角位まで引き下ぐべく採炭合理化に一歩を進めると共に一面三十萬圓の巨費を投じ水選機を据ゑ付け粗炭を精選して品質の向上を圖るべく折角計畫中である

この水選機は目下注文中で來春までには据ゑ付けを了すべくまた凌源までの鐵道も近く奉山鐵路に引繼がれる事になつてゐるからその引繼ぎによる運賃の協定と相俟つて明年度よりは大々的に採炭すべく準備中である。

◇

目下滿洲國には炭礦統制の問題も起り各機關において種々論議されてゐるが、この炭礦においてはまだ具體的に交涉も受けてゐないらしく只炭礦幹部としては採炭の合理化と水選機の据付けと鐵道運賃の値下げにより更に激增する採炭を如何に賣り捌くかゞ重大でこの問題解決には相當神經を惱ましてゐる模樣であるが現在においてすら多少行き詰りの感があるにこれを打開してより以上の販路を擴張する事は容易な努力では不可能だ

其處で炭礦幹部は今より全力を擧げてその方面に奔走してゐるが幸ひ水選機が完備し品質の向上さへ圖り得らるれば神戶、大阪の商工業地に相當の需要がありまた上海方面にも進出の餘地は充分あるといはれ石松技師長も

滿鐵とも協定し奉山沿線および熱河省各都市は勿論出來得べくんば滿鐵沿線、關東州にも販路を開拓し遠く山東省あたりにも年少くとも九萬噸や十萬噸は搬出したい

と大變な意氣込みである、要する北票炭礦は目下過渡時代であり、總ては待機の姿勢にあるが今年一杯で諸種の準備工作も終る豫定であるから來年度あたりからは本格的の炭礦景氣を招來し得らるゝであらう（寫眞は北票炭礦事務所）

靖安軍の暴行
一日に二つの被害

【奉天】最近頻に靖安軍兵士の暴行沙汰が傳へられて居る折柄、七日は日曜日のことゝて兵士達も外出するもの多く當局では特に嚴戒を加へて居たが午後二時ごろ工業區國民市場外にて喧嘩の仲裁に入つた日本人柴田某が氣に喰はぬと喧嘩した兵士よりも見て居た兵士達が同人の事務所に押しかけ暴行を働き憲兵隊に訴へられたが同日午後四時頃に至り又復商埠地北市場に共榮舞臺を經營する津田龜吉方に張永利外數名の兵士が訪れ金品の强要を拒んだ所同所に居合はせた津田の使用人中村平太郎（二〇）を毆打し中村は後頭部に負傷昏倒する騷ぎに兵士達は逃げ去つた、中村は八日朝醫師の診斷書を添へて商埠地憲兵隊に訴へ出たので目下同隊で嚴重取調中である

凌源居留民會 十五日補選

【凌源】凌源居留民會議員十三名は四月改選當時一般投票による當選にあらず領事館指名官選六名の外は舊議員區長等が推擧せし珍風景の當選者にて又それ程當時民會員に熱がなかつた感があつたがその後民會諸事業の發展に從ひ種々民間にデマが飛び議員間に嫌氣がさし辭職する者續出し四日開催の座談會の際も惡空氣漲り不滿派の對立明かとなり、之れに鑑み來る十五日三名の議員補缺選擧を行ふべく五日告示され未だに立候補者の屆出なく嵐の前の靜けさにて寄り〳〵凝議して居る

獨り病む老爺に 人の世の溫い情
氣の毒な患者を繞る美談

【鞍山】市內南二條町久保田作太郎（五三）は先年妻にも病死されて天涯孤獨の寄邊ない身となつた折柄去る本年二月下旬腦溢血から半身不隨となつて濟生會の施療患者として滿鐵鞍山病院に入院加療中であつたが昨今病氣も稍快方に向つたので地方事務所德島社會主事等の溫い同情により大連聖愛醫院に轉療させたのであつたが、素より赤貧の老爺とて浴衣一枚あるのみで一厘の金もないところから出發に際し德島氏の奔走にて土建支部三十圓、加島重太郎、宮內直信、阿部倉淸四郎の三氏より各十圓、笹木助一、田宮金吾、田宮千代、永井小三郎四氏より各五圓その他合計八十六圓の同情金並に間野病院長、吉田地事庶務係長等より衣類數點を惠まれた老人は、人の世の厚い情に病褥の老の眼に一杯の淚を浮べて幾度も〳〵この御恩は死んでも忘れませんと感謝してゐた

十二名の窃盜團 鞍山で逮捕
附屬地を荒した一味

【鞍山】鞍山署では最近頻々として起る自轉車盜難其他コソ泥の犯人が何れもモヒ中毒患者で彼等はモヒを得んがため常に附屬地に出て來ては窃盜を働いてゐることが判明したのでかねて同方面につき注意中のところ八日市外八卦溝滿人街理髮店に一味の窃盜團が巢喰つてゐるを突きとめたので午前十一時野田刑事以下同店に踏み込み十二名を珠數繋ぎにして本署に連行した、同署では今後は徹底的に檢擧する方針であると

關西風害地に 感心な義金

【鞍山】市內堺町長谷川正名（一三）同和之（一〇）の兄弟兩君は八日鞍山署を訪れ、御小遣を貯金してたのが四圓程貯つたから關西風水害の氣の毒な方々に送つて下さいと寄附したが、同朝は四十歲位の一邦人が同樣保安係へ來て署長樣へと記した封書を置いて去り開封したところ現金五圓に甚だ輕少ですが內地の罹災救助金の一部に加へて下さいと無名の手紙を添へてあつたが何れも同胞愛の篤行として喜ばれてゐる

旅順の巡査に 激勵の運動費
警察官一同感激す

【旅順】警察機構のやかましい昨今七日朝旅順警察署へ舞込んだ激勵の手紙が一通而もその中には運動資として金五圓の小爲替が同封してあり署員一同を感激せしめた贈り主は〃旅順の一市民〃とあり氏名は判明しない、その全文は左の如く認めてあつた

諸君の奮闘を深謝す、諸君の奮闘如何で此難局が決せらる、在滿同胞の保護の大任にある諸君の責任重く折角御健闘を祈る信賴する巡査諸君よ奮勵せよ努力せよ、後援は全市民にあり案ずる勿れ猛進せよ、運動資金の一部に献金する　一市民

旅順警察署巡査諸君

滿日優勝旗爭覇 南部野球大會
十四日大石橋で擧行

【鞍山】滿日優勝旗爭覇南部野球大會は先年營口チーム優勝以來兩三年間中絕の形であつたが、鞍山球隊の整備に伴つて本秋から復活さることになり當番開催地大石橋において十四日同地滿日支局後援の下に開催さる筈であるが、本年の出場チームは鞍山から昭和製鋼と實業それに營口及大石橋地代表チームを合せ四チーム爭覇さるゝわけでシーズン最後の催しとしてもあり早くも南部各地の人氣を呼んで盛會を期待されてゐる

硬式野球團 營口に結成
南部大會出場

【營口】營口硬式野球は往年敷チームを有し沿線中相當鳴を稱へられたものであつたが年移り星變りメンバーが轉出と共に軟式に轉向せる爲兩三年中絕し其後グラウンド問題等で振はなかつた今回本社鞍山支局の主催せる南部野球大會を再起するに當り前回優勝旗獲得せる營口に出場方の交涉を受け來る十四日日曜日に開催地大石橋グラウンドにおいて南部大會開催に臨む爲め全營口野球團の結成を見頃日消防隊構グランドにて練習を續けてゐる

警察軍優勝
七日全鞍山庭球大會

【鞍山】鞍山體育協會庭球部優勝旗爭奪の全鞍山庭球大會は七日午前十時から滿日鞍山支局後援の下に富士公園コートにおいて開催された、出場チームは滿鐵の南部庭球大會と鉢合となつたゝめ製鋼所採鑛部、同總務、臨建兩部聯合、R・J・B及び鞍山警察署の三チームで選手は各五組宛にてリーグ戰を以つて優勝を爭つたが、次の通り採鑛部對聯合は聯合勝ち、採鑛對警察は警察の勝ちとなつて二勝者戰たる警察對聯合の試合となつたが警察チーム各組ともよく戰つて大捷し優勝旗及本社寄贈の優勝メダルを授與された

第一回戰

聯合　採鑛
×櫻田、三谷三―四中內弟、山口〇
〇野口、德本四―〇米田、今村×
〇鶴田、副田四―二藤崎、中內兄×
〇松前、和田四―〇佐々木、張×
×小野、前田三―四佐藤、市川〇

第二回戰

警察　採鑛
×小林、栗原三―四中內、山口〇
〇西內、清水四―一佐藤、市川×
〇山口、田內四―〇藤崎、中內兄〇
〇二宮、井村四―一米田、今村×
×飯塚西本一―四佐々木河原畑〇

第三回戰

警察　聯合
×西內、清水一―四松前、和田〇
〇山口、田內四―一野口、德本×
〇二宮、井村四―一鶴田、副田×
〇飯塚、西本四―〇櫻田、三谷×
〇小林、栗原四―〇小野、前畑×

不都合な頓死
警察かつがる

【鞍山】八日午前十時頃鐵西明治通に新築中の平康里總築現場に於て海城縣生苦力穀祿縣（三）が同僚と口論數名の者に袋叩きにされて頓死したとの急報に依り鞍山署より栗原司法主任以下係官出張檢視したるところ死んだ筈の同人はムク〳〵と起き上り一同を驚かす爲め死を裝つた旨自白に及んだので一杯喰はされた一同二の句がつげず係官も不都合を戒めて引揚げたと

圖們商工會の 通關事務開始

【圖們】圖們商工會に與へられる通關業經營の權利は六日發令の筈な稅關の都合により七日發令となり、從つて商工會の代行機關たる合資會社三光組は八日から通關事業を開始する、尙ほ商工會は五日夜第一回役員會を開き會員中より川合運送店が輸入貨物に捺印すべき稅關の檢印を僞造したることを發覺したるを以て會則第十一條第二項により斷然川合運送店を除名處分に附した

鶉捕獲組合 顧問辭任

【旅順】旅順名物「鶉」の產地方家屯會では一昨年から鶉鳴咀部落に鶉市場を設け八名の仲買人が中心となり關係五派出所警察官を顧問として取引の圓滿を圖つて來たが最近前記八名の仲買人の內にはこれが一つの特權の如く思惟し時折り橫暴らしい行爲があると云ふので七日顧問の五警察官は方家屯會長に向け連名顧問辭任の旨を申出てた

遼陽鞍山兩地 太陽公司合同

【遼陽】日本足袋會社の代理店である遼陽の太陽公司と鞍山の太陽公司は擬てから販路や背後地の關係から合同して內容の充實を圖る事が必要だと云ふので遼陽輸入組合の道關理事が斡旋中であつたが數日前關係者會合熟議の結果資本金を同額出資とし本店を遼陽に置き代表者は遼陽から選任する等の事を協定した、聞く處に依れば合同に依り双方共損失を招かず滿洲國人に得意を求むることが出來ると

熱河にソ聯油

【奉天】最近熱河省內に續々ソ聯油が流入し省內の石油市場を攪亂するとの情報あり、庫倫を經て赤峰の滿人商人の手により販賣せられて居るものらしく當局に於いて調査中の處アジア公司にソ聯油三百罐を發見したが、右は熱河聖戰の輸入に係り品質惡しきため賣殘りのものと判明、引續き當局に於いて各地の事情を調査中である

華語試驗合格

【遼陽】此の程滿鐵會社で施行した日本語及支那語の豫備試驗に遼陽で受驗した者の成績が社報で發表された

▲支那語二等申明滿（驛）三等刈田正平（安達藥房）佐藤三郎（驛）荒金常一（驛）川野道玖（驛）松浦耕造（煙臺分敎場）山口實、船本春雄、上田安俊、相良正夫、池田勝、森谷健三、田代一男、八卷宏治、山元利明、竹村利雄、前田政男、山田虎雄以上商業實習所、四等松岡繁外二十六名▲日本語二等董毓玖（驛）黃澄波、王海峯、傅克儉、張寶麟、齊麟生、王郁書、王大日、金寬鉉以上滿鐵日語學校、三等日語學校張德鑿外卅五名

中西部長に弔電

【遼陽】滿鐵地方部長中西敏憲氏の嚴父逝去の報に接した遼陽實業會では八日會長の名を以て福井縣の鄕里に鄭重な弔電を送つたと

會と催し

◇鞍山靑訓查閱　十二日午後三時より富士小學校々庭にて
◇鞍山市中對五尾會軟式野球　十四日開催の豫定
◇旅順鶉鳴咀第二回村民大運動會　十日分敎場に於て
◇遼陽やまき吳服店三十周年記念賣出し　十、十一の兩日、記念として關西風害地に義捐金醵出

各地人事

▲中里關東廳地方法院長　八日午前十時二十分撫順着同日奉天へ
▲松木勘十郎氏（營口警察署長）　赴旅中のところ八日午後一時十分歸營
▲中村信氏（遼陽電燈公司支配人）　東京で開かれる照明講習會出席のため九日朝朝鮮經由出發
▲大阪浪華商業三五名　十日旅順へ
▲伏見臺公學堂生二二五名　同上
▲傷病兵四名　八日午後二時二十分發列車にて旅順發內地へ

家庭

美容の鐵則

皮膚に垢をためぬこと

子達のよごれもこれこの通りに

これから冷い風や砂埃りに會ひますと、荒れ性の人は顏も手も唇もカサカサに荒れてしまひますし、脂性の人も一寸無精するとよごれの爲に皮膚が荒れたりブツブツが出たりいたします。何れにしても皮膚に垢をためておくとが美容の一番の敵ですから、今から心がけて大切なお肌を荒らさぬやう致しませう

脂性の方　でしたら朝晩二回、或は外出してよごれてお歸りになつた時直に良質の石鹸か何かですつかりよごれを洗ひおとし、あとにサラリとした化粧水でもぬつて置かれば大丈夫です。皮膚の弱い方は洗顏料にも特に氣をつけてなるべく刺戟の少いものをお用ひになること、洗粉や糠袋も結構ですが、これだけではなかなか完全におちにくいから此の頃發賣してゐる洗顏用の粉石鹸など一番よいと思ひます。但し特に脂肪の少い荒性の方でしたら、洗顏は

入浴の時　だけにして、あとはクリームでよごれをお拭きになる方が安全です。コールドクリームを萬遍なく塗り、あとを脱脂綿で拭きとりますとビックリするほど垢がおちます。そのあとを熱い絞りタオルでもう一度拭きますと、毛孔の中の垢までとれ洗顏したやうに清々します。しかもあとには適度の脂肪が殘つてシットリと皮膚をうるほしてくれますから、ヘチマコロン程度のサラリとした化粧水をつけて粉でもハタいて置けば水々しい淡化粧が出來上ります。一方荒性の方は食物もなるべく脂肪性のものを多くとり皮脂腺の分泌を盛んにすることが大切です。唇が乾くやうでしたらコールドクリームを擦込んで一二時間經つてからソツと拭きとること

手が　**カサカサ**　するやうだつたら同じくコールドクリームをすり込んで輕く拭きとつた後うすく粉でもハタいておくと見違へるほど垢拔けがします。なほこれからよくお子達のお顏がガサガサになつたり、手足にひびが切れたりしてただでさへよごれ易いのが餘計に汚らしくなります。こんな時矢鱈に洗つたり濡れたタオルで拭いたりしないでコールドクリームを塗つてやり、二三時間經つた時脱脂綿で拭きとつておやりなさい。水で洗つたり濡タオルで拭いたりするよりずつと綺麗によごれがとれ子供はいたがりもせず、しかも早くひびやブツブツがなほります。小さいお子たちなどに特にこの方法をおすゝめいたします。（磯口慶子氏談）

松茸　一品料理

松茸が出盛つて松茸飯やお吸物も月並です。あたたかくておいしい松茸の一品料理三種を御紹介しませう。

◆チッキン・ア・ラ・マレンゴー◆

▼…材料（五人前）鷄肉五切（一切二十匁位）松茸大一本、スープ五勺、トマトソース六勺、玉葱一個、パセリ、鹽、胡椒、メリケン粉、バター少々

鷄肉の兩面に鹽、胡椒を振りメリケン粉をつけます、フライパンにバターを煮溶かして鷄肉の兩面を狐色になるまで燒き、スープ、細く刻んだ玉葱、松茸、トマトソースを加へ、鹽胡椒で味をつけ鷄肉が内部まで軟かくなるまでトップリ煮込みます。これを皿に盛り分けミヂン切のパセリを振りかけて供します。

◆マッシュポテート（濾馬鈴薯）など附合せて供します。

◆マッシュルーム・スープ◆

▼…材料（五人前）松茸中四本、バタ大匙一杯、牛乳三合、スープ三合、コンスターチ（西洋葛）揚パン、パセリ、鹽、胡椒、バター少々

松茸を鹽水の中に十分間ほど浸し普通の水にとつて黑い汚い皮を剝ぎ去つて綺麗に洗ひ、五分位にブツ切りにして更に縱にうすく切つて置きます。鍋にバターを煮溶かし松茸を投じていため、牛乳を少しづつ入れたらかき混ぜ更にスープを加へ鹽胡椒で味をつけます。別にコンスターチ少量を牛乳で溶いて前のスープに混ぜトロリとなつたらスープ皿に盛パセリを振りかけ揚パンを浮かせて熱いうちに供します。

◆マッシュルーム・フライ◆

▼…材料（五人前）松茸大五本、芝海老五尾、玉子一個、レモン一個、メリケン粉、鹽少々、サラダ油

松茸は鹽水に浸して傘と足を離し傘はそのまゝ、足は縱に二分厚に切ります。海老は身だけをとり擂鉢でよく擂りつぶし玉子の黄身鹽茶匙一杯を混ぜます。松茸の傘を倒にして海老をのせ足はサンドウイッチのやうに二枚の間に海老を挾みます。卵白を泡立てメリケン粉少量を加へて輕い衣を作り、松茸をザッとまぶしてサラダ油で揚げます。これを皿に盛りレモンの小片を添へて供します。（南滿ガス會社巡回料理婦廣川政子氏）

初秋の香り豐かな　新栗到着　甘栗太郎　濱町 電22233　常盤橋 電22044　沙河口 電2500

紳士帽

こゝにもハヤリの　流線型と來ました

自信のある方へベレをお薦め　モードはザッとこれ

ぼちぼち寒くなつて來ますと、今まで無帽で町をお歩きの若人もあまり寒げに見えるノー・ハットはおとりやめといふことになるやうです。秋から冬へかけての紳士帽のモードは？

まづ第一がハットです。ソフト・フエルトで英國風のものは一癖なくづして被りたがる青年向にかなり厚手のものがありますが、は薄手が結構でせう。型をくづすと申しても無暗なのはギャング風になつて面白くありません。型をくづして最新流行の流線型にならつてブリムの前が下り氣味で後が上り、クラウンの顚が高く後部へ次第に低くなつてゐるのが出てゐますから、これを前で一寸つまみ込んで上品にお被りになるとよろしいでせう。

若　向は何といつてもカットブリム、中年向で緣どりのものですが、年輩では型をそのまゝにおのせになる方がおとなしく、正式です。いつたいハットをかぶつておかまを被つたやうな感があるのは感心しません。日本人は一般に背が低いので大きなハットではとかくその感におちいり易いところを考慮し、今年のモードはブリムが狹く、昨年の二・二五インチに比して二インチから一インチ八分の一といふところになつて居ります。リボンも狹くなり同樣の幅ですが、流行としては濃茶になつて居り、鼠系統も無難、變つたところではグリーン、茶、鼠の濃淡シモフリなどが出てゐます。

お　値段はウール（羊）で二圓から四圓五十錢、ファー（兎）で五圓から二十圓、ベロア十円から二十五圓といふところです。このほかキャップ、ベレ等の方も用ひられないではありませんが一般ではありません。殊にベレなどはかなりご自信のある方へおすゝめしませう。

女學生は伸びる

▼▼ご婦人向織物界の昭和異變▲▲

◇…近年スポーツ熱の旺盛から兒童や學生の體格の發達は著ろしいものですが、わけても女學生の身長の伸びたことは非常なものです。卽ち明治三十三年に十九歲の女性の全國平均身長は百四十七センチだつたのが、十年後の同四十三年には百四十八センチ五、二十年後の大正九年には百五十センチ、三十年後の昭和五年になると百五十一センチに躍進し、同七年には百五十一センチ四にのびてゐます。

◇…これ等の現狀から近年反物も漸次長尺物になる傾向がありましたが、その現れの一つとして今年の秋冬向の足利銘仙物は、從來一四六丈一尺であつたものを鯨六丈二尺にあらためましたが、たとひ一尺の增尺とはいへ婦人向織物のこの異變は、機業家にとつて相當の犧牲となるといふので、昨今内地織物業者間に一大センセーションをまき起してゐるさうです。

けふの問題

三五、六年の危機（C）

銀波樓生

★…我海軍が現代型の輕巡洋艦として最初に建造したのは大正七年に天龍、龍田の二艦で、翌八年から十一年までには球磨級五千一百噸が建造されたが、この期間中に完成した夕張は排水量僅かに二千八百九十噸といふ小型であるにも拘らず兵裝、速力防禦力から航洋性まで、よく五千一百噸級のものに匹敵し、建造費も球磨級の六割を僅に超過したばかりであつたのは、我國造船技術の卓越を示すものであらう。

★…後に至り七千一百噸の古鷹級に八吋砲六門も搭載し、列國の用兵家や造船家を驚かせたのもこの夕張の成功に起因するのである。我國では古鷹級、英國はE級F級、米國はオマハ級を竣工、又は建造中にワシントン會議が開かれ主力艦、航空母艦以外は一萬噸を超ゆることが出來ず八吋以上の大砲を裝備することが許されなかつたが、保有量に制限がなかつたので、各國とも主力艦の不足を、條約の範圍内で最も威力ある軍艦を建造して之れを補はんとし期せずして一萬噸級巡洋艦の建造競爭となつた。

★…我國を除くと他はいづれも初めての八吋砲一萬噸巡洋艦であつたためか、或るものは防禦力が皆無であつたり、或ひは震動が激しく種々の缺點があつた。艦の大きさからいつて我國の愛宕は全長六百三十呎、巾五十七呎で吃水十六呎五、米國のアストリヤの全長五百七十三呎、巾六十一呎、吃水十九呎五に比較すると最も長く、最も狹く、吃水も淺い。從つて速力は多く出るが艦體は弱くないか？、動搖が大きくて大砲は打てないのではあるまいか？といふ種々な疑問が素人考へにも浮ぶが、これは心配無用である。この艦型の基本となつたのが夕張であることは既に述べたが、これには我海軍が筆紙に盡し難い苦闘を續けた賜である。（つゞく）

院展から問題作を拾ふ（四）

鷹狩　前田青邨作

◆…漠然とこの鳥の繪を見る時は從來の花鳥畫と何等變りなく極めて見なれた圖であるが、次の說明に依つて同氏が日本畫花鳥の圖を如何に近代的に扱つたかの內容が解ると思ふ。空かける鷹匠が鷹は、今し一羽の鵠を追ひつめ、このはやぶさの業にのまれた獵鳥が猛りたち點々と裝飾的白羽を散らし、大きく羽ばたきの苦鳴を描いてゐる。他の牢双には逃げ行く鴨の一群を寫し空の珍事を物語らうとしたこの繪は、足利時代の國司と其の家來の群が狩場に秋天を仰ぎ息詰まる興奮の樣を想起させ人間と、これに驅使される鳥の關係を見せてゐる。

◆…全面空の餘韻的構圖の中に多分に寫實的傾向を以て鳥の活動形相に注意が拂はれ裝飾的效果に生きて居り現代思潮たる闘爭と緊張を表してゐる

滿日柳壇課題

▽題　「超特急」「枕」「二重窓」
▽締　十月二十二日着便のこと
▽句　各題五句（薄賞を呈す）
▽稿　題每に必ず別紙のこと
▽宛　本社編輯局川柳係

學藝

日本刀鑑定挿話

鈴木虹堂

わが帝國が武士道をもつて發展し世界の强國となつた事は今更多言するまでもあるまい。日本人は刀劍を武士の魂として尊敬し今日に至る。その日本刀は今より千二百年前（大寶年間）の天國の時代よりずつと前からあつた。たゞ名を切るのは天國が初めてゞ、天國以前は名を入れたものはないといはれて居る。

我が日本刀劍鍛冶の技術は、他國に類のない異常なる發達を遂げたものである。趣味者はその優れた刀劍鍛冶の技術を賞翫し、その人の苦心を諒解し到底尋常人の及ばないところを賞歎する。

そこに刀劍の面白さがある。日本人は誰しも刀劍を尊重するといふ心はあるが、何か一寸した動機でそれに親めば趣味が出るものである。あの精神氣力の籠つた地肌、霞の如くほんのり見ゆる匂、銀砂をまき散らした樣な沸といひ燒刃の美しさ、幾十回丹精こめて研磨を經た名刀こそ秋水滴るばかりである。

刀劍の鑑賞盛んな時は國運の盛んな時といふ。明治の廢刀令下つて以來餘り盛んでなかつたが、事變突發後日本刀の眞價は世界からも廣く認められると同時に、愛好者の多くなつたことは非常に喜ばしい次第である。わが日本は世界に誇る皆兵國である。されば日本人は悉く武士である。その日本人にして一朝事ある場合を思ひ、武士の魂である日本刀を一家に一刀是非保存し國家の役に立てたいものと考へる。

完全なる刀を選ぶには、生中心にして正眞なる在銘なる事、刀劍の尊ぶ所は切味で、次に折れず曲らず一點の疵なく、勞れなく、刄紋の働き尋常にしてこの資格を具備して眞の刀劍といふ。切れぬ刀は壁の棒と同一にして刀劍の效力なし、武士は試し濟みの刀ならでは佩刀とせずと聞く。

さはさりながら、こゝに鑑定失敗の面白い話があるから一つご披露に及ばう、函館は相當刀劍の好者が居るところであるが、こゝに大阪出身の一老人あり、いつの頃からか刀劍を見ることを覺え今ぢや一角の鑑定家氣取り、殊に名刀と稱するものを集めて、常に大家連を向ふに廻して、

「俗眼で神聖なる靈劍を鑑定するなど間違ひだ。鑑定家で吾輩の前で頭の上るものはない。鑑定では吾輩の右に出る者はない」と大天狗であつたが、ある日拙宅に來り、

「一寸見られる刀を貴殿はおもちだが、田舍にはろくなものはない。名刀はいつ見ても良いものぢや。何分平民の金持では刀は買へん。又鑑識のない連中のドングリの背競べでは名刀のないのも當然ぢや」と大言を吐く。大きく出たなと思ふたが、

「一つ先生御鑑定を願ひます」と、私の差出したのは二尺二寸五分水心子正秀、老人手に取るが早いか何處で教はつたかイナヅマの樣に氣合もろともヒューと鞘を拂うて、ザッと上から下まで見つめたはよいが、

「ウンなかなか古い時代物らしいぞ。この青味がかつた地鐵、この匂ひの出來のよさ、近頃珍しい上物、直刄の味も又格別なものぢや一つ一本當りを取るかな」

「先生一本當りをどうぞ」

とやると

「來國俊と行く、當つたらう」

と、きたものだ。そこで違ふ旨を傳へると、

「ウン、一寸變な刀だ。この出來で來國俊でないとは不思議だ。中心を拜見」

と、あつて老人中心を見るや否や

「こりや惜しい銘が惡い。馬鹿な事をしたものだ。無名なら立派な來國俊で通るものを」

といふ。すかさず

「先生、でも銘は正眞らしいですよ」

と、一本入れると、

「この刀は前に來國俊と銘が入つてあつたのや、正秀奴自分の作の樣に銘を切りをつた惡い奴だ。人の名をつぶすとはア……」

とは、飛んだ笑ひ話であらう。

×　×

或る二、三回拙宅にきたことのある四十五、六歲位のチャッカリした紳士、珍らしく風呂敷包みに長刀二三本を包んで來た。そして、

「先生只今持參しましたるこの刀は、ある大名の家老御家重代の寶刀としてあつたものを友人のお世話で手に入つたもの、一つ御鑑定願ひます」

と來た。ウヤウヤしく取り出した錦の袋よりは白鞘の大刀「では拜見」と鞘を拂うてゲッソリ一目で判る昭和刀。客人の顏を見ると氣の毒になつたが落つき拂つて「在銘ですか」ときくと、彼氏「立派な銘がある」といふてすましたものである「では井上眞改とでも入つて居るのか」と聞くと「當りました」ときたのには口あんぐりだ。ますます氣の毒になり「御客人、これは今日造る昭和刀で、名刀の口には無理ですよ」と敎へれば、彼氏ビックリし「三刀で千圓になりませうか」といふ話だつたがこんな罪つくりな詐欺がしたのやら。武士の魂賣うて自分の魂飛ばした彼氏の話は實に眞に笑へぬナンセンスといふべきである。

スポーツ

ラグビー競技の概説とその精神（L）

田中申一

我國のラグビー協會に屬する總てのチームは毎年その年の春

秋から 冬にかけて行はんとする試合の日程を會議によつて決定するのであるが、一旦その席上で定められた所の日取は絶對に變更しない約束になつて居り、たとひその試合當日風雨強くとも又降雪があらうとも、將又都合により十五人のメムバーが揃はずとも指定された時間に競技を開始するのであつて、これこそ敵を敬ひ約束をどこ迄も履行しようとする我國の武士道にも似たる崇高なる精神であり、我々のもつ最大の誇りの一つである。これ等の具體的な事實によつて述べて來た精神を私は玆に一言で言ひ表すには何と言つてよいかその語の選擇に迷ふものであるが、ともかく前に述べた精神に加ふるに此のラグビー獨特の精神を盛り合はせたものこそ我々の所謂ラグビー精神であると信じて居る。

五、むすび

ラグビー競技に關する知識の程度は之を觀る者と爲す者とによつて異り、プレーをなすものにあつては少くとも毎年我國のラグビー協會から出れる所の、競技規則を通讀する必要のある事はいふまでもないが、觀る人にとつては今迄述べて來た事柄を了解せらるればまあ充分ではないかと思ふ。蓋しラグビーを觀る者は、たとひその人が

非常な ラグビー通であつてもレフリーの笛一つ〳〵が何によつて吹かれたかを知るのは困難な事であり、結局ラグビーを觀る面白さ、愉快さはラグビー精神によつて、スピーディーに動くゲームそのもの、進展による恍惚的雰圍氣であらうからである。競技方法に關しては他と筆法を異にし、詳細に記述したが、その理由はラグビーを觀る場合に、そのチームの作戰又は各プレヤーの動きを判斷する一つの標準ともなり又ラグビーを始めていくばくも經たぬ人達の參考ともなれば幸と思つたからである、今や

滿洲に 於けるラグビー熱は年一年と非常な勢ひをもつて勃興しつゝあるが、この時識者の最も心配する事はその精神の沒却にある。これは勿論プレヤーとして再三再四反省すべき事ではあるが、またラグビーを觀る人々に對してもよく諒解して戴かなくてはならない事である。

ラグビー精神に關する拙文は單なる私見ではあるが、これを通して眞の精神を汲まれ、滿洲のラグビー界の健全なる發達に資せられん事を希ふものである。（完）

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

六・〇〇 ラヂオ體操
六・三〇 支那語講座「テキスト（復習）第二十一課より」滿鐵學務課秩父固太郎
七・〇〇 ラヂオ體操
八・〇五（東京より）經濟市況
九・四〇 經濟市況
一〇・〇〇（奉天より）料理献立
一〇・四〇（東京より）經濟市況
一一・〇〇 經濟市況、公設市場値段

午後の部

〇・〇〇 時報、經濟市況、ニュース、レコード
一・〇〇（新京より）滿洲音樂
一・〇五 東京大學野球聯盟リーグ戰實況（明治神宮外苑野球場より中繼）
二・〇〇 經濟市況
三・五〇（東京より）經濟市況
三・三〇 經濟市況、ニュース
五・〇〇（東京より）子供の時間（一）お行儀金光季子（二）コドモの新聞
五・二〇 ニュース、職業紹介事項、告知事項、今晩の番組發表
六・〇〇
七・〇〇（東京より）歌謡曲〆香伴奏日本ポリドール管絃樂團（一）雪の沙漠　大木惇夫作詞　近藤政二郎作曲（二）新おけさ　秩父重剛作詞、山田榮一編曲（三）假寢の夢　大木惇夫作詞　近藤政二郎作曲（四）伊那節　山田榮一編曲（五）沙漠の旅　秩父重剛作詞、細田定雄作曲
七・二〇（東京より）講談「堀の内祖師の由來」柴田南玉
七・四五（大阪より）掛合義太夫「新版歌祭文野崎村の段」（大阪北陽演舞場より中繼）日本因會女子部＝久作（竹本小仙）お染（竹本三蝶）母親（竹本東廣）およし（豐竹此助）久松（竹本雛駒）お光（豐竹團司）三味線（豐澤小住）同（ツレ）豐澤仙平、竹本鶴榮
八・三〇 時報、ニュース、氣象通報、番組豫告
八・五〇 纏俚謡行脚（第二夜）解説井田瀧三

奉天（MTBY 八九〇KC）

午前の部

六・〇〇（新京より）ラヂオ體操（滿語）
六・二〇（東京より）ラヂオ體操
六・四〇（新京より）滿語講座、（日語）
七・〇〇「日語講座」近藤喜助
八・〇五（東京より）經濟市況
一〇・〇〇「料理献立」奉天高等女學校阿部ツナ發表
一〇・四〇（東京より）經濟市況
一一・四〇（東京より）ニュース
一一・五九 時報

午後の部

〇・〇五 經濟市況（日滿語）
〇・三〇 ニュース
一・〇〇（新京より）演藝（滿語）
二・五〇（東京より）經濟市況、ニュース
三・三〇 經濟市況（日滿語）
四・〇〇 公示事項、ニュース（日滿語）
四・五〇（新京より）ニュース（英語）
五・〇〇 子供の時間（滿語）奉天滿陽清眞學校、指揮劉析階▲唱歌（一）秋思（二）秋風詞（三）好姐姐（四）道情（五）柳絮飛
五・三〇（新京より）講演（滿語）
五・五五 天氣豫報、番組豫告、（滿語）
六・〇〇（東京より）全國ニュース
六・三〇（東京より）講演「少年教護法の實施に際して」内務次官丹羽七郎
七・〇〇 歌謡曲（大連と同じ）
七・二〇 講談（大連と同じ）
七・四五 掛合義太夫（大連と同じ）
八・三〇 時報、全國ニュース、番組豫告
九・〇〇（新京より）演藝（滿語）

新京（MTCY 五七〇KC）

午前の部

六・〇〇 ラヂオ體操（滿語）
六・二〇（東京より）ラヂオ體操
六・四〇「滿語講座」講師高宮盛逸
七・〇〇（奉天より）「日語講座」講師近藤喜助
一〇・四〇（東京より）經濟市況
一〇・五九 時報（滿語）
一一・〇一 成人講座（滿語）
一一・三〇 ニュース（日語）
一一・四〇（東京より）ニュース、經濟市況

午後の部

〇・〇五（奉天より）經濟市況
〇・二〇 ニュース（鮮語）
〇・三〇 音樂「レコード」（日語）
〇・五〇 ニュース（滿語）
一・〇〇 演藝（滿語）艶春院佩芝
四・三〇 官廳ニュース、日用品値段（滿語）
四・四〇 ニュース（滿語）
五・〇〇 ニュース（英語）
五・〇〇（奉天より）子供の時間
五・三〇 時事解説（滿語）
五・五五 氣象通報、番組豫告
六・〇〇（東京より）ニュース
六・二五 氣象通報、番組豫告（日語）
六・三〇 講演（奉天と同じ）
七・〇〇 歌謡曲（大連と同じ）
七・二〇 講談（大連と同じ）
七・四五 掛合義太夫（大連と同じ）
八・三〇（東京より）時報、ニュース
八・四五 ニュース（日語）
九・〇〇 演藝（滿語）双玉孩、小凰
九・二〇 ニュース（滿語）
九・三〇 清元「色増梔夕映（雁金）」（浄瑠璃）すみれ京司、嬉野笑香（三味線）すみれ〆龍（上調子）清元延寅子

京城（JODK 九〇〇KC）

午前の部

六・三〇（東京より）實用文講座（五）吉川秀雄
七・〇一（東京より）聖典講義「孝經講話(三)」飯島忠夫
七・二〇 ラヂオ體操
一〇・〇〇 氣象通報

午後の部

一二・〇〇 時報、今日のプログラム發表
〇・〇五 箏曲（一）秋の言の葉（尺八）金盛仙玉、鹽金玉齡（箏）山上多滿喜、同渡邊千代子（替手）渡邊美智壽（二）里の曉（尺八）金盛仙玉（三絃）渡邊美智壽（箏）山上多滿喜、同渡邊千代子
〇・四〇 ニュース
二・〇〇 講演「朝鮮の遞信事業に就いて」遞信局長井上清
四・〇〇 ニュース、職業紹介事項
六・〇〇 お話（大連と同じ）
六・二〇（東京より）コドモの新聞關屋五十二
六・二五（東京より）基礎英語講座（十二）岡倉由三郎
七・〇〇 ニュース、天氣豫報
七・三〇 講演加賀卯之吉
八・〇〇 歌謡曲（大連と同じ）

本社特選 新進指切棋戰（其三）

平手　先 四段 志澤春吉　四段 梶一郎

【圖は四六銀迄の局面】

▲七五歩　△四六銀
▲同　銀　△同　歩
▲同　銀　△二二角成
▲三三銀　△八八銀
▲八六歩　△一六歩

△同　歩　▲同　銀　△志澤氏持駒 歩

累計四十二手

講評 土居八段

志澤君は敵の指す仕掛けに待つ意味を兼ねて、端より徐ろに攻勢に出て一六歩と突いたは、餘裕綽々たる指しぶりである。

この時、梶君には六四銀以下四四銀と繰り出し、二枚銀を利用して中央より仕掛ける手段がある。ところが君は八六歩と打つて、短兵急の手段を用ひたため、局面は俄かに活氣を呈した。

觀戰記 七段 荻原淳

◇疑問の一六歩は誘ひか

志澤氏の四六銀は、別に六六歩と留める趣向もあるが、しかし守勢となるので、攻勢的な二六飛と關聯さしたものである。

梶氏の七五歩は、敵の三五歩の攻撃の機先を制する趣向で、そして八筋から一氣に攻め倒さうとの魂膽である、その次の三三銀は六四銀と引いては守勢となるし、さうかと云つて直ちに八六歩と攻めるには自玉が狹い、で、先づ三三銀と上つて自玉を廣くして、然る後虎視眈々八六歩の急戰を狙つてゐたのである。

志澤氏の一六歩の指手は疑問である、こゝでは直ちに三五歩と攻めて、敵からの四四角打を消しながら悠々攻勢に出るのが、棋性に適してゐるやうに想へるところであるが、何しろ受けを得意とする志澤氏である、或は敵の攻撃を待つ意味で故意に一六歩と受け身に出たものであらうか。

日本棋院 大手合戰譜（十七局）

先　三段 中山季麿　初段 竹中幸太郎

制限時間各七時間（但し一分以内は切捨）

●六一ほノ十一　○六二にノ十二
●六五ほノ　九　○六六さノ　八（4分）
●六九ほノ　六（3分）　○七〇さノ　六（13分）
●七三へノ十六（1分）　○七四ほノ十八
●六三ほノ　十　○六四さノ　十（1分）
●六七ほノ　七（3分）　○六八へノ　五（9分）
●七一ろノ　十（5分）　○七二ほノ十六（9分）
●七五へノ十七

—【5】—

對局者の言葉 所要時間累計（白二時三十三分 黑二時三十五分）

（黑）六十九で（ほ五）は、白（へ七）のコスミツケで後手になりさうなので（黑）七十一は此處を打つとすれば一番適切だと思つたのです、それに次ぎに（ろ十二）とトンで行く手が相當だと信じたものですから（白）七十二、七十四などは、黑七十一が來たので黑（は十七）の切りに多少の脅威を感じたためですが、放任して上邊（を八）邊に大きく構へて見れば局面は可なり廣かつたのでせう

戰の跡 ◇黑六十五までの必然の成行を靜觀すると、白六十四とツイだのが重い姿で、白六十六以降黑の右邊の地を固定させた嫌ひがある、顧みれば白六十のハネが形に似て實は形でなかつた、かくハネた以上は白七十までは不可避の應酬であらう◇黑七十一は右邊の實利を主眼とするが（ろ十二）のトビによつて（は十七）の切りの狙ひを持つ、然し上邊（る四）の肩又は（を五）の邊に先鞭すべきであつた◇白七十二では從つて隱さず（を八）邊に大風呂敷を擴げて見るのが黑を惱ませる所以であつた、黑若し（よ八）邊からの侵入であれば、白（わ六）位に圍つてゐて決して劣勢とは想へない、白七十二は此處を打つとすれば、單に七十四のハネであつた黑矢張り七十五位のものとすれば白七十二黑七十三の交換はなくもがなである

ラヂオ相談

ガツガツ音どこの故障でせうか

【問】（一）ブランスウイックの蓄音機兼用のラヂオです。近頃スキツチを入れると暫くしてガツガツと音がして間もなく音が入ります。何所の故障でせうか。

（二）ラヂオ體操をやり度いのですが仕方が分らないので困つて居ります。家庭で覺えるよい方法はないでせうか。（ラヂオ狂）

【答】（一）低周波回路の抵抗値が變化したか、絶縁不良の箇所が出來たか、バルブの特性の變化による低周波の發振か、以上の樣な原因ではないかと思はれますが、機械を拜見せれば確實な處はわかり兼ねます。

（二）放送局で圖入の説明書を實へますから、それによつて實施される事をおすゝめします。（電々會社・係）

修繕して惡くなつたラヂオ

【問】交流四球のビーターバン受信器、過日修繕、コンデンサーが惡いと取代へしに、以前に比して次の如き缺點があります。

（一）バリ〳〵といふ雜音著るしくなる（感度が強くなつたと修繕した人は云ふも、從來早朝内地がよく入りしも今は殆ど聞こえない）

（二）キー〳〵といふかすり聲で南京よりの放送の混信いちじるしい。

新に取かへてこんなに惡くなることがあるでせうか、御教示下さい（ラヂオファン）

【答】コンデンサーを取代へたさいはれますが、何處のコンデンサーかわかりません。若しフキルター用のならば御質問の樣な故障は出ないだらうと思ひます。同調用バリアブルコンデンサーを取代へる事はビーターバン四球では一寸困難だらうと思ひますが、若し取代へられたのなら其の樣な故障の原因になる事があると思はれます。何れにせよ今一度同調用コンデンサーを調整される必要があります。（電々會社・係）

圍碁は上達し易い
新研究法の發表

圍碁は將棋や五目並べより難しいやうに見えて却て覺え易いものであるから子供でも本筋を習へば初段位にはスグなれるが、素人同志で無法に打つては趣味もなく上達するものでもない

●東京 阿佐ヶ谷五二四番地圍碁研精會で今回發賣した七段加藤信先生校訂圍碁口授書は圍碁の置碁定石互先定石と其變化三百餘手を一手一手につき直接先生が手を取り口傳する通り解りよく覺え易く秘傳まで講議してある

定石 をスツカリ習へば「鬼に金棒」で碁が強くなる資格が充分出來たのである、其上に井目八目七目六目五目四目三目二目相先の必勝の打ち方戰術が新派舊派に分て講義してあるから初心者でも

本筋 の此本につき研究されるなら一箇月を出でずして初段以上の實力を獲得されるのである尚この外、名人大家の實戰解説詰碁、太閤碁、長生、缺眼活、天元、三三、三連星、四角星等圍碁のありとあらゆる方面を詳説してあり一部（參冊）參百餘頁の

大冊 であるが今回新會員五百名限り實費一圓七十錢にて分讓する由且出版記念に輕便碁盤一組及び質問券を無代添呈する筈なれば希望者は振替東京二一四三三番へ送料拾錢を加へて拂込むか又はハガキで申込めば代金引換郵便送料實費でも送る

日の出
十一月號
本文附錄
名刑事捕物帳
1 暴動一隊捕縛の大芝居　警視廳刑事　大塚大索
2 兇惡無類の山窩狩り　元警視廳刑事　島田留吉
3 三度捕へた怪力強盗　元警視廳刑事　元村定太郎
4 物凄い裸体美人の母娘　元警視廳刑事　江塚儀一郎
5 怪盗と血塗れの格闘　元警視廳刑事　石島丑松
6 掏摸と妾と役者の混線　警視廳刑事　都丸家唯
北滿匪賊に捕はれるの記　（遭難者の一人）藤澤威雄
日本人はこゝにゐるぞ！と叫び敢然匪賊の銃口に立ち、八人の邦人を救つた村氏の行動その他の狀況を語る。
六大學野球部主將「思ひ出の一戰を語る」
心は常に高くあれ……遞信大臣　床次竹二郎
己れを空しくする力……新潮社長　佐藤義亮
争はずして勝つ……緒方大將
野球狂の告白……三上於菟吉
探偵小說　犯人は誰か　甲賀三郎
伊東深水自傳　書道の第一歩
花形實話集
私の劍難實話　島田正吾
私の戀愛實話　柳家金語樓
私の女難實話　坂東好太郎
私の滑稽實話　谷幹一
私の探偵實話　江川宇禮雄
私の金儲實話　和田邦坊
萬人幸福への道（二）　惱める夫婦のために　橋本郷見
露國は戰ふか？
林陸軍大臣曰く
北滿鐵道讓渡の交涉成立が日露、滿露の關係を俄かに好轉せしめるものとはならないと思ふ。……九月廿六日、東京日々……
◇戰はいつ始まるか◇極東に集まる大兵◇物凄いスパイの活躍◇露國の現狀◇ロシア陸相に忠告する◇恐るべき侵略◇怠らぬ空襲の準備◇極東に於けるロシア軍の狀況……等々。
座談會出席者
陸軍中將　上原平太郎氏
陸軍中將　支岐守治氏
陸軍中將　高田豊樹氏
陸軍中將　四王天延孝氏
陸軍中將　奥平俊藏氏
陸軍中將　時乘壽氏
民政黨顧問　瀨尾榮太郎氏
民政黨顧問　増田正雄氏
空中戰小說　翼の誓ひ　福永恭助
銀幕の戀人たち（半生の告白）　岡田嘉子
時代小說　武士道うらおもて　海音寺潮五郎
諧謔小說　都會のあるぷす　濱帆一
時代小說　修羅時鳥　吉川英治
探偵小說　黑蜥蜴　江戸川亂歩
現代小說　月に立つ虹　中村武羅夫
現代小說　新巖窟王　谷讓次
時代小說　源三郎異變　三上於菟吉
古今東西の珍藝百出
珍藝博覽會
新講談　愛慾仇討綺譚　矢田挿雲
定價五十錢　送料五錢
新潮社　東京牛込　振替東京一七四二

義理の柵廿幾とせ 漸く父の懐ろへ
關西災害の一佳話
相寄る魂

【大阪特電九日發】滿鐵大阪出張所では在滿社員の依頼に應じ風害の安否調査を行ひ、既に其數百五十件を突破する勢ひであるが、測らずも此調査により浮世の義理に阻まれてゐた愛娘が二十幾年ぶりに父の懐に還つたといふ聞くも嬉しい風聽エピソードが現れて、不眠不休の調査員をわが事の様に喜ばせてゐる

話……題のヒロインは滿鐵、新京鐵道事務所に勤めるタイピスト阿戸田光子さん（二七）（假名）である、父母はお互に近しい親戚同士の間柄で彼女を設けたが、強硬な反對者が出て二人の仲は許されなかつた、生れ落ちると直ぐ、後添ひの母を迎へた新家庭で何不自由なく育てられてゐたが、丁度光子さんが七つの時、事情あつて實母さよさん（四七）の手元に引取られその後は纖弱い女手一つで女學校にまでも上げられて孤獨を守る勝氣な母の只一つの心頼みとなつて成長してきたのであつた、福岡高女を出ると間もなく健氣にも自活の途をたてるために、彼女は滿洲へ渡つた、漸く感傷を知る娘ざかりの身空で、父なき自分の不幸よりも、父なき母の寄るべない佗しさが異國の空でどんなに世の辛酸を味はせたことであつたらう、滿洲事變の勃發したのはそれから數年の後のことだ

×

愛……する娘の滿洲にあることを風の便りに知つた父にとつて、天變地動の火難は自から劫火の裡にゐるやうな苦しみだつた、心頼みにした彼女の手紙も「受取人不明」の符箋が貼つてつき戻された、人づてを辿つて、新京、奉天、ハルビンと八方尋ねて貰つたのも徒勞だつた、運命の神に見離されたかのやうに父と娘の魂は永遠に巡りあふべくもなかつたのである

×

そこへこの風害である、義理故に殊更強く遠ざかつてゐた光子さんも、矢張り弱い女である、父の身を氣遣ふの餘り、密かに滿鐵大阪出張所を通じてその調査を依頼したのであつた、電報を握つて駈けつけた社員にむかひ、まづ第一に父の口を衝いて出たものは自己の安否ではなくして「娘は無事でゐてくれましたか」の言葉である、長い間案じ暮してゐた娘の健在が初めて判つたのだ、斯うして幾百里離れた父と娘の魂は玄海の波を越えて、今こそしつかりと骨肉の抱擁に甦へつたのであつた

喩……の父阿戸田斎氏（五九）を北區芝田町に訪れると喜びの泪さへたゝへて

こんな嬉しいことはありません、滿洲事變のあの騒ぎで、まさかのことがあつたのではないかと明けくれ心配ばかりしてゐました、今の妻にしたつて、光子を七つの歳まで手塩にかけてゐるんだし、一人娘のたか子（一四）も、もう女學校へ出るやうになつて、まだ見ぬ姉を非常に慕つて居ります、今すぐにでも滿洲へ出かけて逢つてやりたいのですが、健康が勝れませんので、とても叶ひますまい、もう嫁いでゐるのか、ゐないのやらそれも氣懸りでなりません、早速これから手紙を書かうと思つてゐます

と一家は春のやうな明るさである

（寫眞は生別前の幸福だつた頃の光子さんとその父）

不自由な唇から……感激の"有難う"
義人村上氏・懐かしの奉天へ 驛頭に劇的シーン

【奉天電話】義人村上久米太郎氏は夫人、令息、令嬢並にハルビンまで出迎へた中島醫師と共に九日午後一時二十分着はとにて來奉した、驛頭には在鄕軍人會、佛教婦人會、愛國婦人會その他各團體及び日滿官民多數の出迎へあり、村上氏はホームに降り立つやこれ等多數の出迎へ人に感激の瞳を瞬り不自由な口にて"有難う"と感謝の言葉を述べ、出迎へた人々は何れも義人に感謝の色を漲はし、奉天驛頭は嚴肅な劇的シーンを呈した、なほ村上氏は八幡町の愛隣館に一日落着き、中島醫師の治療を受ける筈であるが、中島氏は夙に村上氏の壯烈に感激して氏の下顎部の治療及び義齒の處置を一身に引き受けることを申出て、態々ハルビンまで出迎へた篤志家であつた、今後村上氏が再起して活動し得るやう全力を傾けて治療に當るとのことである

新京に着いた村上氏……

百キロ放送開通式 記念プロを盛つて 來月一日行ふ

電々會社では新京の百キロ放送局各種設備も漸く完了したので來る十一月一日寬城子送信所内において簡素な開通式を擧行、當日は長春座において特別編成にかゝる演藝の記念放送を行ふ筈

本社へ感謝狀
懇篤を極める村上氏

本社の提唱せる村上久米太郎氏の義烈表彰について本社では屢報の如く各方面の贊同によりて集りたる表彰金の内取敢ず二千五百圓並に内藤四郎氏寄贈に係る備前長船住祐貞の銘刀を村田本社長及び細野主幹が携へて赴哈、親しく村上氏の病床を見舞つた上、これを傳達する處あつたが、右に對し村上久米太郎氏は六日附を以てハルビンより左の如く丁寧なる感謝狀並に表彰金二千五百圓也の領收證を本社へ寄せて來た

拜啓時下秋冷の候に御座候處愈々御清穆奉賀候、陳者小生今回北鐵南部線事件の爲受傷致候處御社は小生のため義捐金表彰款の募集等色々御配慮を頂き昨日は御繁務中態々御來訪御懇篤なる御慰問の辭、金二千五百圓及内藤先生よりの刀劍一口を拜受し洵に難有厚く御禮申上候、各位へ宜敷御傳へ被下度（後略）

十月六日　頓首　村上久米太郎

（寫眞は村上氏から本社への謝狀）

假面の一勇士
下宿の主人からマンマと騙る

軍色時代を背景に最近全滿各地においてニセ軍人が横行し、軍の名譽を毀損する事件が頻發する折から、大連において軍人を詐稱する新手の詐欺罪が發見され、八日大連憲兵分隊に檢擧された——八日午前十時ごろ大連憲兵分隊に市内山城町十六番地古畑基次（假名）方より電話がかかり、先刻

憲兵隊の自動車をお借りして旅順へお出掛けになつた方が鍵をお忘れになりましたが″と知らせて來たが、憲兵隊では同隊の何人にも自動車を貸したおぼえがないので不審に思ひ、早速同家を訪れ取調べたところ、意外にも軍人の名を騙り憲兵隊を利用して同家より百數十圓の現金を詐取した犯人があつたことが判明し、憲兵隊では直に各方面に手配し同日夕刻に至りその犯人を逮捕するに至つた

この犯人は青森縣生れ柳田五郎（二三）と稱して居り、昨年三月渡滿し新京にて滿洲國軍隊に傭はれ自動車運轉の技術のあるところから自動車隊員として熱河に派遣されたが、間もなく同地において阿片横領事件を惹き起し一年二ケ月の懲役に處せられ、旅順刑務所に服役したもので、去る五日假出獄を許され、出所するや、就職口もなく住居に困つたため再び惡心を起し、自分が自動車隊に屬してゐたところの軍屬服をまとひそれに軍刀を佩用してあつぱれ軍人になりすまし、六日前に古畑方を訪れ″自分は軍の重要機密を帶びて來たもので、普通の旅館に宿泊出來ないから″とて下宿を申込み、その軍刀軍服姿に信頼した同家ではこれを承諾し同人を下宿せしめたが、彼は近く軍の重要使命を帶びて天津方面へ出掛けるのだが四、五日のうちには機密費と書類が旅順へ屆けられる、と稱して主人に百數十圓の現金を立替へさせ、爾來外出の度に″憲兵隊だがそちらにお泊りの軍人は御在宅か″と同家にニセ電話をかけて信頼させてゐたもので、當日もこれから憲兵隊の自動車を借りて旅順へ行つて來ると言ひ觸らし出掛けたが重大な秘密鞄の鍵を忘れてゐたので、鍵を置き忘れさせてはと心配し同家から憲兵隊に電話したところより遂にそのインチキが暴露するに至つたものである

犯人は　十九歳の時に盛岡の感化院に收容されたこともあり、幼少時代より不良性があつたもので、常に多數の僞名を使つてゐるのでさらに犯人の氏名、身元等を調査すると共に餘罪ある見込みで憲兵隊では引續き嚴重取調中

新京中央觀象臺長 後藤氏轢死す
錦縣出張の日、不慮の災禍 急行列車と衝突

【錦縣特電九日發】氣象臺設置のため出張中であつた新京中央觀象臺長後藤一郎氏は九日午後零時三十分着飛行機で來錦、北大營より大同タクシー運轉手後藤某の操縱する自動車に同樣赤峰より來錦した赤峰〇〇第〇〇隊の小宮一等主計と同乘し市街地に向つて疾走してきたが、錦縣驛北の踏切に差しかゝつた際、運轉手の不注意から驀進してきた山海關行急行列車に激突、車體は木ッ端微塵に粉碎され運轉手はその場に即死し、後藤氏は瀕死の重傷、小宮一等主計は前額部其他に輕傷を負うた、直に衛戍病院に擔ぎ込み應急手當を施したが後藤氏は間も無く絕命した

氏は二高を經て東大理學部を卒業後長崎測候所長を始め仁川觀測所長等に歷任、昨年八月滿洲國に中央觀象臺が設立されるに及び招聘されて初代臺長（簡任二等）に就任した人で、其の不慮の死は各方面より痛惜されてゐる、なほ家族は東京に夫人及び中學在學中の令息がある

米國記者團 皇帝に拜謁

【新京九日發國通】米國新聞記者團メレット團長一行は九日午前十時廿分ヤマトホテル發宮中に參內皇帝陛下に謁見仰付けられたる後ホテルに歸還した、同十一時三十分よりヤマトホテル會議室に於いて財政部、實業部、交通部、外交部の各產業、財政、鐵道貿易の專門司長出席懇談會を開き、新興滿洲國の諸般の業績について二時間に亘り詳細に聽取するところあつた、午後三時より新發屯の桑厚中銀總裁邸における茶會に臨み午後七時より官邸に於ける菱刈大使主催の晩餐會に出席した

從軍記章 見事に出來た
滿洲事變功勞者十六萬の胸に 愈々燦然と輝く

【東京九日發國通】日名子實三氏に考案を依頼して陸軍造兵廠で製作中の滿洲事變從軍記章の一部は九日見事な出來榮えを見せて陸軍省に屆けられた、よつて陸軍省は直に之を受章者に贈る事となつたが、受章者全部に對しては製作を俟つて逐次授與される事となつてなり、受章者は事變に關する軍務に從事したるもの及び軍務を補助したるもの約十六萬に達してゐる

拳銃騷ぎの米人釋放

既報、八日深夜大連市街上で拳銃を亂射してル大統領のニラ政策の破綻を遠き滿洲の地で暴露した米國汽船ベリングハム號乘組員機關長エフ・イー・ジョンソン（三六）及び同火夫ヂョーヂ・ロー（二九）は大連署山口警部補が主査として取調べの結果、拳銃を亂射した本人ジョンソンは始めから相手のヂョーヂを殺害する意志はなく、單に威嚇のため發砲した事が判明し、今後は絕對に斯かる騷ぎを惹起せずと誓言したので、同警部補は將來を懇々と戒めて九日午後四時釋放した

尙他の三人の火夫ミアース、マツクケーラム、マーフイは單にヂョーヂの友人で、同夜飲酒につき合つたに過ぎず、一晩關係者として留置され同日午後一時に釋放された

特別大演習の記念スタンプ 十三日から三日間

【新京九日發國通】來る十三日より十五日まで三日間に亙り新京を中心として皇帝御親裁のもとに特別大演習を擧行せらるゝに當り、此の歷史的壯擧を記念する爲め滿洲國交通部郵務司では左の通り特殊通信日附印を使用することゝなつた

一、使用局　新京以外の各局は局名を單に新京とす、新京、同頭道溝、同三道街、同二道溝、同東站、同興安路

一、使用期間及び使用方法　康德元年十月十三日より同十五日までの三日間料金を完納した書狀及び郵便はがきの引受け證印に使用する外、記念證印は料金完納の郵便はがき並に一分五厘以上の郵便切手を貼付した物件に對し郵局窓口に差出し證印希望のものに限り其の需めに應ず

少年野球第五日（準優勝戰）
4A-1 大廣場B組勝殘る 聖徳軍つひに惜敗

本社主催第一回全大連少年野球大會第五日目たる大廣場小學B組對聖徳小學準優勝戰は九日午後三時十分より滿倶球場に於て安藤兄（球）安藤弟（壘）兩氏審判聖徳先攻で開始、聖徳一回表早くも一點を獲得し爾後好守して大廣場を抑へたが、五回裏大廣場に三點を奪はれて形勢逆轉し、更に六回裏また二點を加へられ遂に四A對一で聖徳惜敗した、閉戰四時二十三分

聖徳 100 000 0＝1
大廣 000 022 A＝4A

◇一回　聖徳田中投飛、肥田木四球、松尾三越單打に二進、久保田四球で滿壘（大廣場室山投手宅和三壘となる）吉川三振後野口の遊前ゴロ野選となつて肥田木還り走者進んだが隈江三振▼大廣場久保田投飛、山本右飛、室山四球後二盜したが前田三振

◇二回　聖徳南部四球、湯下三振のさき南部二盜田中捕前ゴロ野選となつて生き肥田木三振の時走者重盜せしも松尾二飛で空し▼大廣場小西捕前ゴロに出て二盜せしも高木の右前單打に一擧本壘を衝いて刺れこの間高木二進せしも宅和、高濱三振でものにならず

◇三回　兩軍三者凡退

◇四回　聖徳三者三振▼大廣場室山捕飛、前田四球で二盜更に小西の投飛で三進したが高木三飛

◇五回　聖徳無為▼大廣場宅和投飛、高濱四球のさき捕手後逸して二進、利根の三前單打、高濱三進、利根二盜、久保田の二飛に高濱還り投手暴投に利根も還り山本三振で終つたが形勢逆轉す

◇六回　聖徳吉川三振、野口遊飛、隈江の代打渡邊捕邪飛▼大廣場（聖徳渡邊右飛となる）室山四球（聖徳久保田投手吉川遊撃となる）室山二盜更に前田三振のさき三盜、小西遊飛失に出てて二盜、高木三振、宅和四球のとき投手暴投あつて室山、小西還り、宅和二進、高濱二飛で終るも二點を加へる

◇七回　聖徳（大廣場松尾退き服部二壘となる）PH杉山（南部の代打）湯下、田中三者三振で空し

聖徳　中田　木肥田　松尾（服部）　久保田　吉川　野口　隈江（渡邊）　南部（杉山）　湯下
5 7 4 4·1·6 3 9 9 8 PH 2
（打數）二三（安打）一（犠打）○（盜壘）三（三振）一（四死）四（過失）三

大廣場　久保田　山本　室山　前田　小西　高木　宅和　高濱　利根
6 2 1·5 3 9 4 1·5 7 8
（打數）二二（安打）三（犠打）○（盜壘）七（三振）八（四死）五（過失）○
試合時間一時間十三分

法政軍勝つ 對帝大二回戰

【東京九日發國通】六大學野球リーグ戰法政對帝大第二回戰は九日午後二時より神宮球場に於て帝大先攻で開始、結局四A對零にて法政勝つ閉戰三時三十二分

帝大 000 000 000 0
法政 004 000 00A 4A

バツテリー——法政若林、藤田、帝大篠原、古南

義烈消防隊表彰 岩瀬、于兩氏には最高賞を

去る八月十一日の安東水害に際して安東消防隊は監督宗像留藏氏以下二十三名の消防隊員は協力一致して避難民救助、堤防破壞防禦其他救護作業に盡力して功勞があつたので、滿鐵人事課では監督以下二十三名に對して九日附金一封を授與して表彰することゝなつた就中消防隊のポンプ手岩瀬要一于賓瑞の兩氏は逸早く危險を各方面に通知し、又電動機の防備を行つて安東市中の水道損害を輕減せしめたので、右兩氏に對しては最高の表彰を行つた

また六人組 新京に強盜

【新京電話】高粱刈取期と共に地方村落に出沒してゐた匪賊の市内潜入を豫想し首都日滿警察は協力して鋭意警戒に努めてゐるが、この嚴重なる警戒網を尻目に八日午後十時二十分頃又復市內に程近き孟家屯北方發電所裏の鮮人陳貞仙方に六人組滿人強盜押入り（中一名拳銃所持）國幣二十圓、衣類數點を強奪逃走した

急報により日滿警察署では犯人嚴重捜査中であるが、先般寬城子及び市內東五條通りに現はれた六人組強盜と同一犯人ではないかと見られてゐる

阪神鮮滿間の通信時間短縮 明年直通線實現

【大阪九日發國通】內鮮滿の緊密化に伴ひ之を結ぶ通信連絡關係は益々輻湊する一方なので、大阪遞信局では大阪—朝鮮元山間有線直通線を計畫準備中であつたが、いよいよ其の成案を得明年三月中に決定する運びとなつた

從來大阪からの電信は松江で仲繼して元山に送信されてゐたが最近では一日一千通以上に達し內六割は商工都市阪神地方の發信になるので、この仲繼を廢止することになつたもので、直通開始によつては三十分乃至一時間通信時間が短縮される筈である

新高製菓の視察團

【大阪特電九日發】新高製菓大阪工場招待鮮滿視察旅行團二十五名は十日釜山より京城を經て滿洲に入り、ハルビンに北行各地を視察して二十二日大連發のはるびん丸で歸阪する豫定

大連修養團の傷病兵慰問金

修養團大連各支部及び白百合會が其の後募集した傷病兵慰問金は大連神社前百六十三圓廿八錢沙河口神社前五十六圓八十三錢ダ合計二百二十圓十一錢に達したので、前回同樣それぞれ慰問寄贈の手續きをとつた

▼整調體育普及會講演會　本日より五日間羽衣女學校に於て開催
▼大連神社鎭座記念祭　午前十時より執行
▼乘馬協會映畫會　午後六時半より協和會館に於いて
▼ラヂオ體操慰勞茶話會　午前六時より大連神社々務所に於いて
▼電氣委員會　午前十時よりヤマトホテルにて續開

スポーツ

◇軟式野球…▼國際運輸社內野球大會第三日午後四時より實業球場で
◇馬術映畫會…▼滿洲乘馬協會主催馬術普及映畫會午後六時半より協和會館で（無料）

安樂椅子

採用試驗の解答には每度珍答迷答が續出して世間の話題に上るがこれもその一例—去る七日行つた大連埠頭事務所の中等學校卒業者に對する準傭員の採用試驗での珍答案を御眼にかけやう

……◇……

先づ「自家撞着とは?」に對し「自家に撞球場を設けること」とあり「逆產とは?」が「逆さ子を產むこと」と答案の難產ぶりを示し、また「焦土外交」が「あせつた外交」や「軟弱外交」などゝ飛んでもない皮肉、內田さんを苦笑させさう

……◇……

苦笑ものといへば「野黨」の解說が「野球の好きな連中」は未しも「野卑な政黨」や「野蠻な政黨」とあり、おまけに「共產黨の如く國家を衰へさす政黨」との註釋までついては所謂「萬年野黨」の連中も浮ばれまい

……◇……

更に「牽強附會」の解說が例によつて正解者尠く、やつと二〇パーセントの成績、その珍答案に曰く「グダグダして纏らない會議」「牽引力を強くする會」「難しい問題を會議に附議すること」などコヂツケも甚だしい

由比正雪（52）

悟道軒圓玉演　武田一路畫

狐憑

吉田庄左衛門は蕎麥屋の主人から火の玉を食ふと云ふ事を聞いて

「火の玉を食ふ……そんな文字が論語にあるかナ」

「ございます共、ひのたまはくと申して居ります」

「それは主人、子曰くだ」

「あゝさうですかえ、觀喜さんがその事を狐憑に訊れますと、是には狐の與兵衛も困つて、たうとう狐がおちまして與兵衛さんは助かりました」

庄左衛門は感服して、

「さて〱觀喜といふ僧は博學だの、論語の内に子曰くといふ字が何個あると申す事を存じて居つたか」

「私もその事を觀喜さんに聞きますと、俺もそれは知らないと申しました」

「それは怪しからぬ」

「併し旦那、そこで段々その譯を尋ねますと、此方の識つてゐる事は先方の心に映りますから直に答へますが、此方も識らない事は先方でも答へる事が出來ません。是は觀喜さんの頓智でございます。」

「イヤ大笑ひです」

是を聞いて庄左衛門は觀喜の凡ならぬ人物を知り、蕎麥屋を立ち出でて其日はその儘戻つた。

此の觀喜の住宅は小石川の指ケ谷町、と申しても現今とは違ひ草蓬々と生茂つた原中の一軒家、まことに世事に無頓着な僧とて金を見ても喜ばず、只祈禱にのみ精進してゐる濁世には珍しき人物。時しも三月の中旬、櫻は今を盛りと咲き亂れ、一年中の好陽氣、此の花の便りを聞けばとて外出もせず經机に凭れて書見をしてゐる。

「頼ひます、お頼み申します」

案内を乞ふ者がある。

「ハイ何だナ」

起つて來た觀喜、見ると駕籠が一挺下りてゐて、それに四十恰好の立派な侍が附いてゐる。

「御身は何處からお越しなされた」

「觀喜殿と仰せらるゝは」

「愚僧にござる」

「拙者は牛込神樂坂に居りまする吉田庄左衛門と申す者。過日王子稲荷に参詣いたし其日より、たわいなき言を口走り實以て迷惑仕る、就ては貴僧が祈禱を以て狂人を御助け下さる事を承り、右御願ひさして罷り出ました、何卒御法力に依りお救ひ下さるやう」

「それは〱御難儀でムらう、愚僧お引受けいたす」

「さア〱瀧野川へ伴れて行け。日暮里から道灌山へ参り、それより西ケ原の五二の處へまゐるぞ……」

と駕籠の中で叫んでゐる女の聲を聞き、庄左衛門は、

「お聞の通りの始末。お察し下さるやう」

「是はお困りでござらう、御心配なさるな、愚僧法力を以て落して差上げる」

「有難い事で、して貴僧の信ずる御宗旨は」

「眞言を旨といたすが、八宗何一つとして尊からざる宗門はない。彼の宗を罵るは心狹き事でござる。愚僧は八宗の内最も尊き理のみを集めて是を一團となし、これに依つて多くの人を濟度いたす。さア早く御息女をこれへお出し下さい」

軈て駕籠から引出したが、年頃は十六七、紫縮緬の矢飛白の大振袖に金襴の帶を締め、髮は島田に結ひ上げてあるが、それが根が拔けて亂れてゐる、觀喜は是を見て

「ウーム美しいの、斯樣な衣類などを着せて置いてはいかぬ」

「イヤ、王子へ參りし時着しました儘、今日まで何うしても脱がずに居ります」

「左樣か、ヤレ〱氣の毒千萬」

と云ひつゝ髻に手をかけて引立つたが、輕る〱と猫の仔を提げるやうに奧へ伴れて行き、護摩壇の前に引据ゑて兩足にて確かと此の女を挾みつけ、

「吉田殿、向ふの隅に護摩木がござる、それへ火をおうつし下さい」

十月九日發行
發行人　鈴木昇
編輯人　橋本代治
印刷人　村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所　株式會社滿洲日報社

機構案の變更講究を約束したる事實なし
首相、軍部の質問に確答

【東京特電九日發】在滿機構改革問題に對し陸軍當局では既に廟議決定し官制も既に成案を得て臨時議會に提案されんとしてゐる折柄、一部修正せんとするは絶對に反對であり、政府は總辭職を賭してでも一路邁進すべきであると主張して居り、陸相は八日夜八田、森重二課長と會見した際も既に閣議で決定したものを今更どうとも變更の餘地ない故御意見を聞いても仕方がないが單に現地の實情を聞くのみと述べた、又岡田首相は八日八田森重二課長に對し本日は報告聽取に止め今後更に考究すると答へてゐるが此の考究の眞意を陸軍側から質されたるに對し改革案の變更を意味する考究を約束したる事實は絶對にないと確答した

陸相依然原案を堅持
その成行政界に重大影響

【東京特電九日發】在滿政治機構改革に關する紛糾は今や重大なる政治問題化し關東廳側が憲兵司令官の警務部長兼任を絶對排撃してゐるのに對し、陸軍當局は飽くまで命令系統の單一化を固持して原案を強硬に主張してゐるため陸軍、拓務兩當局の主張は正面衝突となり對策に苦慮する岡田首相は今後の事態如何によつては改革案の一部を變改するも已むを得ずと觀念するにいたつた模樣である、その場合閣議決定事項を一部變改することに對する非難は別とするも果して陸軍がこれを承認するや否や問題はこの一點にかゝつて居り、陸相は依然原案の實施を強硬に求むるものと見られるから成行如何では政局に重大影響を及ぼす惧れがある

けふは單に意見交換
首相、陸相會見

【東京九日發國通】現地意向と改革案とは根本的に相容れぬので九日閣議前岡田首相と林陸相と會見し局面打開を圖らんとし、岡田首相としても憲兵司令官の警務部長兼任が現地事情に適することや廟議決定事項を尊重すべきであることは認めてゐるが、政治的考慮の餘地ありとし、林陸相が廟議決定事項を尊重し政府の威信にかけ原案の實行を主張してゐる故九日の會見で結論を得ることを困難視し現地の情勢に意見の交換を行ふに止め日を改めて今後の對策を折衝する筈である、なほ首相は十五日上京の現地警官代表と會見し最後の意見を決定する模樣である、廟議の決定を變へしては威信を傷つけ、強行すれば不祥事惹起の虞ある時豫地の政府へ各方面注視してゐる

署長代表けさ長官と會見
西尾參謀長をも訪問

【新京電話】全滿署長會議の決議一をもたらし在滿機構問題に關し交涉關東長官並びに軍部方面に意のある所を傳へるべく八日夜來京した沿線各署の四署長代表は、高山新京署長と共に九日午前八時半より行動を開始し、午前九時頃長官々邸に菱刈長官を訪問約三十分に亙り聲明書に基き意見の開陳をなし引續き軍司令部に西尾、岡村正副參謀長を訪問する所あつた

大連署巡査大會

大連署では九日午前八時より演武場において巡査大會を開催し、當務員全部、非番員の一部それに各主任出席、常任委員春川部長が統制委員會の經過報告をなし、大連署委員として河田部長より一般報告あり、終つて巡査有志交々壇上に立つて熱烈なる意見の發表をなし、益々團結を鞏固にして祕志の貫徹に向ひ邁進せんことを誓ひ合つた

谷參事官歸任

【新京電話】在滿機構改革問題に關して現地の狀況報告並びに意見開陳の爲に上京、中央部と折衝中であつた駐滿大使館谷參事官は朝鮮經由九日午前七時着列車で歸任したが語る

在滿機構改革の大方針は、既に中央において決定した事柄であり、又憲兵司令官の警務部長兼任は閣議の決定事項であるが、現地の實情を參酌し現地に適應した制度が確立されることゝ思ふ、なほ機構問題は今回の臨時議會に於いては重大問題として相當論議されるものと思ふ

文武分治は自分も大に主張
奉天驛で警官團と會見の谷大使館參事官語る

【奉天電話】谷大使館參事官が八日夜奉天通過に際し、奉天警察署の警官約五十名は同驛特別室において同氏と會見し、機構問題に關する中央の事情並に谷氏の所信を質したところ左の如く語つた

今回の上京に所謂谷案を持つて上京したと傳へられたが谷案等いふものはなく、僕の上京前から既に中央部では在滿機構について具體案が出來てゐた、文武分治精神に就ては自分は諸君と所見を一にし大いに主張したが政府にして見れば理想通りに行かぬところもあるらしい、僕の言動についていろ／＼のデマが飛び諸君に誤解されてゐるのは心外だ

尚ほ各種問題につき意見の交換をなし警官側の眞劍な態度と參事官の言明は兩者の誤解を一掃したといふ

條約廢棄の重要打合
外相一兩日中齋藤大使と

【東京特電九日發】一九三五、六年の國際危局に臨み帝國はロンドン豫備會商において不動の軍縮方針を主張するが、これと相呼應して齋藤駐米大使に訓令を發し新軍縮案提示に引續き華府條約第二十三條に依り書面を以て米國政府に華府條約廢棄通告をなさしめ一路所信に邁進する爲廣田外相は一兩日中に齋藤大使を招致し懷て廣田外相と大角海相との間に於て廢棄通告の手續並に時期等に關して打合せた重要事項を說明し、任地に於て政府の訓電に從ひ萬遺算なき行動をとるやう打合せをなし華府條約廢棄の重大使命を託することになつた

廢棄通告の時期
來月中旬又は下旬

【東京九日發國通】帝國政府の華府條約廢棄は去る九月七日の閣議において正式決定をみたが、右に對し英米方面では何等かの方法を以つて之を阻止し或は廢棄の機會を逸せしめんとする尊重大なる關心と對策に腐心しつゝあるもの如くであるが、帝國政府は依然既定方針に則り廢棄通告を年內に行ふことになつてゐる、卽ち帝國政府は來るべき豫備交涉に臨んでは其の軍縮新提案を列國に提示、華府、倫敦兩條約の不當を指摘し華府條約は當然廢棄せしむるやう努力し、更に具體的討議に入つても同樣の努力を傾倒するが、然し英米が之を拒否することが明白となつた場合には、樞密院に重大なる國策として御諮詢の手續をとり豫備交涉終了前の適當の時期に廢棄通告をなすべく、その時期は十一月中旬、遲くも十一月下旬になるものと觀られてゐる

ボゴタに公使館

【東京九日發國通】新コロムビア公使岩手嘉雄氏よりボゴタに公使館開館手續を了したと外務省に報告があつた

專任拓相設置
政府部內に擡頭

【東京九日發國通】政府側では通常議會以前に專任拓相を置く筈であつたが、改革案への現地抵務の反對強く情勢惡化し且つ現地においても拓相兼攝を不滿としてゐるので政府部內に專任拓相設置說擡頭、又改革案の大纛つたが兼任をつゞけるは不滿を買ふに過ぎぬとして側近者も右の設置を首相へ進言近く實現と觀られてゐる

ク副理事長
けさ哈市發渡日

【ハルビン九日發國通】北鐵讓渡交涉細目の協定のため東京よりの招電に接した北鐵クヅネツオフ副理事長は法律顧問マーウ氏を帶同

大連市政擴充
要請

過般開催された市政擴充問題に關する大連市議全員協議會の決議に基づき菱刈長官並に關東軍首腦部に該問題の可及的速かな實現を要請すべく大内市會議長、有馬、笠原兩市議は九日はとにて新京へ向つた、又岡野助役は九日午後四時二十分發列車にて新京に赴き右一行と落ち合つた上で十日軍司令部を訪問する筈、なほ先に同問題のため上京した小川大連市長は八日午後五十分着京、直に萬平ホテルに投宿した旨九日市役所に入電あつたが、同ホテルを本據とし上京代表市議と共に內閣要路の大官その他關係方面に對し猛運動を起すものと見られる

新京訪問の米國記者團

七日新京に着いた米國新聞記者團一行二十八名は同日ヤマトホテルにおいて新京在住記者團と會見した右端は團長ロウエル・メレツト氏

日滿英相互繁榮の資料を得ば幸ひ
けふ滿洲國に第一歩を印した英實業團一行語る

【安東電話】約十日間に亙つて各地を視察、或は要路との會見を終へた英國產業聯盟會長バーンビー卿、セリグマン商會ナショナル鐵引銀行理事のセリグマン氏、英國產業聯盟理事ゲイ・ハロルド・ロコツク氏、英國鑛工業聯盟代表ビゴツト氏等滿洲國產業視察團は九日滿洲國顧問エドワーヅ氏夫妻及び外務省員と共に午前七時十分增結車輛故障のため定刻より一時間遲れて着安、滿洲に第一步を踏み入れた、安東驛頭には富田憲兵隊長はじめ滿洲國側各機關代表者多數の出迎へを受け少憩の後八時五分發奉天へ向つた、一行は記者團に對し朝早いのと疲れて居るのでお話は勘辨して呉れといひながら語る

今の所何もお話する事がない、十七日再び安東に歸つて來るから、その時は感想等色々お話出來るだらう、世界が協調して行かればならない事は今後特に必要だらう、日滿英の相互利益增進のために多くの資料を得れば幸ひだ、奉天に着けば調査の第一歩が始められる

英實業團日程

【新京九日發國通】英產業視察團の日程は滿洲國側において大體左の如く決定してゐるが團長バーンビー卿は熊岳城農事試驗場の視察を希望して居る由であり、細目のところは新京に到着の上更に打合せ決定することになつてゐる

なほ滿洲國政府より外交部通商司政務科長加藤日吉氏、民政部總務司外事科長谷次亨氏、目下滿洲視察中の參謀本部員兼陸軍大學兵學教官眞榮一中佐その他が安東まで出迎へた

▲九日（火）午前七時安東通過午後二時奉天着ヤマトホテル一泊奉天省長招待晩餐
▲十日（水）午後三時八ト奉天發午後七時半新京着、ヤマトホテル投宿
▲十一日（木）皇帝謁見（豫定）
▲十二日（金）午餐中央銀行總裁招待、晩餐日本全權大使招待
▲十三日（土）滯在自由視察若くは會見
▲十四日（日）午前九時新京發、午後一時二十八分奉天着、午後二時三十分撫順着、午後六時四十五分撫順發午後八時奉天着、ヤマトホテルに一泊
▲十五日（月）午前八時五十分奉天發、午前十時五十六分鞍山着午後二時五十三分鞍山發午後七時半大連着、ヤマトホテルに一泊、滿鐵招待晩餐（未定）
▲十六日（火）大連、旅順視察、午餐關東長官招待（未定）午後四時二十分大連發午後十一時二十五分奉天着、ヤマトホテルに一泊
▲十七日（水）午前七時奉天發安東經由歸日

北鐵幹部バ氏近く歸哈

【ハルビン八日發國通】北鐵問題の善後措置につき本國政府と重要打合せのため曩に歸國せる北鐵ソ聯從部バンドーラ氏は北鐵交涉成立後の赤系從業員の處置、その他交通人民委員會當局の右に關する重要訓令を帶び愈々近日中にモスクワより歸哈する事となつた、この意味においてバ氏の歸任は重要視されてゐる

熱河の秋（4）　草子

大佛殿、須彌廟等昔日の喇嘛八大伽藍の中五基が熟れ切つた高粱の中に見える。須彌廟に行く、本殿と左り後方の建物の屋根は金色に輝いてゐる。

丸い瓦だ。內は空洞だが眞鍮に鍍金したもので屋根の四稜には同じく精巧な龍が這はせてある。實に立派なものだ、四隅の風鈴がなる。

その本殿を圍んだ外屋の屋根は平である。儀式をする爲である。屋根の四方には喇嘛系の佛像がある。

左右の遠く又近く崩壞した塔が見える。山裾の高粱畠を鈴を鳴らして驢馬が行く、すつかり秋になり切つた爽かな空氣の中にどこまでもどこまでも續いて行く。

北鐵官憲其他在哈日滿要人多數に見送られて九日午前九時三十分發南部線列車にて一路東京へ向つた、なほ八日來哈した日本勞働代表棗川忠雄氏も同列車で南下した

掃匪北路軍石城攻略

【南昌八日發國通】南昌公署の發表によれば、北路軍の掃匪は着々進展し六日江西共產軍の要城の一たる石城を攻略したと、なほ寧都にあつた共產軍各機關は中央軍の空爆を避けるため水頭墟に移された模樣である

藤山氏來滿

貴族院議員藤山雷太氏十一日入港ばいかる丸にて來連、二、三日滯在の上新京訪問の豫定

ばいかる丸船客

【門司特電九日發】十一日大連入港豫定ばいかる丸の主なる船客諸氏

貴族院議員藤山雷太、日糖社員西原雄次郎、同藪木弘、同三宮憲次、神戶市衞生課長岩田稹、同療養所長前田三郎、醫師武藤春雄、日紡社員土屋銓一郎、貿易商菊地幸平、コロムビア蓄音機社員石渡周治、日本賣藥會社重役花岡千波、會社員上西勝、同中江喬三、同田中宇三郎、滿洲報社員藤田秀助、置原光彥、殿野正、米原義雄、九大教授井上克巳

人事

▲岡本常次郎氏（北鮮日報社長）九日本社來訪
▲金子南陽氏（同社京城支社長）同上
▲戰傷病兵安達航空兵曹長以下一行五十三名　九日午前六時二十分着列車にて着連
▲宇佐美寛爾氏（滿鐵理事）九日午前七時四十分着列車にて歸連
▲山田彥一氏（滿鐵經濟調査會第二部囑託）同上
▲乘杉嘉壽氏（東京音樂學校長）九日午前九時發はとにて北行
▲芦谷泰造氏（滿洲國文教部囑託）同上歸任
▲白城定一氏（代議士）同上新京へ
▲下田一夫氏（四平街地方事務所長）同上家族同伴歸任
▲井上芳雄氏（旅館事務所營業係主任）同上北行
▲二荒芳德伯（大日本少年團理事長）九日朝飛行機にて新義州へ
▲田門平八氏（同審議員）同上
▲首藤定氏（五品代行會社々長）同上福岡へ
▲小泉由太郞氏（神奈川縣會議員）九日午前十時頃市役所訪問、岡野助役に來連の挨拶を爲し辭去
▲谷本貞雄氏（辯護士）今日大連市聖德街二丁目三番地に事務所を開設す

蛇角

◇機構問題で進退谷まるかと思はれた谷參事官、別に谷まりもせず無事歸任、流石は外交官。

◇話の筋道さへ判ればよい、筋道の判らぬ話だけは承服出來ぬといふ、警官側の態度もよい。

◇總て物事は話合へば判る、話合はぬ處に誤解を生じ、或は反感も起るといふいゝ實例。

哭くな青春（8）
三上於菟吉　吉邨二郎畫

どなたも損はなさらんと思ふのですがね——」
——家が、好ましいところと思ふか——
とか、
——結婚は幻滅だ——
とか、いふ、今迄の言葉を綜合して見て、さつきは、義文の家庭が、つまりは結婚生活が、決してこれまで噂に聽いてゐたやうに、樂しいものでないのを想像するのだつた。

さつきは、義文の家庭については、麗子から、いくらか聽かされてゐるだけだつた。麗子の言ふところでは、義文夫人は、横濱の生糸商の娘で、子供のころから洋館のハイカラで、生き／＼した空氣に育ち、少女時代は何度か婦人雜誌の口繪をも飾つた美人であるとのことだつた。二人の間には、子

試寫會て（その八）

義文は、さつきの、若々しく豐な顏を、ジロリと見た。
「スタンダアルの、戀愛晶化說ですか——いや、それも、一つの見方には相違ない。が、僕は、むしろ、彼が、あんまり激しく愛したのち、女の本體を見きはめて、自分で絕望し、自分の目が信じられなくなつての、感慨だと思ふのです」
「でも、百人が百人、千人が千人に取つて、戀人は、戀の結晶で蔽はれた、粗朵のやうにつまらないものなのでせうか！」
と、さつきは、うたがはしげに首をかしげて言つた。
「さあ」
と、義文の唇に、いくらか、皮肉な微笑がただよつた。
「若し、君が、現在、樂しい戀愛に醉つてゐるなら、スタンダアル先生の言葉なぞ持ち出したのは、失禮でしたね」
「まあ、先生！」
と、さつきは、何がなしに紅くなつてしまつた。
義文は、笑ひ出した。
「はゝゝ、は——僕は、君の個人問題に、觸れようとはしないから安心なさい——が、人生は、結局、幻滅だ——どんな望みも、手に取れば、取らぬ前とは、色も艷も違つてしまふ——ことさら、結婚は、幻滅だ。だから、戀人粗朵說を、一應、頭に入れて置いても

供もなく、麗子が、たつた一度の訪問の經驗では、彼の鎌倉の家は、まるで夫婦といふよりいつまでも戀人同士のやうな、和ぎと、親みとに充たされた一對に依つて作られてゐるやうに見えるとのことだつた。
では、麗子の言つたのは僞りであつたのか？それとも彼女の觀察が、皮相の見にすぎなかつたのか？
それとも、又、もう一さう突ッ込んで言へば、義文がひそかに愛してゐるやうに見える麗子の、嫉妬に暗まされてゐる目には、彼の家庭は、一も二もなく、たゞ、幸福な——呪ひ憎むべき幸福な愛の巢であるやうに思はれたのであらうか？
さつきは、麗子を胸にうかべてわれにも無く言つてしまつた。
「麗子さん、今日、お休みでしたわ——あんなに熱心な方が——御病氣でもなすつたのでせうか？」
「あの人、鋭さうですね——」
と、義文はつぶやいた。
「鋭いといふことは、禍だ——」

9―20

遺品の前、追慕切々
各方面の熱望で三日間日延
東郷元帥記念展

本社並に太平洋協會主催の東郷元帥記念展覽會は今月一日以來大連市浪速町幾久屋特別室で開催中であるが我聖將の一代を語り其の高邁な風格を偲ぶべき大パノラマとして觀衆は出品の一々に感歎の眼をみはり連日參觀者殺到する盛況を續けてゐる、殊に場内に陳列された元帥の簡素な遺品數多き風雅なる筆蹟等は宛然その人の俤を見るが如く自ら頭を垂れしむるものあり、わけても桜原要港部司令官の秘藏品をはじめ旅大における元帥の遺品、筆蹟等が陳列されてあることは參觀者に一段の感興を深からしめてゐる、此の展覽會は十日を以て閉會の豫定であつたが、學校方面其の他の熱心な希望もあり特に三日間日延べして十三日まで續開することゝなつた

“ニラ政策”の波紋
大連で拳銃騷ぎ
職業的罷業破りの機關長が
深夜の街上で亂射

ジョンソン　ヂョーヂ

深夜の大連街上で拳銃を亂射しつゝ喧嘩を始めた外人五人が警官に追ばれて遂にホールド・アップして逮捕された――今曉午前一時頃市内連鎖街方面で一人の外人が拳銃を亂射しつゝ四人の外人に追詰められて居るのを折柄管内

巡視中の大連署遠藤刑事が聞きつけ後を追ひかけたが實彈が飛んで來るので危險を感じ常盤橋派出所の田邊巡査を同行して信濃町方面に向つて追跡し同町千鳥カフエー附近の電柱の陰にかくれ威嚇のピストルを同巡査が放つたところ、拳銃を持つた外人が素直にホールド・アップしたので直に殘り四人の外人と共に本署に連行した

何れも米國人で十月七日大連港に入港した米國汽船ペリングハム號乘組員機關長エフ・イー・ジョンソン（三六）火夫ヂョーヂ・ロー（三〇）ミアース・マツクケーラム、マーフイと云ひ八日午後五時ごろ市内山縣通りハンザ・レストラントで火夫

四人が ビールを飲んで氣焔を揚げダンス・ホール・ペロケに乘込んで踊つて居た所へ、擧て

同船が本國を出帆する頃、ル大統領のニラ政策の失敗に原因する各種産業罷業が米國に勃發して以來下級船員と高級船員との對立が激しいので同船の所有店タコマオリエンタル汽船會社では同船がシヤトルを出帆の際下級船員の取締りの爲職業的罷業破壞者として同船へ機關長として乘り込ました前記ジョンソンが來合せ双方反目のまゝペロケを先づヂョーヂが午前一時頃出た所へジョンソンが出て〃誰を待つてるか〃と聞いたので〃いや自動車を待つてるんだ〃と答へた所、〃何か問題を起したいのだらう〃とジョンソンが問ひただし、〃御推察に任せる〃とヂョーヂが答へたら物も云はずに

毆打し 始めた、憤慨したヂョーヂは毆り返さうとしたがいきなりピストルを突き付けられたので止むを得ず手を擧げて降參の意を示し、そのまゝ他の三人とよけ返つてゐる

後を追跡して連鎖街洋品店柳屋附近まで行つたが、續けざまにピストルを亂射し困惑してる所へ折柄ピストルを聞きつけた大連署員が驅付けてジョンソンよりピストルを取上げて五人を逮捕したものである、尚ジョンソンのピストルでヂョーヂは足部に擦過傷を負ふた揚句他の四人と留置されて九日午後出帆の同船に遲れさうなのでし

變る電話番號
伏見臺電話分局の新設により
本年末か明春から

【既報】伏見臺電話分局の新設によつて本年末或は新春早々より電話交換事務を大連、沙河口、伏見臺の三局で取扱ふことゝなり一部電話番號の變更が行はれるが、從來四數字のものにはその上に一數字の局番號が付き五數字のものには上の一數字が局番號となる筈でその局番號は大連2番伏見臺3番沙河口4番である、なほ從來一部の電話番號の頭に〇番號を附したものがあつたが、之も局番號に代用さるゝ譯である

鐵道工事監督中の
邦人二名を拉致
奉天省安廣縣下で

【奉天電話】九日奉天警務廳に達した情報によれば奉天省安廣縣第五區龍泉鎭の鐵道工事請負原組勤務川崎友作、大野辰巳兩氏は鐵道工事監督のため黑龍江省大賚縣牛子河子に滯在中去る九月廿九日午後九時ごろ匪賊に拉致され其の後行方不明であるとの情報に接し安廣縣警務局では直に各機關に連絡すると共に第二警察署より署員を派遣し眞相を調査せしめた結果、該匪賊は匪首双榮の率ゆる三十餘名の匪團で北方に姿を消しその後消息不明であるが鎭東縣方面に入り込んだ形跡があるので引續き捜査中であるが該匪團は多額の身代金を要求してゐる

義人村上氏
けさ奉天へ

【新京電話】義人村上久米太郎氏は温かい家人のみとりを受けつゝ

實地檢證における〃船中殺人〃の曲殿臣

嫉妬のナイフで
邪戀の妻を刺殺す
船中の殺人犯人捕る

八日午後五時三十分頃大連埠頭岸壁に繫留中の第十八共同丸船中において數百人の乘船客中で殺人を敢行した不敵な犯人曲殿臣（三〇）逮捕のため大連水上署司法係刑事隊を數班に分け夜を徹して犯人捜査に當る一方市内各署に手配し嚴重な

搜査網 を張つたが九日午前十一時十分遂に犯人は警戒網にかゝり逮捕された

犯人曲殿臣（三〇）は船中において被害者妻李氏（二六）を殺害するや何に喰はぬ顔で下船し非常線の張られる前に埠頭構内を脱出し、當てもなく逃走路を旅大裏道路に求め嚴重な非常線を突破して旅大裏道路大辛塞子に到着

不安な一夜を派出所附近の空家に過し九時頃ノコ〳〵と起き出した所を同派出所勤務巡捕逮長傻君に逮捕された、捜査本部の

水上署 では快報に接し凱歌を揚げて刑事隊が犯人の身柄受取りに大辛塞派出所へサイドカーで急行水上署に連行

犯人曲は妻の李氏がかねて近所に住んでゐる遊人趙竹寛（四〇）と情を通じ最近の彼等二人の態度は全く目にあまる程であつたが自分一人山東に歸れば不義者の二人はこれ幸ひと甘い巢を營むは必定であり、胸にもえる嫉妬の焔は遂に

妻殺害 を計畫せしめるに至つたもので七日夕刻小崗子市場で二十錢のナイフを買ひ入れ何喰はぬ態をなして乘船と見せかけ船中の慘劇をおこしたものである

第一回滿洲
射撃選手權大會
十一月四日開催に決す

滿洲射撃協會代議員會は八日午後一時より大連民政署貴賓室において開催

會長日下關東廳内務局長をはじめ田邊同學務課長、山本同體育主事、岩井鄕軍聯合分會長ほか大連市民射撃會、旅順體育協會滿鐵運動會射撃部、沙河口警察署、大池第二中學校等の代表十二名出席の上、先づ附議事項五件を議決した後、本社後援のもとに第一回滿洲射撃選手權大會を左記により十一月四日開催することに決し大會に關する諸種の打合せをなし同四時半閉會した

◇日時　十一月四日（日曜日）午前八時

◇場所　春日地畔大連市民射撃場

◇參加資格　滿洲在住者にして加盟團體の選出にかゝる者

◇參加申込期日及場所　十月二十三日、滿鐵本社學務課體育係内滿洲射撃大會事務所

◇競技規定（一）選手構區分は左の三部の團體競技及個人競技の方法とす、第一部軍人（未教育者を除く）及警察官吏、第二部中等學校以上學生生徒及青訓生（既教育軍人を除く）第三部一般男子（二）選手構區分に依る各部最優者を以て本年度選手權獲得者とす（三）射撃は左の方法に依り之を行ふ（イ）使用銃、三八式歩兵銃とし本會に於て抽籤を以て一標的三挺宛配當す但し他標的に使用することを許さず（ロ）射距離二百米（ハ）標的十圏的（ニ）姿勢隨意、但し依托を許さず（ホ）發射彈一人五發連結射撃とす、但し最初の一發は彈着並に點數を示し第二發以後は最後に各點數を示す（ヘ）試射を許さず（四）團體競技の單位は五名より成る班とし各班に一名の班長を置き責任者とす、各團體は數班を出場せしむる事を得、但し同一人で二個以上の班に屬することを得ず、（五）個人競技は團體競技參加者を以て之を行ひ各團體競技における各人の成績を以て個人競技の成績とす

なほ右大會には各部を通じ最優勝團體に對し特に伏見宮盃並に賞狀を授與さるゝ筈で多數參加を希望してゐる

滿家旅館に一夜を明したが九日午前九時發はとで下級部傷痍の戰歿……手術を受くべく多數市民の熱誠なる見送りを受けて奉天に向つた

列車から飛び降る
凱旋途中の戰病勇士

全滿の治安維持に奮鬪中不幸傷つき或ひは病魔に襲はれて無念の凱旋をなす白衣の勇士五十四名が新京衛戍病院附二等看護官分部鐘氏外五名の

看護を 受けつゝ吉林發大連着九日午前六時二十分の第二十列車にて來連の途、奉天衛戍病院から委託された傷病兵中の三重縣人第三十三聯隊附山崎萬吉少尉（三三）は八日午後十一時二十分ごろ千山、湯崗子間に於て折柄附添看護中の荒木定一一等看護兵に「頭痛がするから窓を開けてくれ」と窓を開かせ、矢庭に抱き止める荒木看護兵の手をふり切つて進行中の列車から飛び降り重傷を負うた

急報に よつて分部看護官外三名の看護兵は湯崗子驛に下車し闇中に山崎少尉の病體を探し求め鞍山滿鐵病院に收容したが重態である、原因は詳細不明であるが神經衰弱で永くチチハル病院に入院し最近奉天衛戍病院に移り今回凱旋の途中であつたところから神經衰弱による發作と見られてゐる

なは安達正朝航空兵曹長以下五十二名の戰傷病兵は小熊看護長に

附添は れて山崎少尉の身を案じつゝ九日午前六時二十分大連驛着、岩井鄕軍聯合分會長岡野市助役その他官民多數の出迎へを受けて直ちに大連衛戍病院に向つた

青訓射撃大會
女學生も參加

關東廳學務課主催青訓射撃大會は來る二十一日午前十時から大連春日池射撃場に於て旅順、大連常盤町、沙河口、大廣場、松林各青年訓練所、大連育成、大連實業の生徒約二百五十名

ほかに神明、彌生有志女學生等が參加行はれる筈であるが二年連勝の沙河口青年訓練所は本年優勝すれば優勝旗を永久に保持し得ることゝなるので本年大會は頗る興味をひかれてゐる

“硫安棧橋”竣成
來る二十一日初荷揚
甘井子埠頭の偉觀

滿洲化學工業の甘井子第二埠頭通稱硫安棧橋は昨年十一月一日着工以來三十二萬四千圓の巨費を投じた結果、九月末愈々竣工、九日關東廳海務局に竣工屆を提出した

同棧橋は基部突堤からの全長二百二十五・三米十二萬五千平方米に亘る埠頭で排燈浮標「航路見透標」「導灯」等一つにも一萬數千圓の巨費を投じた實に堂々たる埠頭を現出してゐる

なほ同埠頭には發動所工事中で動力はないが來る二十一日を期して大汽天山丸硫安約三千七百噸の初荷揚を行ふ筈である

大連埠頭の
新造小蒸汽命名

日滿倉庫に圓島丸を賣つた滿鐵大連埠頭ではこれに代る碎氷曳船用小蒸汽製作のため九月初旬から大汽ドツク大連工場で約二十萬圓の豫算で造船中の處十一月半に竣成の豫定となつたので同小蒸汽を長山列島の光祿島に因光祿丸と命名した

松花江岸の
住民慰問
總局の巡航船

【佳木斯八日發國通】鐵路總局の主催せる松花江沿岸の一般住民慰安巡航船三江丸は九月三十日佳木斯に入港したが同船は慰品の贈……

衰弱回復の早道

病氣で衰弱してゐる人や產後の弱い人は直ぐ「どりこの」を召上れ何よりも早い體力回復法です。

岡田八千代女史
歸朝途次自殺を圖る

【東京九日發國通】昭和五年渡佛した岡田三郎助畫伯夫人劇作家岡田八千代さん（五）が去る九月十四日マルセーユから郵船香取丸に乘船歸朝の途中、同船がマラッカ海峽を航海中左頸動脈を斬り自殺を圖つたとの報せが八日瀧谷區の岡田畫伯の許に傳へられた、併し傷は案外淺く生命に別條はないと

ワールドシリーズ第六日
カ軍勝つ
4-3 けふ決勝戰

【デトロイト八日發國通】ワールドシリーズ第六日はタイガース三勝カーヂナルス二勝でタイガースのリードの儘ネーピンフイールドに於て舉行された、天候快晴、地元四萬五千の觀衆は試合開始以前に球場に詰めかけ愈々ディーン及びルーガ投手と發表されるや滿場は破れるばかりの喝采である、午後一時半カーヂナルス先攻で開始四對三でカ軍勝ち兩軍とも三勝三敗となり九日は最後の榮冠を決する事となつた、スコア左の如し

カ軍	100	020	100	4
タ軍	001	002	000	3

風水害に千圓
哈市在住の露人

ハルビン市一ノ頭道街砂糖商露人エル・ツイクマン氏は今回の近畿地方風水害義捐金に金一千圓也を赤十字ハルビン支部に託して日本赤十字に寄附した、因に滿洲赤十字本部では此の奇特の行爲に對し近くこれが表彰の手續きをとる筈である

繪を賣つて

【ハルビン特電八日發】植物學博士で畫家の米國々籍露人レイリ氏はニューヨーク博物館に預けてあつた自筆の繪十數點を持參し日本で展覽會を開くべく來朝し繪を京都市長に預けて來哈滯在中大阪方面の風水害を聞き八日ハルビン特務機關長を訪問、右繪のうち一點を買取つて救濟金に充てゝくれと申出た

全滿刀劍大會
十月十三、四兩日、本社講堂にて

刀靈祭　十三日午前十時
講演會　十四日午後四時
試し斬　十四日午後一時
鑑定　十三日午前十時より　十四日午前九時より

▲鑑定料　折紙十五圓、鞘書十圓、小札三圓、口答一圓
▲試刀料　二圓（優秀刀には賞品贈呈）
幹部　近藤鶴堂氏擔當

▽陳列刀受附……十月十二日中（出品目錄掲載希望者は十日迄、沿線出品者の運賃は出品者擔當）

▽受附場所
大連浪速町五　滿洲刀劍會事務所（五八〇七）
同伊勢町六三　同　相談部（四六六四）
同朝日町四　羽澤刀劍保存會支部（二二八八三）
滿洲日報社事業部（六三四八）

注意…出品刀には出品者の氏名、刀の歷史、刀劍談、刀銘、寸尺、拵の有無を明記せる紙片を添附する事

主催　滿洲日報社
後援　滿洲刀劍會
羽澤刀劍保存會大連支部

つたが同船は十一日ハルビンに入港の筈

浴日莊竣成
十七日野遊會

大谷光瑞師が嘗て周水子に建設中であつた浴日莊はいよ〳〵竣成したので來る十七日神嘗祭の吉辰をトして旅大その他各方面の人士を招待して開園野遊會を開催する事になつたが當日は午前十一時半開園午後三時閉園の筈で午前午後に亘り特別の臨時列車を運轉すると

乘馬協會が
映畫會を開催

滿洲乘馬協會では馬術及び馬事思想普及宣傳のため十日午後六時半より協和會館に於いて左記プログラムの下に映畫會を開催することゝなつたが一般多數の來場を歡迎するさ（無料）

（イ）軍馬の生ひ立ち、第十回オリムピツク馬術競技、ウキーン乘馬學校生活、各國馬事ニユース（ダービー競馬その他）乘馬運動の實際（以上五卷）
（ロ）高等馬術（以上二卷）
（ハ）鄭總理日本訪問實況（滿鐵弘報係提供トーキー四卷）

●ラヂオ體操慰勞茶話會　今春以來大連神社境内でラヂオ體操を熱心に指導した先生に對し有志から記念品を贈呈し來る十日午前正六時より大連神社々務所で慰勞茶話會を開催する一般の參加を望むと

季節料理放送

大連放送局では毎週月、木の二日間秋の季節料理献立を放送することゝし、講師は羽衣高女紫藤タカ子女史に決定した

碇山、保野家慶事

碇山久氏令息碇山邦夫君は大倉土木取締役加藤眞利及岩男病院長岩男其二郎兩氏夫妻の媒妁で保野義郎氏令嬢みどりさんと婚約整ひ十六日大連神社において結婚式を舉行同夜六時からヤマトホテルで披露の宴を張ると

永田勝惠氏

奉天體育協會理事奉天高女教諭永田勝惠氏は過般腸チフスに罹り醫大附屬病院において加療中であつたが八日午後八時病急に革り死去した

同氏は東京高師卒業後來滿奉天高女に職を奉するかたはら、奉天體協理事として斯界のため盡し又全滿洲劍道軍の一員として活躍するなどその功績大いにありその急死は各方面より惜しまれて居る

なほ葬儀は奉天葵町二四の自宅において施行する由

山葉奉天工場
樂器組立を開始

滿洲國の着實なる發展と共に全滿の音樂熱も益々高まり最近の樂器需要は增大の一途を辿つてゐるが從來濱松の日本樂器株式會社の姉妹會社として新京、奉天に出張所を持ちピアノ、オルガン等の樂器を始め家具類の製造販賣に絶大の勢力を占めて來た市內信濃町山葉洋行では最近のこの趨勢に應じて同社の奉天家具工場を擴張し山葉オルガンの組立てを始め製造の合理化により「安く良いもの」を一般音樂愛好家の要望に酬いることゝなつた

天氣予報

西の風曇時々晴　十日

滿潮（午前一〇時五五分／午後一一時二〇分）
干潮（午前四時五〇分／午後四時五〇分）

各地溫度（九日午前十一時）

大連	二一	奉天	一一
旅順	二一	新京	一〇
營口	二二	新義州	一七
ハルビン	一九		

今日の小洋相場（十日）
金百圓につき百六圓四十錢

親鸞聖人 (14)

吉川英治作　山村耕花畫

鳳雲篇

啞の世 (三)

「私は、外で待つてゐませう」と、宗業は云つた。
「さうか」
範綱は、ちよつと、考へてゐたが、眼の前に、青蓮院の小門を片手で押しながら、
「ぢやあ、今日は、わし一人で、御拜謁をして來よう。すぐに、戻つて來るからな」
と、中へ隱れた。
宗業は、塀の外を暫くぶらぶらしてゐたが、やがて鍛冶ケ池のそばへ行つて、雜草の中の石に、腰をおろし、鮒か何か、水面をさわがしてゐる魚紋に見恍れてゐた。
時々、顔を上げて、
（まだか）
と云ふやうに、青蓮院の方を、振向いた。
そこから見ると、青蓮院の長い土塀と、土塀の中の鬱蒼とした樹林は、一城ほどもあつて、何處に伽藍があるのか、何處に人間が住んでゐるのか、わからなかつた。
「和歌の話になると、兄上は好きな道だし、大僧正もわけて御熱心だから、つかまると、すぐに歸れまいて」
宗業は、退屈のやり場をさがしながら、兄と、慈圓僧正とが、世事を忘れて、風雅を談じてゐる姿を、瞼にゑがいた。
僧正は、まだお若い方だつたが山門六十二世の座主であり、法性寺關白忠通の子、月輪禪定兼實の兄君にあたるので、粟田口の僧正といへば天台の法門にも、院や内裏の方面にも、格別な重さをもつてゐた。
案のでう、兄は、入つたきりなかなか戻つて來なかつた。魚紋の戯れにも見飽いて、宗業は、退屈な足を的なくそこらの草原に彷徨はせてゐた。
テーン、カーン
鎚の音がする。
白い尾花の中に、屋根へ石を乘せた鍛冶小屋が見えた。
尾花の中から、痩せ犬が、野鼠を啣へて駈て行く。犬は、一軒の鍛冶の家の床下へもぐりこんで、わん！わん！遠くから、宗業へ向つて吠えるのだつた。
この野原の部落には、三條小鍛冶といふ名工が一頃住んでゐて、それから、この池の水が、刀を鍛つのによいといふので、諸國から刀鍛冶が集まつていつのまにか一つの鍛冶聚落ができてゐた。そして、下手くそな雜工までが、粟田口某だの、三條小鍛冶某だのと銘を切つて、六波羅武者に、賣りつけてゐた。
「なる程……今の世には、書をかくより、歌をよむより、刀を鍛つ人間の方が、求められてゐるとみえる」
一軒の鍛冶小屋の前に立つて、宗業は、漠然と、鍛冶のする仕事を眺めてゐた。
眞つ黒な小屋の中には、あら金のやうな、男たちが、鞴火をかけたり、炭を焚いたり、鎚を振つたり、そして、
テーン！
カアーン！
火花を、金敷から、走らせてゐた。
彼ッ方の小屋でも、此っ方の仕事場でも、無數の刀が、かうして作られてゐる。——やがて、この刀が、何につかはれるのかを考へると、氣の弱い宗業は、怖しくなつて、そこに立つてゐられなかつた。
「おウい」
振向くと、兄の範綱が、青蓮院の方から、駈てくるのが見えた。宗業は、救はれたやうに、
「御用は、濟みましたか」
「いや、やつと、お暇を告げてきた。午にもなる故、食事をして行けと仰せられてな、辭つた」
と、範綱は、貴人の前にひれ伏してゐた窮屈さから解かれて、伸びのびと、晩秋の明るい野を、見まはした。

ニユウ・トーキー
日露大戰の秘史『北滿の落花』成る
日露滿三國人の協力作品

日露戰爭の風雲急なる明治三十七年、哀れハルビン郊外曠野の下花と散つた愛國の志士横川省三、沖禎介兩氏を始め六烈士の燦然たる偉績を描いた六烈士事績保存會製作オール・トーキー「北滿の落花」は遂に完成、滿洲版（一萬三千呎）日本版（約八千呎）の二種に分けて近く公開の運びに至つた尚この映畫には横川沖二烈士をハルビンに於て銃殺せる現場の指揮官シモノーフ將軍や二烈士逮捕の司令官メヂーク中將等も特別出演して居り日、露、滿三國人協力になる記録的時局映畫で出演俳優は淺岡信夫、西條香代子、小笠原明峰等である

日活全發聲 槍供養
日活館次週上映

このストーリーは元來講談種であり辻吉郎監督はかつて大河内主演で映畫化したことがある、今度のオール・トーキーは尾上菊太郎が主演で槍持市助を演じてゐる、人物が講談らしく一つの型を持つてゐるので、歌舞伎から來た菊太郎には日活入社第一回作品として或る程度成功した出來を示してゐる
赤穗へ歸る千葉三郎兵衛（市川正二郎）の槍持市助（菊太郎）が主人に遅れて旗本岡田文之進（羅門光三郎）の宿へ飛びこんだといふのがこの悲劇の發端で岡田は怒つて槍を返さず、市助は責任感から母と戀人お久（歌川絹枝）へ涙ながら書おきを殘し宿の一室で腹を切る、翌朝千葉は市助の首を持つて岡田の宿に乘り込むが、岡田が非を覺つたのを知つて恭盤を切つて立ち去り、槍の先に市助の髪を結んで供養する
かういふテーマのものは劇にも講談にもよくある、唯市助の命と槍とごつちが大切であるか——といふ千葉の解釋に新らしい所があるのでストーリーとしては救はれてゐる、話上手に語られたなれば充分面白い物語りであるが、辻吉郎監督の手法はいさゝかそのマトをはづれてゐたやうである、運過ぎるテンポは涙のクライマックスまでに見てゐるものを疲れさせてしまふし、菊太郎に充分な芝居をさせてゐながら無聲映畫的なメットバックで却て迫力を失はせ觀客への感銘を中斷させてゐる
槍持ち市助に扮した尾上菊太郎堂々たる芝居ぶりであるが、今後トーキー俳優として成功するためにはもう少し舞臺臭を除くやうに努力しなければなるまい
市川正二郎の千葉は柄も立派だしエロキューションにも鮮がない、羅門の岡田は疳癪持ちと凄味さを取り違へてゐる樣だ、吉次の用人小太夫の扱ひ方は監督の手落ち、自分の主人を嘲笑しつゞけてゐる樣な演技、この外星の可内が活躍していゝ處を見せる
安本技師のキヤメラはアングルにトーンに出色の出來を示してゐる　—S—

◇◇日本人は此處にあり◇◇

日活現代劇部に於いて北滿の義人村上久米太郎氏の映畫化が完成した、監督は千葉泰樹、主演村上氏に扮するのは廣瀬恒美、日活館に於いて次週「槍供養」と共に上映される筈である（寫眞は村上氏に扮した廣瀬恒美）

千惠プロ新女優 日下部世津子

千惠プロへ横濱鶴見高女出身本年二十一歳になる日下部世津子さいふ女優さんが入つた。生花、琴、三味線の趣味あり、エキゾチックな容姿の持主で娘役として活躍するさ

私語線

奉天滿洲美食會、吉島ひさご會、天津ひさご會を主宰してゐる無一庵小唄瓢齋こと越村友吉氏が大連方面にも出稽古專門で出張して來ることゝなつた、申込み所は電七四九二番▲洋畫全プロを組んでゐた日活館來週は久々で日活映畫全プロ「槍供養」を呼びものに「美はしの吉岡先生」と北滿の義人村上久米太郎氏の映畫化「日本人は此處にあり」の兩際物、小品現代劇「穏かに合戰」▲チヨイト淋しい全プロ週間だが「日本人は此處にあり」を上映するに當つて先般驅逐艦隊入港の際の乘組員入場者に對して市より拂はれた入場料を村上氏義捐金に寄附する筈であると▲本社主催の「七寶の柱」週間映樂館開館以來のレコードたるに止まらず滿洲映畫界の最高記録を殘して盛況裡に終了

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
定價 一ヶ月金壹圓五拾錢 一部金五錢
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社 振替大連六〇 私書函一三五號
代表電話 編輯局 營業局 廣告部 印刷所
支社 東京 大阪 新京 奉天

臨時議會の論議は在滿機構問題に集中
各派提携・政府に肉薄

【東京特電八日發】近く開かれる臨時議會に於て關西風水害救濟復舊施設その他の救濟に就ては貴衆兩院とも否決するが如きことなく成立することは豫想出來る、依つて臨時議會で論議されるのは今や問題視されてゐる在滿機關改革諸案に集中し兩院各派相提携して政府、就中陸軍の牙城に肉薄せんとしてゐる、貴族院並びに政友、民政、國同各派の之に對する態度は左の如くである

政友 具體案を見た上でなければ態度を決し兼ねるといふのであるが在滿機關改革そのものに關しては政友會案を基準に堂々の質問陣を張り痛烈に論難することは確かで場合に依つては民政と提携することも見らる

民政 少壯代議士は文武の職を分つべきことを力說し政友、貴院に呼びかくべしと強硬なるも、閣僚を出してゐる手前、結局希望決議で承認するのではないかと思はれる

國同 滿洲國創業當時の帝國の指導力であつた軍部の指導方針を今後の建設と發展の指導方向とするほかないから一應滿足せねばならぬといふのであるが、運用方法に就ては無條件では賛成せぬ模樣である

貴院 改革案は不滿足ながら過渡的な案としては已むを得ないといふ結論に落着くが運用上はなるべく文治主義を加味すべしとの質問豫想され對滿事務局總裁は責任の歸趨を明らかにする點から當然陸相が兼任すべきである、關東廳警察官の反對運動の成行に就ては之が臨時議會の俎上にのぼれば菱刈全權は勿論岡田兼攝拓相の責任を追究され重大責任問題化の虞れあり政府の之に對する措置を最も注意してゐる

首相と陸相から正反對の情勢報告
定例閣議に質問續出

【東京九日發國通】九日の定例閣議は午前十時三十分より首相官邸に於いて開會、岡田首相以下全閣僚出席、先づ岡田首相より兼攝拓相として在滿機構改革に關し關東廳警察官の反對運動につき昨日八田、森重兩課長より現地の觀察情勢報告を受けた、之に依ると憂慮すべき狀態にあるやうに思はれるが對策につき目下關係當局に於て研究中であると說明、これに對し林陸相より陸軍當局に來てゐる報告では現地の情勢は左程惡化しをるやうに思はれぬが更によく調査する旨述べ他の閣僚から種々の質問があつた、尙ほ本日の閣議に於いて關東廳の反對は警察の憲兵化にあるからさうならない樣形に現す方法を執る事に意見の一致を見た

官制化成る

【東京特電八日發】在滿機關改革に關する官制化は法制局で調査立案中の處八日成案を得たので金森法制局長官は八日午前九時河田書記官長を訪問右成案を提示し打合せを遂げ更に岡田首相に提出し種々說明する處あつた

事態を憂慮する首相
閣議前、陸相と重大協議

【東京特電八日發】在滿機構改革問題は現地が擧つて猛烈に反對し拓務當局も亦これを全面的に支持するに至つた爲め果然重大化すに至つた、卽ち坪上次官は八日午前八時半岡田總理と會見、八日の具申書を說明して非公式ながら現地の希望を內容とする修正試案を提出、總理の深甚なる考慮を求め、續いて八田、森重兩課長が來訪するや岡田總理は坪上、河田、金森法制局長官等を招いて同席せしめ二時間に亘り報告を受けたが兩課長の報告內容は從來政府の樂觀豫想を裏切つて甚だ急迫せるものあり政府の處置一步を誤るときは如何なる不祥事を見るや測り知れぬものあるを認めたもの〻如く總理は「本日は報告聽取に止め今後更に考究する」旨を答へた、尙ほ兩課長は生駒管理局長と共に四時半林陸相、橋本次官を訪問し總理に爲したると同樣現地の實狀を報告して考慮を求めた、右に關し岡田總理は事態を憂慮し至急對策考究の必要を痛感したので九日定例閣議に先だち林陸相と會見重大協議を爲す筈であるが、現地要望を聽かざれば容易に鎭撫し難く要望を聽かんとすれば陸軍側が猛烈に反對すると共に閣議決定事項を修正することゝなりて重大な責任問題を惹起する虞あり成行頗る重視さる

新京着 代表四署長
深更迄對策協議

【新京電話】機構問題に對する關東廳全警察署長の總意を纏め菱刈關東長官を訪問、既報聲明書における所信を披瀝し文治行政の實を果し憲兵司令官の警務部長兼任を阻止する決意を傳へるべく八日午後七時半着のはとにて來京した高山新京、立川奉天、井上普蘭店、前田安東、寺田大連、久下沼水上各署長は沿道各驛每に激勵の辭を浴びつゝ愈々信念を固めたが新京驛頭でも新京署員多數の出迎へを受け直に滿蒙旅館に投宿したが深更まで對策を協議し九日、十日に會見すべき總ての準備を進めた

機構問題は一切語らず
沿々北鐵問題論議 歸任の谷參事官

【安東特電八日發】在滿機構改革問題解決の爲め上京中であつた谷參事官は問題一段落と共に歸任の途八日午後四時五十分過安一路新京に向つたが、驛頭には岡本領事三田憲兵隊長始め安東署員多數の送迎を受けた、これよりさき車中に訪問せる記者に展望車で

機構問題も政府で責任を有つてやつてゐるのだから我々はそれに就て今何も云ふことはない、又それに就ては一切語れないと前提し專ら北鐵問題の質問に應じて左の如く語つた

妥協全く成立で最早や細目の協議が殘るのみだ、現金以外の支拂ひにどんなものを當てるかに就いてロシアもはつきり云はないらしい、唯軍需品を以てしないことだけは確からしい、支拂に要する金額だがこれを滿鐵から支出するか、滿洲國が日本で**公債を**起して支拂に當てるか、その點未だ聞いてゐないし讓渡成立を調印と同時とするか第一回の支拂後とするかは細目協定時頃だらう、第一回は早く支拂ふのだらう、讓渡後の赤系從業員は當然引揚げることだらうが赤系居留民は殘るのでないか、何れにしてもロシアの權限が無くなるのだから以後は非常にやり易いだらう、然し思想的に現在異常に複雜化し取締りに苦しくなるのではないかとは思ふが買いてゐた赤い**勢力線**が撤退するのだから滿洲國政治工作上大變良くなることを豫想する、赤系從業員に代つて入る日本人從事員は相當多數に上るだらうが、それに附隨してあらゆる日本人商工機關も北鐵沿線に增加し、暫らくの間に數萬の日本人が殖えるのではないだらうか、今後日本人の活躍舞臺は北滿といふことにならう、南部線の軌條の幅は直ちに滿鐵並みに改修されるだらうが東部西部の兩線は直に改修されるかどうか判らぬ

カナダ公使になられるのではないかと云へば「自分も滿洲には用事が無くなつたんだらう」と韜出を仄めかしてゐた

"武主文從を企てず"
八田、森重兩課長と會見後 林陸相はかたる

【東京八日發國通】在滿機構改革問題に關し八田、森重兩課長は八日午後四時五十分官邸に林陸相を訪問して在滿機構改革案に對する現地の實情を說明同案の緩和方につき裏情を披瀝したが林陸相は機構改革案は既に政府に於て方針を決定したのであるから之に修正を加へる如き事は到底不可能である、が若し現地の實情を說明されるならば喜んで聽いてみやうと述べたので兩課長から改革案に對する現地の不滿とするところにつき約一時間に亘つて詳細說明した後更に橋本次官と會見同樣說明し六時半辭去した、會見後林陸相は語る

現地の要望するところは憲兵司令官の警務部長兼任のみでなく文治主義の上からも反對があるやうであるが之等の主張も吾等の主張も國を思ふ赤誠からに違ひないのであるから充分誠意を聽いてみたかつたが今日は時間がなかつた、然し政府が今回の改革案を決定したのは滿洲の實情から此の方針を是として吾等は此の案が良いと思ふのであるから、その是非は今後案の實施の結果をみるほかないであらう然し現地の反對に對しても飽まで憲兵司令官の警務部長兼任は憲兵警察を實施するものでないこと又改革案は武主文從を企圖してゐるものでない事に關し眞意を充分諒解せしめる方法を講ぜねばならないと思ふ、九日この問題に就て首相と協議する事は何も極つてないが閣議散會後協議するかも知れない

修正に絕對反對
軍首腦部の意見一致す

【東京特電八日發】陸軍省では八日午前九時、林陸相、橋本次官、田代憲兵隊司令官が現地の情報を持寄り協議した結果、滿洲の現狀は未だ治安確保を第一とするため憲兵司令官の警務部長兼任を閣議で決定して命令系統の統一を圖つたものであるが、その他現在の警察機構には變化を來さず憲兵行政と警察行政は判然區別され其間何等憲兵政治の實施とはならぬから現地に充分說明すれば諒解出來る筈であり、之に修正を加へることは絕對に反對すると意見一致し、萬一現地の情勢さらに惡化する場合に應ずる對策をも協議した

奉天署員から首相らに打電

【奉天電話】奉天署に於いては九日午前九時より三階講堂に於いて全署員大會を開催し佐々木部長より旅順に於ける署長會議に出席の報告並に八日夜谷參事官との會見顚末の報告あり岡田首相が現地の**反對案**を考慮し金森法制局長官、河田書記官長に對し之が法制上の研究をなさしめる事となり本日の閣議に於いて陸相と會見するに付き「現地の事情をお含みの上善處されたし」との意味の電報を岡田首相、坪上次官、河田書記官長、金森法制局長官、八田警務課長、森重企畫課長の六氏に打電した、尙八日午後奉天署に於ける六署巡査大會に於いて上京代表の**人選を**行つたが奉天署高等佐々木部長、執行係高原部長、領警賈部長の三氏が決定し各自潜行的に上京し各署代表と東京に於いて合同の上各關係方面に運動をなす筈である

民政署代表 關東廳訪問

平井、井上旅大民政署庶務課長、柴田金州、佐々木普蘭店各民政署財務課長、獅子窩民政署よりの三名の代表者は八日午前十一時關東廳を訪問各課長と會見の上、過次大連において開催せられた五署會議の內容並に決議事項を報告の上各自意見の交換を行ひ正午過ぎ會見を終つたが、本會見後に於ては署員側の意圖は遺憾なく徹底され又相當深刻なる對話が交された模樣である

點心
二重の喜びの多々良三平 俣野義郎氏

◇…大連の名物男俣野義郎氏、久しく病を得て一時危篤とさへ傳へられたがやうやく癒えて起死回春の喜びに加へて近く令孃みどりさんの婚儀があり二重のお目出度だ

◇…俣野さんは飄逸な奇人のやうにみられてゐるが、あれでなかなか親切で世話好きで今までに結婚の媒妁だけでも數百組に上るといふから定めし今度の令孃の婚禮は盛儀であらう、それにみどりさんの名はゆかしいいはれがある

◇…俣野さんは夏目漱石氏の「吾輩は猫である」の愉快な人物多々良三平君のモデルとなつた程で夏目氏とは師弟の間柄だ、みどりさんが生れるや恩師に名附親を賴むと夏目氏は早速電報で「新綠の候に候へばみどりとつけ候へ」と頗る名文の命名が行はれた

◇…そのみどりさんが同じく漱石の「虞美人草」の日本女性の典型糸子さんのやうなつゝましやかな婦人に成人し、近く晴れのお輿入れだ、地下の夏目氏もこれを知つて定めし微笑んでゐるであらう

藤井藏相報告

【東京九日發國通】九日の閣議において藤井藏相は關西各地風水害罹災地における金融狀況につき左の如く報告した

大阪方面は野村、三和、住友の三銀行が申合せて自行資金六百萬圓を應急貸出の資金として融通することになつたが之に對し大阪府は五割まで損失保障をすることになつてゐる、尙この外に興業銀行が預金部又は自行資金に依り四百萬圓を貸出すことになつたが大阪府は之に對しても四割迄損失保障をなすことになつた、仍つて大阪府においては一千萬圓の資金を供給する道が開かれた譯である、又岡山縣では中小商工業者に對する產業資金として百萬圓を割當てゝあつたが、その殘額がなほ八、九十萬圓あるので之に對し縣に於て五割の損失保障をなして融通することゝなつた、更に兵庫縣では產業資金の殘額と縣內所在の十銀行から二百五十萬圓を限度として融通することになつたが之に對しては兵庫縣で七割まで保障することになつて金融方面は可成り順序よく手配されてゐる

聲明書修正

【新京九日發國通】旅順に於ける全滿署長會議の結果八日午後七時三十分はとで來京した新京、大連、旅順、奉天、安東、普蘭店の六署長は九日午前九時三十分事態陳情のため官邸に菱刈長官を訪ふに先立ち過般發表された右署長會議に基づく聲明書草案の文句に修正を加へて發表した

人事

▲富田租氏(滿鐵監査役)九日午後四時二十分發列車にて奉天へ
▲岡野勇氏(大連市助役)同上新京へ
▲堀越喜博氏(鞍山中學校長)同上歸任
▲內海治一氏(滿鐵經濟調査會委員)同上北行
▲石本滿鐵總務部長 北支視察の途次八日七時三十分北平より承德に赴いたが二、三日滯在の上再び河北經由歸連の豫定
▲ベルナルド・バルビリ・アミチ博士(イタリー地理學者)滿鮮地理狀況視察の途九日午後三時二十分着列車にてハルビンより新京に到着

趙欣伯氏の園遊會

【東京九日發國通】滿洲國立法院長趙欣伯氏は此の程百二十五條からなる憲法調査書が完成したのを機會とし久し振りに秋空を見せた九日午後二時から芝高輪の邸宅に丁公使はじめ館員一同滿洲國調査會及び警視廳關係者約二百名を招待園遊會を催した

晩秋斷描 (2)
和尙山麓

大和尙山の白雲を迫つて滿鐵本線を橫切れば、梨の落葉道に敷いて和尙の裳裾は既に黃ばみ、落莫の秋色を深く蹲んでゐる。

◇…山麓なる響水寺に辿れば瑤洞に湧く清水の音に朧來紅は漸しく色づいてゐる「朧來紅の赤きを見ればかなしく、朧來紅の黃なるを見ればさびし」と歌へる詩人の心を知るや知らずや、今響水橋に人ありて午後――二人の女性和尙の晩秋にふみ迷ふ。

◇…指さすは尾根に懸れる白雲か山腹を彩る錦の葉か、午後の陽脚の影を深き谷に落して、和尙の秋はたけて行く。

"日本も美しいが滿洲も美しい"
英國產業視察團來奉

【奉天電話】英國の滿洲產業視察團バーンビー團一行四名は日本各地及び朝鮮を視察の上九日午後二時四十分(四十分遲着)安奉線にて日本側から同行の國際聯盟駐在員二名及び安東まで出迎へた民政部警務司谷外事科長、參謀本部辰巳中佐、加藤瀰政科長、桝谷大使館書記官等と共に來奉、英國總領事館を始め各機關代表者多數の出迎へを受けて直にヤマトホテルに入つたが團長バーンビー氏は途中本溪湖まで出迎への記者に對し車中左の如く語つた

日本各地を視察したが國力の充實と發展の焰に燃え盛つて居る事が明確に裏書された、日本の姿を初めて見て全く意外な感に打たれた、最も打たれたのは自然の美で出來る事なら一年位日本に住んで見たい、それから到る處で歡迎の言葉を受け英國を遠く離れた我々としては感激に堪へない、日本のマンチエスターである大阪は丁度風水害にて復興に努力中その事で歸途に立寄る事にした、日本は全く天災に見舞はれる國で我々の如く天災の苦しみを知らない者は意外の感に打たれると共に誠にお氣の毒に堪へない、我々が今回來滿した目的は產業視察で政治的野心は寸毫も有して居ない、御承知の如く英國の金融業者等の視察團である、日英兩國の產業貿易の增進を計るために出來る事なら共同して滿洲の開發に努めたいと思ふ、南支における英國の勢力確保のため英國は滿洲及び世界通商の開發に努めたいと考へて居る、其の見地から我々は今回滿洲國の產業狀態全般に亘り、つぶさに見てあらゆる資料を得たいと思つて居る、滿洲第一の商工都市奉天の事情に就いては特に研究したい考へである、英國の感情問題が云々されて居るが英國は日本に對すると同樣滿洲國に對しても何か な感情を抱いて居る、新聞紙上に英國の感情問題が傳へられる事もあるがそれは誤報である、滿洲國承認問題に關しては政府の意見で我々は何等主張する權利を有しない、然しながら英國の經濟界を通じて滿洲國を承認せんとする機運に變らんとする傾向が現はれて居る、我々が滿洲に足を踏み入れて直觀した事は日本同樣自然の美しさである此の秋の取入れにいそしてゐる農夫の姿を見ても滿洲は實際美しい一幅の風景畫である、我々は英國に歸還したら眞實の此の滿洲の姿を英國人に紹介してやりたいと考へてゐる

九觀・小觀

臨時議會を待ち構へて兩院各派大いに論陣を張るは勇ましくも聞える▲しかし、論陣を張るには何も議會でなければならぬ必要はない、議會の會期だけ政治の布かれてゐる國ではない筈だ▲何よりも解散が怖い政黨では到底眞劍になれやうがなし、議會前の掛聲などでは[illegible]するに足らず▲米國記者團、英國產業視察團等々、千客萬來の滿洲▲承認はしたくないが、無關心では居られず、政治問題には觸れたくないが經濟問題には觸れたい等々▲イヤ嘸かしお苦しいことで御座らう▲滿洲視察に招待されたお客の大半が北平へ行つてしまつた、あの邊も滿洲國の一部と見做してゐるのかも知れない▲白衣の勇士の白衣は佩くものをして傷心せしむる▲傷痍兵救護と除隊兵の就職斡旋こそ所謂國務の人的要素の一であるといひ得る者の最善の留意を希望する。▲當局

社說

製鋼增產計畫の期待

滿洲目下の最大工業ともいふべき昭和製鋼所は、獨立以來當事者の手で鋭意設備の完成に努力し、原礦採掘の領域を弓張嶺方面にまで擴張するなど、時局前とは幾んど隔世の感あるまでの光景を呈して居るが、製鋼所當事者はこの勢に乘じて第二次增產計畫を立て、既定の年產額三十五萬噸を五十萬噸に改め、之に基づく新事業費二千六百萬圓を計上して、滿鐵本社の討議に提起して居るといふ。而してその理由とする所は、第一次增產計畫に依る銑鐵供給不足、非常時對策上鋼鐵增產の急務、今後需要先きに就ての成算、及び銑鋼價格の繼續見込などであるが、之は日本重工業が積極的步調にある今の時代趨勢に見、及び滿洲將來の產業開發力を激成する趣旨から、理由ある機宜に適した主張だといひ得る。しかしそれだけ此種大規模計畫に就ての研究點があり、この際に參考とさるべき從來の史的資料も少なくない。

◇

第一考ふべきは滿鐵直營時代の製鐵所設立や、今次の增產計畫に至るまで一に非常時の刺戟が中心となつてゐる。而して歐洲戰時の刺戟が促進した鞍山製鐵所が、戰後の反動期に如何なる影響を當該經營者、並びに四圍に波及せしめたかは餘りにも新しい記憶だ。第一豫期の生產品を擧げ得ず、百方苦慮して改良に改良が加へられたが、銑鋼一貫の新計畫が立てられてからも、臨分技術上に於て、組織經營上に於て、種々難問題の簇出したことは言ふまでもない。尤もその多くは政策問題であり社會問題であつたが、さうした附隨問題を頻發さしたほど、この中樞工業の規模は大に使命は重かつた。滿鐵の仕拂うた數的犧牲の多かつたのみならず、間接に周圍に波及させた無形有形の打擊は、實に測知すべからざるものがあつた。かくて時局前は勿論、時局後といへども事業の收支決算は赤字を續け、最近漸く黑字を見るに至つた譯である。そこに初期以來の經驗と技術的進步とあつて、今や愈々確信ある境地に到達した證據だといへるが、而も同時に非常時の餘澤に依る僥倖だつたと見るべき點も少なくない。況んや製鋼に就ては未だ試驗的に成功したに過ぎない狀態なるをやだ。

◇

この意味において保守論者の中には、第一次計畫の三十五萬噸についてすら疑義を懷いた。聊さか羹に懲りて膾を吹くの感なきを得ないが、しかし製鐵所創業以來の經過を回想すれば、さうした意見を懷かせたのも決して偶然でない。隨つて第三者からいへばこの際最も必要なことは、昭和製鋼所の當事者が先づその第一次計畫を完成し、技術經營共に世間を承服するに足る成績を擧ぐるにある。吾人は勿論當事者の手腕を疑ふ者でない。またその理由とする營業市價に就ての豫想を不安視もしない。しかし鞍山創業以來の史實は、不幸にしてさうした暗雲を全く取去ることは能はざらしめる。少くとも第一次計畫の完成期を待つと待たぬとに依つて、將來する不利不便の然く大相異あるべき所以を解するに苦しむ者だ。否な第一次計畫の遺憾なき成績を廣示して、後圖を計るが正當な企業順序だと思ふ。

◇

且夫れ吾人のかくいふは、製鋼業それ自體のみから觀察した警告ではない。この中樞事業の興廢成否は、直ちにその周圍に深廣な影響を及ぼすからだ。長袖善く舞ひ多錢善く估ふ、大資本にして初めて着手し經營し得る事業なのだ。またそれだけ周圍に蝟集する幾萬の在住者から期待されて居る、昭和製鋼所の成功と失敗とは、啻に鞍山の死活を制するのみかは、滿洲全體に亘つて有形無形の消長力を有つて居る。早く多量の製產品を擧げるよりも、早く優良なる美果を世間に送り出すのが今日の急務だ。既にその好成績を見るにおいては、縱ひ當事者にして消極的ならんとしても世間の輿論がそれを准さなくなる。善く舞ふ長袖者動もすれば亂舞し易く善く估ふ多錢者亦屢々浪費し易い。之は勿論吾人の杞憂であらう。而も責任者の最も注意すべきは一擧一動にある、機運は乘ずべく、而も同時にそれに藻掻さるべきでない。

北鐵讓渡の齎す 我財界の影響

一般事業界は歡迎す

【東京八日發國通】懸案の北鐵讓渡問題も殘すところ細目協定如何にかゝり、略一決の運びにまで漕ぎ付けたが之が我財界に及ぼす影響に就いては看過すべからざるもののあるは論を俟たない。即ち財界特に金融界方面では該問題解決は國際的には日ソ間に蟠れる惡感情を一掃し、日ソ滿間の

國交は 親善を增す所以であると看做し、內にあつては物資の需要を增大し一般事業界に一脈の明るさを齎すものとして等しく好感を以て迎へられてゐる

而して讓渡價額一億四千萬圓中物資に依る支拂三分の二、現金支拂三分の一で調印と同時に取敢ず後者の更に三分の一を支拂ふとすれば差詰め一千五百萬圓の現金を要し之に從業員退職手當資金三千萬圓中第一回支拂ひ分を一千萬圓とすれば合計二千五百萬圓の現金を必要とし滿洲國は大體次の

二方法 の何れかに依つて資金獲得の途を見出すべく想像される

一、滿洲國公債を我國債引受シンヂケート銀行團引受けの下に發行する

一、滿洲國政府と我シンヂケート銀行間に北鐵を擔保としてクレヂットを設定せしむる事

右の二方法中前者は既に總額で第二回發行の滿洲國都市計畫に基く公債の如きは極めて好成績の實績を示し將來に於ける同國公債發行に有利な事情を齎したに反し後者は未だ前途の見透しもつかずシンヂケート

銀行團 としては寧ろ滿洲國公債引受けの方法を希望するものゝ如くである

更に發行條件に就いては大體前回通りを欲してゐるやうで總額も二千五百萬圓程度なら全額引受け可能とみられ、且つ又市場が最惡な場合にはシンヂケートが半分引受ければ殘額は預金部で引受けるといふ方法もあるのでこの點幹部銀行たる興業銀行では極めて樂觀的な觀方をしてゐる

而して現金支拂ひを受けたソ聯側はこの一部分を

在外正 貨として正金銀行邊りに預金勘定を持ち之に依つて物資の購入に當てる譯で只ソ聯側の恐れるは支拂ひが紙幣圓で ある限り爲替相場の動搖に依る影響を免れずこの點ゴールドクローズの規定を要求してゐるやうであるが之は舊平價に依る金約款を希望するものではなく現在の日ソ間のパリチー嚴守を欲したものであらう、次に北鐵讓渡が爲替相場に及ぼす影響であるが爲替銀行方面では分割支拂の方法をとれば今後の爲替相場に左程惡影響を及ぼすことはあるまいと觀てゐる

北鐵讓受け後 鐵道人事の大刷新

―七千名の缺員補充を機會に―

【東京九日發國通】東洋平和の礎石として注目されてゐた北鐵讓渡交涉は近く成立の運びを見るので九日の閣議において內田鐵相は折衝當事者たる廣田外相と懇談して其の事情を聽取した、而して交涉成立の曉は現在のソ聯側從來員にして退職するもの幹部級一千名その他六千名合計七千名の多數缺員を生じ急遽之を補充することになるが滿鐵從業員から一部を補充するとしても大部分は日本の鐵道從業員が援助する必要があるのでこの點隔意なき協議をなすと共にこれを機會に鐵道人事の大刷新を斷行すべく內田鐵相は閣議散會後事務當局に對してこの具體的調査を命令した

クヅネツォフ氏奉天に向ふ

【新京電話】東京に於ける北鐵讓渡交涉のソ聯側代表ユレニエフ大使の有力なる參謀役として急遽東京に赴くことになつた北鐵副理事長クヅネツォフ氏は北鐵法律科長ヌルイ氏並びに秘書を帶同し九日午後三時二十五分着列車にてハルビンより來京したが、一般乘客の下車せる後四十五分漸く堂々たる體軀をデッキに現はしホームより降り立ち休憩室に小憩の後同四時半發列車で奉天に向つた、北鐵問題に關しては何事も語らず唯過日の南部線匪賊襲擊事件に對し深く陳謝する次第だと語つた、なほ同氏は朝鮮經由日本に赴くが東京着は十二日頃の豫定であると

ソ聯シ總領事の新任披露宴

【奉天九日發國通】新任ソ聯總領事シエンシエフ氏は來る十五日午後八時より同總領事館に日滿關係者多數を招待し新任披露宴を催すこととなつた

山本軍縮代表ニューヨーク着

【ニューヨーク八日發國通】七日夜ニューヨーク到着の山本軍縮會議代表は記者團に對し左の如く言明した

華府條約廢棄通告は日本政府の決する事だが海軍々人として余は右通告は近い將來に發せらるゝを信ず、最高軍備を有する數國が軍縮のため公正最善の努力をすれば協定に達する障碍ありとは信ぜぬ、若し豫備會商が失敗せば軍縮會議は之で打切りと東京やワシントンで豫想されてゐるやうだが余は斯る豫想に反對で明年の本會議は必ず開かれるものと思考してゐる

紅軍貴州進攻

【廣東八日發國通】湖南々部を突破して貴州省境に出た共產軍は賀龍軍との聯絡の目的を達し更に西進し貴州軍を反擊しつゝ十月二日には施秉に現れ目下餘慶、甕安方面に向け殺到しつゝあり、これに對し廣西第七軍湖南第七師は貴州軍周良仁等と共に鎭遠にまで進出してゐる

司法制度視察

馮司法相赴齊

【チチハル八日發國通】司法部大臣馮涵淸氏は八日午後三時着飛行機にて楊、木村兩秘書を伴ひ永井總務廳長等を始め多數の出迎へを受けて着齊、チチハルホテルに投宿したが往訪の記者に語る

來齊の目的は當地司法機關の視察で九日各機關を見て十日朝の飛行機で歸京する、滿洲國の司法制度には種々改革を要する點があるから研究を進めてゐるが治外法權撤廢の前提として日系司法官を採用することになつて居り、その內七、八名は本年中に着任することとなつて居るから一名は龍江法院に來ることになつてゐる、なほ當地機關は九日視察した上改善を要する點があれば豫算の許す範圍で急速に實現したいと思ふ

滿洲早わかり

由井濱權平氏の經營する滿洲タイムス社では紙齡十年を迎へたのを好機として今回「滿洲早わかり」を發行同紙附錄として添付することになつたが右は滿洲の諸狀勢を寫眞と解說によつて極めて平明に紹介せんとするもので毎次四六四倍版八頁を數次に亘つて發行し全卷發行の上一括して册子たらしめんことを期するものであると

關東廳辭令

敍勳五等授瑞寶章　從五位勳六等　中里龍

敍勳六等授瑞寶章　從五位　池內濱淸

敍勳七等授瑞寶章　從七位勳八等　久保彌吉

敍勳八等授瑞寶章(各通)　坂田磯五郎　山口福次郎　石垣可美

近畿地方風水害義捐金芳名

(十月九日正午迄)

一百十圓六十四錢　大連市　黑住教々會婦人會

一百圓　同　東亞汽船株式會社

一百圓　同　大連客棧組合

一百圓　同　イリス商會

一百圓　同日本婦人會々員一同

……

小計　金一千六十九圓五十六錢

合計　金一萬七千九百八十九圓[illegible]十錢也

國防の本義と其強化の提唱(二)

國防觀念の再檢討(陸軍パンフレット全文)

陸軍省新聞班から發表して衝擊を與へた「國防の本義と其強化の提唱」と題するパンフレットの全文左の如くである

抑々國防には、絕對性と相對性とがあり、相對性に關する限りにおいては、國際的情勢に適合する必要を生ずべく、絕對性に至つては言議の餘地なきや勿論である。言ふまでもなく皇國を繞る現下の一般情勢は、列強の軍備下に異常の精進を必要とするものであり、國防組織強化の喫緊なること有史以來今日の如く大なるはない。皇國の國防的に有する潛勢が、能く非常時局を克服するに足るべきは列強が皇國將來の飛躍に對し如何に大なる脅威を感じつゝあるかに徵するも明瞭である。問題は右の潛勢を如何なる組織の力によつて如何に現勢として發揮せしむるかに存する。

現在の如き機構を以て窮乏せる大衆を救濟し、國民生活の向上を庶幾しつゝ、非常時局打開に必要なる各般の緊急施設をなし、皇國の前途を保障せんことは至難事に屬するであらう。須らく國家全機構を、國際競爭の見地より再檢討し、財政に經濟に、外交に政略に、將た國民教化に根本的の樹て直しを斷行し、皇國の有する偉大なる精神的、物質的潛勢を國防目的のため組織統制して、これを一元的に運營し、最大限の現勢たらしむる如く努力せねばならぬ。これが同時に皇國の直面せる非常時局克服の對策ともなるのである。

最近に至り現時の國際的對立を不可避的にあらずと爲し、外交手段のみに依つて好轉せしめ得べしと樂觀する向もあるやうであるが凡そ國際事情に通曉せざる者の言といふべく、國民は斯かる迷想に惑はされぬことが必要である。

國防力發動形式

凡そ國防力には二個の發動形式がある。即ち

一、靜的發動(消極的發動)
二、動的發動(積極的發動)

一は國家其者の嚴然たる威容により、消極的に其の目的を達せんとするもの、即ち孫子の所謂「不戰而屈人之兵善之善者也」である

滿洲事變當初に於て皇國の綜合國防力の威容が遂に、五年計畫建設に忙殺せられありし蘇國をして、遂に爲すなからしめ、又我が國力就中我が海軍の嚴然たる存在により、スチムソンの恫喝をして龍頭蛇尾に終らしめたことを想起すれば、所謂靜的國防の何たるかは容易に理解されるだらう。國防力の靜的發動は「威力の睨み」なるが故に、其の基礎たり實體たるものは、陸海空の軍備でなければならぬ。

斯くの如く觀じ來れば、何故に米が日本に優越せる海軍力の獲得保持を熱望し、蘇が世界一の陸軍を完成せんと焦慮するかゞ首肯されるであらう。即ち、米の大海軍保持の要望は、自身のモンロー主義並に支那に於ける門戶開放、機會均等主義を支持主張せんが爲めである。就中極東問題の外交的發言權を獲得せんが爲めには、皇國海軍を壓迫するに足る海軍力が彼に取つて必要であり、わが立場よりすれば、東亞平和の招來維持の大任を全うせんが爲めには、之を阻止せんとする何者をも破摧するに足る海軍力を絕對に必要とするのである。

蘇國が尨大なる赤軍を有することは、彼の世界赤化政策遂行の支援の爲めである。而も最近に於て其國防對象が我が日本に在る以上皇國としては、彼の極東政策と赤化政策とを抑壓破摧するに足る、國防力充實の必要なるは喋說を待たない所である。

國防の動的發動

次に國防力の動的發動とは即ち實力行使の謂ひである。國防力が其靜的狀態に於て、目的を達成せざる場合、即ち國防力の嚴然たる存在其物により其目的を達せず、先方より挑戰し來る場合には、必然的に其動的狀態即ち戰爭を招來する。戰爭と謂へば直に武力戰を想起する。勿論武力戰は戰爭の骨幹である。併しながら既に述べた通り近代戰爭は、武力單獨戰を以て終始し得る如き單純なるものでなく、敵國を徹底的に屈伏殲滅せんが爲めには、之が全生活力を中斷するを要する。

是に於てか戰爭手段としての經濟戰、政略戰、思想戰は武力戰に匹敵すべき重大なる役割を演ずべきである。ドイツ國は何が故に敗北したか。勿論武力戰に於ても最後には敗れて居る。が然し觀方によつては武力戰に關する限り、彼は最後まで優越者の地位に在つたとも謂へる。五年の久しきに亘り聯合國側をして一步も國內に入らしめず、自力獨往、善戰健鬪を續け來つた點は眞に驚歎に値するものがあつたではないか。

彼の沒落は畢竟列強の經濟封鎖に堪へ得ず、國民は榮養不良に陷り、抗爭力戰の氣力衰へ、加ふるに思想戰による國民の戰意喪失、革命思想の擡頭等となれることに由來し、かくて遂に內部的に自壞作用を惹起して、急遽和を乞ふの已むなきに到つたのである。

此くの如く國防の動的威力の全幅的發揮の爲めには、國防の全要素を不可分の一體として組織統制することが絕對に必要である。それは列國の夙に着眼し、之が準備完成に焦慮努力しつゝある所である。斯るが故に將來戰の勝敗は一に繫つて國防の爲めの組織如何に在ると謂ふべく、更に要約切言すれば、近代戰爭は組織能力の抗爭だといふことになる。

國防の自主

國防の目的、國防の本質は右の如くである。之を一言にして掩へば、國家生成發展の基本的活力である。從つて國の大小、貧富によつて、絕對的國防の規模、內容に差等を附することを強要し、又強要せらるゝことの不當なるは云ふまでもない。即ち國防權の自主獨立は動かすべからざる天下の公理である。而して從來國際條約等によつて軍備を制限乃至禁止せんとせしが如きは、平和主義に名を借りて、強國が自國の國防の優越を獲得せんが爲めの策謀に外ならぬことは、史實の明證する所であつて如何なる國際主義者と雖も此の事實を否定するとは出來まい。

前述の如く國防の靜的目的は戰爭を未然に防止するに在る。[illegible]如く、兵の極致は[illegible]狀態を導くに在る。即ち國防をして其の靜的[illegible]に止まらしむるを得れば、[illegible]上なるものである。世界に於て[illegible]最終の戰爭なりと思惟し、又[illegible]せし世界大戰後、如何に多くの[illegible]爭が勃發したか又最近の[illegible]が一步を過てば、直に第二の世界大戰となる素因と可能性とを包藏する如き、歐洲新國境の不合理、植民地領有の偏頗不當、人種的[illegible]見、經濟財政的破綻、貿易乃至關稅戰等の事實を擧げ來れば、[illegible]の可避、不可避の問題の如きは[illegible]議の餘地のない所である。現下世界の情勢と我が國際的立場を[illegible]今や國防は觀念遊戲の域を脫し[illegible]き、國民の全關心全努力の傾注さる[illegible]求して居る。焦眉喫緊の作業たることを要

八相

電話優先權

◇私は新に電話の架設せらるゝ度毎に色々と不平も聞き又氣の毒に思ふ事は、これまで數回申込みを爲しいつも抽籤で落されて居る產婆にであります。

◇架設の申込を爲す者は皆必要に迫られて居るのでありませうが其內で職業柄是非なければならぬのは醫者と產婆でありませう、而も醫者よりも產婆の方が寸刻を爭ふ火急な場合が多いのであります、それ故に電話を持たない產婆は殆ど營業は出來ないのであります。固より產婆も營利的職業ではありますが、他の事業とは大いに性質を異にし特に重要性を帶びた職業だと思はれます。

◇斯樣な職業に對し會社は特別なる待遇を以て優先權を與へ、審査の上抽籤によらず架設願を受入れらるゝ事となつても、社會は決して不公平を以て會社を責むる事はないであらう。

◇なほ三回以上も續いて願出た者に對しても優先權を與へられたい、これ亦決して不公平に非ずして此特別待遇こそ却て公平なる處置ではないかと思ひます、大方人士の判斷に愬へ會社の考慮を煩はし善處せられん事をお願ひします(老婆生)

老爺の篤志

◇自分の子供が足を折つた、轉んで腕を折つたといふと大騷ぎするが之を未然に防がうとはしない、現代の世相が目前の事にのみ汲々たる結果かも知れないが嘆かはしい世相ではある。

◇スケートシーズンも近づいた今日此頃、大連一のスケート場たる可き鏡ケ池は今池の中は藻の繁殖に依つて來るべき結氷期の結氷狀態に一大異變を豫想されたが幸ひにこの池にボートを浮べてさゝやかな生活をしてゐるお爺さんはボートを借りて呉れた子供達が、來る可きスケートシーズンに怪我でもしたらといふ老婆心ならぬ老爺心から今藻刈の最中だ。

◇斯くの如く市民全體の爲になる事は進んでやるのは當然だが、そこに眼をつけたお爺さんの篤志に感激せずには居られぬ(學)

市況後場(九日)

株式・特產・錢鈔・商品・市場電報

本社の銀紙運動に社をあげて協力
吾等勞働者唯一の獻金の途と　奉タク全奉に呼掛く

【奉天】滿洲日報社が廢物を利用してこれを國防獻金に資さんとして銀紙運動を開始し、全滿に亘り大運動を行つてゐるが奉天における銀紙運動も小學生、女給さん、その他の力により續々集まりつゝあり、又奉タクでは滿日社の銀紙運動の主旨に贊同し

我々は勞働者である、だから思ふ樣な事は出來ないが廢物を利用しかうして國家のためへの一助にしたい

と社長始め一同スピーヤの空箱に「國防獻金のために銀紙を集めませう」とのビラをはりつけこれを全奉天のカフエー、飲食店始めあらゆるところに配布し國防獻金銀紙運動をなしてゐるが、その總數は三千個九月始めから今日迄集められた銀紙はビール箱一杯といふから既に二、三貫に達してゐる、これに對し奉タクでは

國防獻金といふものは平常の心がけが一番大切と思ひます、このためには一番手近なそして最も簡單な廢物利用である御社の銀紙運動に對し心からの共鳴を感じ、及ばない努力をしたいと思つてゐます、スピーヤの一箱とビラ等で一個五錢の負擔がありますがこれも國家のため皆さんが知らず〳〵の間に國防獻金が出來るとなればこれにこした事はないと思つてゐます、この運動は永續的でありたいと思ひます

と語つてをりカフエー、料理店いづれも滿日及び奉タクのこの行爲に贊し銀紙運動に競爭的非常な熱を見せてゐる

滿洲國、陸の關門　發展安東の一點景
電力電燈の需要增加

【安東】滿洲陸門安東は事變以來單なる通過地として其の發展めざましきものなく在住邦人は東邊道背後地の開發を於ては發展策なしとし一意其の開拓に盡瘁してゐるが發展の尺度とも見らるゝ電氣需要程度を見れば矢張り相當の向上線を辿つて居り尚將來の伸張性をも向ひ得るものとさる

即ち附屬地に於ては九月四萬七千百六十八燈で昨年同期の四萬二千五百十六燈に比し六千六百五十二燈の激增を見て居り本年八月の四萬六千九百七十三燈に比して百八十五燈の增加を見て居る、只昨年八月、九月に於ける四萬二千十六燈より四萬二千五百十六燈への五百燈の增加振に比べれば遥に於て餘程の減少を來しては居るが着實な向上線を辿る

又電力に於ては九月九千七百五十馬力一で八月の九千六百二十一馬力六に比し百二十八馬力五の增加を見昨年同期の九千百六十二馬力六に比し五百五十七馬力五の激增を來してゐる、今これ等の數字を見れば次の如くである

▲電燈

	需要家數	燈數
昭和八年九月	[illegible]	四二、五一六
同　九年八月	[illegible]	四六、九七三
同　九月	[illegible]	四七、一六八

右九年八月より九月にかけて軒數が減少して燈數が增加して居るのは小さい或はバラック式なものが變され併合或は新築されて燈數の增加を見たによるものである

▲電力

	需要家數	契約容量　馬力
昭和八年九月	一八八	九、一六二、六
同九年八月	一九三	九、六二一、六
同　九月	一九六	九、七五〇、一

其の外滿洲街電業公司の供給においても相當の增加を見て居るが其の數字を見れば次の如くである

▲電燈

	需要口數	契約容量
昭和八年八月		一三、〇三一燈
同九年七月		一四、三一七
八月		一四、三三五

▲電力

昭和八年八月	一九七	三六三馬力
同九年七月	二四四	四八七
同　八月	二四三	五二六

只電燈においては本年七月より八月にかけて二燈の減少を見て居るが之は滿人の堅實保守性を現して居るだけで昨年同期より見れば約千五百燈の激增を來して居る動力需要に於ても昨年同期より約三百五十馬力の增加を來して居る、今後電業合同により安東に於ても利用增加發展が期さるゝ附屬地に於ては街頭照明として市場通八十四番通三十餘燈あり、十一月中旬までには大和橋通りに二十四燈が設けらるゝ筈で市場通りのものも近く複燈に改めらるゝ等近代都市としての電燈設備は着々進められつゝある

商埠地々丁滯納整理案決定
奉天居留民會で實行

【奉天】滿洲事變を中心にして事變前事變後に亘り商埠地全體における讓渡、拋棄、拾得等地權の所在は轉々として異動あり中には所有主不明のものさへ生じて居るがこれが屆出の怠慢整理の不完備より商埠局の土地臺帳も不完全なるを免れずこれによつて生ずる永租地丁の滯納は今や九十七件約三萬圓に上りこれが對策は時節柄焦眉の急とされて居るがこれに付いては去る七月二十八日關係各機關並に借地人代表者會合協議したることは當時報じたる處であるが今回右協議の結果により別項の方法にて協定事項を速かに實施することになり居留民會では整理に着手した未納者にして怠慢甚だしき者に對しては此際斷乎土地沒收の強硬手段をとるも亦已むを得ないと見て居る、實施を見る整理方法は次の通りである

一、年租土地滯納借地料は大同元年三月一日以前の分については奉天票建により奉天票對國幣六〇對一の相場を以て國幣にて十一月十日迄に納付し爾後の分については國幣建を以て前記期間內に納付す

二、永租土地滯地丁は大同元年敎令第一一八號の適用を受け大同元年度以前の分を免除せられ爾後の分は所定金額を十一月十日迄に納付す

三、名義書換手續を履まずして借地權を讓受けたるものは前記各項に準じ地劵の名義人の滯納地丁及び借地料を納付の義務を負ふと共に十一月十日迄に所定の手續により名義書換を行ふ

滿洲軍用犬協會新京支部發會式は本七日午前十時より大同廣場の支部に於て盛大に擧行された（寫眞は會長丁交通部大臣の祝辭）

軍用犬協會新京支部

營口に初霜
例年よりも六日早い

【營口】去る五日の朝營口に初霜があつた、次いで六日も霜が降りて樹木草花に凋落の姿を見せてゐる、五日の初霜は營口としては平年に比し六日早く最早降霜期となつたのであるから各自の愛玩する盆栽は元より草花球根等の手入が必要となつて來た

撫順炭の液化工場　近く撫順に設立か
久保炭礦長歸來語る

【撫順】撫順炭の液化について目下試驗中の德山海軍燃料廠よりの招聘により山西理事、水谷顧問一行と共に德山に赴いてゐた久保炭礦長は七日夜朝鮮經由歸任したが語る

德山海軍燃料廠で目下試驗中の石炭液化は撫順炭が使用されて居りその技術的な結果は別として試驗に當つて居られる人達及び海軍當局の努力眞劍さには全く感心させられた、德山の試驗狀況は充分見せて貰つたが恐らく技術的には未だ研究の餘地が殘されてゐはせぬかと思はれた併しこの工場が撫順に直ちに建設されるかどうかと言ふことはなんとも聞いて居らないが恐らく近き將來には實現するのではないかと思はれる

重砲實彈射擊

【旅順】旅順重砲兵〇隊では十五日から二十二日迄水師營附近において實彈射擊を行ふことになつた因に射擊範圍は午前八時から大八里庄後八里庄より攻城山、牛心山大頂山、火石嶺に亘る線である

錦州の民會議員　愈けふ補缺選擧
滿鐵、奉山側の魂膽は

【錦州】錦州居留民會議員の補缺一選擧はいよ〳〵十日日本小學校に於て行はれるが當地は立候補者の屆出主義を實行してない爲め今の處協和會錦州辦事處長古賀一三、商工會長大西傳助、實業部神川熊治三氏の正式發表を見たのみ他は何れもダークホースとして去就曖昧に彷徨してゐる、即ち滿鐵建設事務所庶務課長高橋啓藏、奉山辦事處次長田中幸英氏など數へられてゐるが兩オフイスとも豐富な票を有してゐる事とてまだ出馬不明と傳へて悠つくり構へてゐる、ソレだけ市民を焦慮せしめ一面非常な興味を集めてゐるが滿鐵、奉山側では選擧當日に至り市民をアッと云はせる作戰ではないかと云はれてゐる、ソレに引き換へ堂々名乘りを上げた三氏は市中の要所々々に立看板を掲げ旺んに潛行運動を試み有權者に呼びかけてゐるがこのほかにもまた野心滿々たる者あり、果して何人が當選の榮冠を贏ち得るか運命の神でも分らぬ謎として十日の選擧期日が待たれてゐる

凌源居留民會　十五日補選

【凌源】凌源居留民會議員十三名は四月改選當時一般投票による當選にあらず領事館指名官選六名の外は舊議員區長等が推擧せし珍風景の當選者にて又それ程當時民會員に熱がなかつた感があつたがその後民會諸事業の發展に從ひ種々民間にデマが飛び議員間に嫌氣がさし辭職する者續出し四日開催の座談會の際も險惡空氣漲り不滿派の對立明かとなり、之れに鑑み來る十五日三名の議員補缺選擧を行ふべく五日告示され未だに立候補者の屆出なく嵐の前の靜けさにて寄々密議して居る

靖安軍の暴行
一日に二つの被害

【奉天】最近頻に靖安軍兵士の暴行沙汰が傳へられて居る折柄、七日は日曜日のこととて兵士達も外出するもの多く當局では特に嚴戒を加へて居たが午後二時ごろ工業區國民市場外にて喧嘩の仲裁に入つた日本人柴田某が氣に喰はぬと喧嘩した兵士よりも見て居た兵士達が同人の事務所に押しかけ暴行を働き憲兵隊に訴へられたが同日午後四時頃に至り又復商埠地北市場に共益舞臺を經營する津田龜吉方に張永利外數名の兵士が訪れ金品の強要を拒んだ所同所に居合はせた津田の使用人中村平太郎（二〇）を毆打し中村は後頭部に負傷昏倒する騷ぎに兵士達は逃げ去つた、中村は八日朝醫師の診斷書を添へて商埠地憲兵隊に訴へ出たので目下同隊で嚴重取調中である

附したが、同朝は四十歲位の一邦人が同樣保安係へ來て署長宛へと記した封書を置いて去り開封したところ現金五圓に甚だ輕少ですが內地の罹災救助金の一部に加へて下さいと無名の手紙を添へてあつたが何れも同胞愛の篤行として喜ばれてゐる

獨り病む老爺に人の世の溫い情
氣の毒な患者を繞る美談

【鞍山】市內南二條町久保田作太郎（五二）は先年妻にも病死されて天涯孤獨の寄邊ない身となつた折柄去る本年二月下旬腦溢血から半身不隨となつて濟生會の施療患者として滿鐵鞍山病院に入院加療中であつたが昨今病氣も稍快方に向つたので地方事務所德島社會主事等の溫い同情により大連聖愛醫院に轉療させたのであつたが、素より赤貧の老爺とて浴衣一枚あるのみで一厘の金もないところから出發に際し德島氏の奔走にて土建支部三十圓、加島重太郎、宮內直信、阿部倉滿四郎の三氏より各十圓、笹木助一、田宮金吾、田宮千代、永井小三郎四氏より各五圓その他合計八十六圓の同情金並に間野病院長、吉田地事庶務係長等より衣類數點を惠まれた老人は、人の世の厚い情に病猴の老の眼に一杯の淚を浮べて幾度も〳〵この御恩は死んでも忘れませんと感謝してゐた

十二名の窃盜團　鞍山で逮捕
附屬地を荒した一味

【鞍山】鞍山署では最近頻々として起る自轉車盜難其他コソ泥の犯人が何れもモヒ中毒患者で彼等はモヒを得んがため常に附屬地に出て來ては窃盜を働いてゐることが判明したのでかねて同方面につき注意中のところ八日市外八卦溝滿人街理髮店に一味の窃盜團が巢喰つてゐるを突きとめたので午前十一時野田刑事以下同店に踏み込み十二名を珠數繋ぎにして本署に連行した、同署では今後は徹底的に檢擧する方針であると

滿日優勝旗爭覇　南部野球大會
十四日大石橋で擧行

【鞍山】滿日優勝旗爭覇南部野球大會は先年營口チーム優勝以來兩三年間中絕の形であつたが、鞍山球陣の整備に伴つて本秋から復活さるゝことになり當番開催地大石橋において十四日同地滿日支局後援の下に開催さる筈であるが、本年の出場チームは鞍山から昭和製鋼と實業それに營口及大石橋兩地代表チームを合せ四チーム爭覇さるわけでシーズン最後の催しでもあり早くも南部各地の人氣を呼んで盛會を期待されてゐる

硬式野球團　營口に結成
南部大會出場

【營口】營口硬式野球は往年數チームを有し沿線中相當覇を稱へられたものであつたが年移り星變りメンバーが轉出と共に軟式に轉向せる爲兩三年中絕し其後グラウンド問題等で擬はなかつた今回本社鞍山支局の主催せる南部野球大會を再起するに當り前回優勝旗を得せる營口に出場方の交涉を受け來る十四日日曜日に開催地大石橋グラウンドにおいて南部大會開催に臨む爲め全營口野球團の結成を見頃日消防隊グランドにて練習を續けてゐる

警察軍優勝
七日全鞍山庭球大會

【鞍山】鞍山體育協會庭球部優勝旗爭奪の全鞍山庭球大會は七日午前十時から滿日鞍山支局後援の下に富士公園コートにおいて開催された、出場チームは滿鐵の南部庭球大會と鉢合となつたため製鋼所採鑛部、同總務、臨建兩部聯合、R・J・B及び鞍山警察署の三チームで選手は各五組宛にてリーグ戰を以つて優勝を爭つたが、次の通り採鑛部對聯合は聯合勝ち、採鑛對警察は警察の勝ちとなつて二勝者戰たる警察對聯合の試合となつたが警察チーム各組ともよく戰つて大捷し優勝旗及本社寄贈の優勝メダルを授與された

第一回戰　聯合　採鑛
×櫻田、三谷三―四中內弟、山口〇
〇野口、德本四―〇米田、今村×
〇鶴田、副田四―二藤崎、中內兄×
〇松前、和田四―〇佐々木、張×
×小野、前田三―四佐藤、市川〇

第二回戰　警察　採鑛
×小林、栗原三―四中內、山口〇
〇西內、清水四―一佐藤、市川×
〇山口、田內四―〇藤崎、中內兄〇
〇二宮、井村四―一米田、今村×
×飯塚西本一―四佐々木河原畑〇

第三回戰　警察　聯合
×西內、清水一―四松前、和田〇
〇山口、田內四―一野口、德本×
〇二宮、井村四―一鶴田、副田×
〇飯塚、西本四―〇櫻田、三谷×
〇小林、栗原四―〇小野、前畑×

熱河にソ聯油

【奉天】最近熱河省內に盛にソ聯油が流入し省內の石油市場を攪亂するとの情報あり、康德を稱して赤峰の滿人商人の手により販賣せられて居るものらしく當局に於いて調査中の處アジア公司にソ聯油三百罐を發見したが、右は熱河聖戰前の輸入に係り品質惡しきため賣殘りのものと判明、引續き當局に於いて各地の事情を調査中である

關西風害地に感心な義金

【鞍山】市內室町長谷川正名（一〇）の兄弟兩君は八日鞍山署を訪れ、御小遣を貯金してたのが四圓程貯つたから關西風水害の氣の毒な方々に送つて下さいと寄附した

旅順の巡査に激勵の運動費
警察官一同感激す

【旅順】警察機構のやかましい昨今七日朝旅順警察署へ舞込んだ激勵の手紙が一通而もその中には運動費として金五圓の小爲替が同封してあり署長一同を感激せしめた贈り主は〃旅順の一市民〃とあり判明しない、その全文は左の如く認めてあつた

諸君の奮鬪を深謝す、諸君の奮鬪如何で此戰局が決せらる、在滿同胞の保護の大任にある諸君の責任重く折角御健鬪を祈る信頼する巡査諸君よ奮勵せよ努力せよ、後援は全市民にあり案ずる勿れ猛進せよ、運動資金の一部に獻金する

旅順警察署巡查諸君　一市民

遼陽鞍山兩地　太陽公司合同

【遼陽】日本足袋會社の代理店である遼陽の太陽公司と鞍山の太陽公司は豫てから販路や背後地の關係から合同して內容の充實を圖る事が必要だと云ふので遼陽輸入組合の道關理事が斡旋中であつたが數日前關係者會合熟議の結果資本金を同額出資とし本店を遼陽に置き代表者は遼陽から選任する等の事を協定した、聞く處に依れば合同に依り双方共損失を招かず滿洲國人に得意を求むることが出來るとさ

華語試驗合格

【遼陽】此の程滿鐵會社で施行した日本語及支那語の獎備試驗に遼陽で受驗した者の成績が社報で發表された▲支那語二等申明澈（驛）三等刈田正平（安達藥房）佐藤三郎（驛）松浦荒金常一（驛）川野道珠（驛）松本耕造（煙臺分教場）山口實、船本春雄、上田安俊、相良正夫、池田勝、森谷健三、田代一男、八卷宏治、山元利明、竹村利雄、前田政男、山田虎雄以上商業實習所、四等松岡繁外二十六名▲日本語二等董報玖（驛）黃澄波、王海春、傅克儉、張寶豐、齊麟生、王郁書、王大日、金寬鉉以上滿鐵日語學校、三等日語學校張德聚外卅五名

中西部長に弔電

【遼陽】滿鐵地方部長中西敏憲氏の嚴父逝去の報に接した遼陽實業會では八日會長の名を以て福井縣の鄉里に鄭重な弔電を送つたと

會と催し

◇鞍山青訓查閱　十二日午後三時より富士小學校々庭にて
◇鞍山市中對五星會軟式野球　十四日開催の豫定
◇旅順鷄鳴咀第二回村民大運動會　十日分教場に於て
◇遼陽やまき吳服店三十周年記念賣出し　十、十一の兩日、記念として關西風害地に義捐金釀出

各地人事

▲中里關東廳地方法院長　八日午前十時二十分撫順着同日奉天へ
▲松木勘十郎氏（營口警察署長）　赴旅中のところ八日午後一時十分歸營
▲中村信氏（遼陽電燈公司支配人）　東京で開かれる照明講習會出席のため九日朝朝鮮經由出發
▲大阪浪華商業三五名　十日旅順へ
▲伏見臺公學堂生二二五名　同上
▲傷病兵四名　八日午後二時二十分發列車にて旅順發內地へ

不都合な頓死
警察かつがる

【鞍山】八日午前十時頃鐵西明治通に新築中の平康里建築現場に於て海城縣生苦力蔵緑興（三一）が同僚と口論數名の者に袋叩きにされて頓死したとの急報に依り鞍山署よりは栗原司法主任以下係官出張檢視したるところ死んだ筈の同人はムク〳〵と起き上り一同を驚かす爲め死を裝つたる旨自白に及んだので一杯喰はされた一同二の句がつげず係官も不都合を戒めて引揚げたと

圖們商工會の通關事務開始

【圖們】圖們商工會に與へられる通關業經營の權利は六日發令の筈が稅關の都合により七日發令となり、從つて商工會の代行機關たる合資會社三光組は八日から通關事業を開始する、尚ほ商工會は五日夜第一回役員會を開き會員中より川合運送店が輸入貨物に捺印すべき稅關の檢印を僞造したることを發覺したるを以て會則第十一條第二項により斷然川合運送店を除名處分に附した

鶉捕獲組合　顧問辭任

【旅順】旅順名物「鶉」の產地方家屯會では一昨年から鷄鳴咀部落に鶉市場を設け八名の仲買人が中心となり關係五派出所警察官を顧問として取引の圓滿を圖つて來たが最近前記八名の仲買人の內にはこれが一つの特權の如く思惟し時折り橫暴らしい行爲があると云ふので七日顧問の五警察官は方家屯會長に向け連名顧問辭任の旨を申出でた

更生北票の全貌【3】
先づ原價切下に北票炭礦の精進
錦州支局　鵜川久介

從來北票炭は撫順炭に比し米澤も遠く到底追從し得ない粗惡炭として山海關より奉天に至る鐵道沿線および天津北平地方に販賣されるほか滿鐵沿線は勿論奉天の市場にすらその姿を現さなかつたが最近下層部上質のものが採掘運炭されるので努力の如何によつては更に販路を擴張し得られる餘地を生み出した

然るに現在のところでは更生の炭礦として日なほ淺く宣傳行き屆かぬ憾みあつてまだ確實なる販路なく僅かに奉山鐵路沿線の主要地に需めてゐるのみ、唯一の市場である錦州ですら一箇月約一千噸で大部分は撫順炭に押されてゐる狀態である、熱河方面には朝陽、凌源、平泉、承德等の市場あるも取り立てゝ問題にする程でなく只確實と云はれてゐるのは奉山鐵路納炭の五萬噸あるだけである

◇

つまりかうした現象は採炭單價が比較的高くつくのとまだ鐵道運賃上の餘地があるのと、熱河方面搬出に對する鐵道運賃の高率に依る等種々不利な條件に左右されその範圍を脫しない結果で、これを詳細に檢討するならば現在の礦地原價は噸當り二元四、五角につき石炭ソレ自體も運炭してゐるとは云へ採掘したまゝの原炭であり鐵道運賃の如きも滿鐵の假營業である關係上凌源まで一車扱ひ三百圓と云ふ高率な運賃をかけられるのである

これでは北票炭が幾何宣傳されても販路の擴張までには相當距離があるといはねばならぬ、茲において幹部連は大いに鑑みる處あつて研究の上礦地原價少くとも一元八角位まで引き下ぐべく採炭合理化に一歩を進めると共に一面三十萬圓の巨費を投じ水選機を据ゑ付け粗炭を精選して品質の向上を圖るべく折角計畫中である

この水選機は目下注文中で來春までには据ゑ付けを了すべくまた凌源までの鐵道も近く奉山鐵路に引繼がれる事になつてゐるからその引繼ぎによる運賃の協定と相俟つて明年度よりは大々的に採炭すべく準備中である。

◇

目下滿洲國には炭礦統制の問題も起り各機關において種々論議されてゐるが、この炭礦においてはまだ具體的に交渉も受けてゐないらしく只炭礦幹部としては採炭の合理化と水選機の据付けと鐵道運賃の値下げにより更に激増する採炭を如何に賣り捌くかゞ重大でこの問題解決には相當神經を擴ましてゐる模樣であるが現在においてすら多少行き詰りの感あるにこれを打開してより以上の販路を擴張する事は容易な勢力では不可能だと其處で炭礦幹部は今より全力を擧げてその方面に奔走してゐるが幸ひ水選機が完備し品質の向上をへ圖り得らるれば神戶、大阪の商工業地に相當の需要がありまた上海方面にも進出の餘地は充分あるといはれ石松技師長も

滿鐵とも協定し奉山沿線および熱河省各都市は勿論出來得べくんば滿鐵沿線、關東州にも販路を開拓し遠く山東省あたりにも年少くとも九萬噸や十萬噸を搬出したい

と大變な意氣込みである、要する北票炭礦は目下過渡時代であり、從つては徐機の姿勢にあるが今年一杯で諸般の準備工作も終る豫定であるから來年度あたりからは本格的の炭礦景氣を招來し得らるゝであらう（寫眞は北票炭礦事務所）

家庭

美容の鐵則

皮膚に垢をためぬこと

子達のよごれもこれこの通りに

これから冷い風や砂埃りに會ひますと、荒れ性の人は顔も手も唇もカサ〳〵に荒れてしまひますし、脂性の人も一寸無精するとよごれの爲に皮膚が荒れたりブツ〳〵が出たりいたします。何れにしても皮膚に垢をためておくことが美容の一番の敵ですから、今から心がけて大切なお肌を荒らさぬやう致しませう

脂性の方　でしたら朝晩二回、或は外出してよごれてお歸りになつた時直に良質の石鹸か何かですつかりよごれを洗ひおとし、あとにサラリとした化粧水でもぬつて置かるれば大丈夫です。皮膚の弱い方は洗顔料にも特に氣をつけてなるべく刺戟の少いものをお用ひになること、洗粉や糠袋も結構ですが、これだけではなかなか完全におちにくいから此の頃發賣してゐる洗顔用の粉石鹸など一番よいと思ひます。但し特に脂肪の少い荒性の方でしたら、洗顔は

入浴の時　だけにして、あとはクリームでよごれをお拭きになる方が安全です。コールドクリームを萬遍なく塗り、あとを脱脂綿で拭きとりますとビツクリするほど垢がおちます。そのあとを熱い絞りタオルでもう一度拭きますと、毛孔の中の垢までとれ洗顔したやうに清々します。しかもあとには適度の脂肪が殘つてシツトリと皮膚をまもつてくれますから、ヘチマコロン程度のサラリとした化粧水をつけて粉でもハタいて置けば水々しい淡化粧が出來上ります。一方荒性の方は食物もなるべく脂肪性のものを多くとり皮脂腺の分泌を盛んにすることが大切です。唇が乾くやうでしたらコールドクリームを擦込んで一二時間經つてからソツと拭きとること

カサカサ　するやうだつたら同じくコールドクリームをすり込んで輕く拭きとつた後うすく粉でもハタいておくと見違へるほど垢拔けがします。なほこれからよくお子達のお顔がガサ〳〵になつたり、手足にひびが切れたりしてただでさへよごれ易いのが餘計に汚らしくなります。こんな時矢鱈に洗つたり濡れたタオルで拭いたりしないでコールドクリームを塗つてやり、二三時間經つた時脱脂綿で拭きとつておやりなさい。水で洗つたり濡タオルで拭いたりするよりずつと綺麗によごれがとれ子供はいたがりもせず、しかも早くひびやブツブツがなほります。小さいお子たちなどに特にこの方法をおすゝめいたします。（磯口逸子氏談）

紳士帽

こゝにもハヤリの流線型と來ました

自信のある方へベレをお薦め　モードはザッとこれ

まづ第一がハツトです。ソフト・フエルトで英國風のものはかなり厚手のものがありますが、一型をくづして被りたがる靑年向には薄手が結構でせう。型をくづすと申しても無暗なのはギヤング風になつて面白くありません。型としても最新流行の流線型にならつてブリムの前が下り氣味で後が上り、クラウンの縱が高く後部へ次第に低くなつてゐるのが出てゐますから、これを前で一寸つまみ込んで上品にお被りになるとよろしいでせう。

ぼち〳〵寒くなつて來ますと、今まで無帽で町をお歩きの若人もあまり寒げに見えるノー・ハツトはおとりやめといふことになるやうです。秋から冬へかけての紳士帽のモードは？

若　向は何といつてもカツトブリム、中年向で縁どりのものですが、年輩では型をそのまゝにおのせになる方がおとなしく、正式です。いつたいハツトをかぶつておかまを被つたやうな感があるのは感心しません。日本人は一般に背が低いので大きなハツトではとかくその感におちいり易いところを考慮し、今年のモードはブリムが狹く、昨年の二・二五インチに比して二インチから一インチ八分の一といふところになつて居ります。リボンも狹くなり同樣の幅です。色は洋服の色との調和が第一ですが、流行としては濃茶になつて居り、鼠系統も無難、變つたところではグリーン、茶、鼠の濃淡シモフリなどが出てゐます。

お　値段はウール（羊）で二圓から四圓五十錢、フアー（兎）で五圓から二十圓、ベロア十圓から二十五圓といふところです。このほかキヤツプ、ベレ等の方も用ひられないではありませんが一般ではありません。殊にベレなどはかなりご自信のある方へおすゝめしませう。

女學生は伸びる

ご婦人向織物界の昭和異變

◇…近年スポーツ熱の旺盛から兒童や學生の體格の發達は著るしいものですが、わけても女學生の身長の伸びたことは非常なものです。即ち明治三十三年に十九歳の女性の全國平均身長は百四十七センチだつたのが、十年後の同四十三年には百四十八センチ五、二十年後の大正九年には百五十センチ、三十年後の昭和五年になると百五十一センチ二に躍進し、同七年には百五十一センチ四にのびてゐます。

◇…これ等の現狀から近年反物も漸次長尺物になる傾向がありましたが、その現れの一つとして今年の秋冬向の足利織物は、從來一四六丈一尺であつたものを斷然六丈二尺にあらためましたが、たとひ一尺の增尺とはいへ婦人向織物のこの異變は、機業家にとつて相當の犧牲となるといふので、昨今内地織物業者間に一大センセーションをまき起してゐるさうです。

松茸　一品料理

松茸が出盛つて松茸飯やお吸物も月並です。あたたかくておいしい松茸の一品料理三種を御紹介しませう。

◆チツキン・ア・ラ・マレンゴー◆

▼…材料（五人前）鷄肉五切（一切二十匁位）松茸大一本、スープ五勺、トマトソース六勺、玉葱一個、パセリ、鹽、胡椒、メリケン粉、バター少々

鷄肉の兩面に鹽、胡椒を振りメリケン粉をつけます。フライパンにバターを煮溶かして鷄肉の兩面を狐色になるまで燒き、スープ、細く刻んだ玉葱、松茸、トマトソースを加へ、鹽胡椒で味をつけ鷄肉が内部まで軟かくなるまでトツプリ煮込みます。これを皿に盛り分けミヂン切のパセリを振りかけて

◆マツシユルーム・フライ◆

▼…材料（五人前）松茸大五本、芝海老五尾、玉子一個、レモン一個、メリケン粉、鹽少々、サラダ油

松茸は鹽水に浸して傘と足を離し傘はそのまゝ、足は縱に二分厚に切ります。海老は身だけをとり擂鉢でよく擂りつぶし玉子の黄身鹽茶匙一杯を混ぜます。松茸の傘を倒にして海老をのせ足はサンドウイツチのやうに二枚の間に海老を挾みます。卵白を泡立てメリケン粉少量を加へて輕い衣を作り、松茸をザツとまぶしてサラダ油で揚げます。これを皿に盛りレモンの小片を添へて供します。（南滿ガス會社巡回料理婦廣川政子氏）

◆マツシユルーム・スープ◆

▼…材料（五人前）松茸中四本、バタ大匙一杯、牛乳三合、スープ三合、コンスターチ（西洋葛）揚パン、パセリ、鹽、胡椒、バター少々

松茸を鹽水の中に十分間ほど浸して普通の水にとつて黑い汚い皮を剝ぎ去つて綺麗に洗ひ、五分位にブツ切りにして更に縱にうすく切つて置きます。鍋にバターを煮溶かし松茸を投じていため、牛乳を少しづつ入れたらかき混ぜ更にスープを加へ鹽胡椒で味をつけます。別にコンスターチ少量を牛乳で溶いて前のスープに混ぜトロリとなつたらスープ皿に盛パセリを振りかけ揚パンを浮かせて熱いうちに供します。

マツシユポテート（馬鈴薯）などご附合せて供します。

初秋の香り豐かな

新栗到着

甘栗太郎

濱町　電22283
常盤橋　電22044
沙河口　電2500

日本刀鑑定挿話

鈴木虹堂

學藝

わが帝國が武士道をもつて發展し世界の强國となつた事は今更多言するまでもあるまい。日本人は刀劍を武士の魂として尊敬し今日に至る。その日本刀は今より千二百年前（大寶年間）の天國の時代よりずつと前からあつた。たゞ名を切るのは天國が初めてゞ、天國以前は名を入れたものはないといはれて居る。

我が日本刀劍鍛冶の技術は、他國に類のない異常な發達を遂げたものである。趣味者はその優れた刀劍鍛冶の技術を賞翫し、その人の苦心を諒解し到底尋常人の及ばないところを賞歎する。

そこに刀劍の面白さがある。日本人は誰しも刀劍を尊重するといふ心はあるが、何か一寸した動機でそれに親めば趣味が出るものである。あの精神氣力の籠つた地肌、霞の如くほんのり見ゆる匂、銀砂をまき散らした樣な沸といひ燒刄の美しさ、幾十回丹精こめて研磨を經た名刀こそ秋水濯ろばかりである。

刀劍の鑑賞盛んな時は國運の盛んな時といふ。明治の廢刀令下つて以來餘り盛んでなかつたが、事變突發後日本刀の眞價は世界からも廣く認められると同時に、愛好者の多くなつたことは非常に喜ばしい次第である。

わが日本は世界に誇る皆兵國である。されば日本人は悉く武士である。その日本人にして一朝事ある場合を思ひ、武士の魂である日本刀を一家に一刀是非保存し國家の役に立てたいものと考へる。

生中心にして正眞なる刀を選ぶには、完全なる在銘なる事、刀劍の尊ぶ所は切味で、次に折れず曲らず一點の疵なく、勢れなく、刄紋の働き尋常にしてこの資格を具備して眞の刀劍といふ。切れぬ刀は鑑の棒と同一にして刀劍の效力なし、武士は試し濟みの刀ならでは佩刀とせずと聞く。

さはさりながら、こゝに鑑定失敗の面白い話があるから一つご披露に及ばう、函館は相當刀劍の好者が居るところであるが、こゝに大阪出身の一老人あり、いつの頃からか刀劍を見ることを覺え今ちや一角の鑑定家氣取り、殊に名刀と稱するものを集めて、常に大家連を向ふに廻して、

「俗眼で神聖なる寶劍を鑑定するなど間違ひだ。鑑定家で吾輩の前で頭の上るものはない。鑑定では吾輩の右に出る者はない」と大天狗であつたが、ある日拙宅に來り、

「一寸見られる刀を貴殿はおもちだが、田舍にはろくなものはない。名刀はいつ見ても良いものぢや。何分平民の金持では刀は買へん。又鑑識のない連中のドングリの背競べでは名刀のないのも當然ぢや」と大言を吐く。大きく出たなと思ふたが、

「一つ先生御鑑定を願ひます」と、私の差出したのは二尺二寸五分水心子正秀、老人手に取るが早いか何處で教はつたかイナヅマの樣に鯉口もろともピユーと鞘を拂うて、ヂツと上から下まで見つめたはよいが、

「ウンなか〳〵古い時代物らしいぞ。この靑味がかつた地鐵、この匂ひの出來のよさ、近頃珍しい上物、直刄の味も又格別なものぢや一つ一本當りを取るかな」

「先生一本當りをどうぞ」と、やると

「來國俊と行く、當つたらう」と、きたものだ。そこで違ふ旨を傳へると、

「ウン、一寸變な刀だ。この出來で來國俊でないとは不思議だ。中心を拜見」

と、あつて老人中心を見るや否や「こりや惜しい銘が悪い。馬鹿な事をしたものだ。無名なら立派な來國俊で通るものを」

といふ。すかさず

「先生、で〻銘は正眞らしいですよ」

と、一本入れると、

「この刀は前に來國俊と銘が入つてあつたのや、正秀奴自分の作の樣に銘を切りをつた悪い奴だ。人の名をつぶすとはア……」

とは、飛んだ笑ひ話であらう。

×　×

或る二、三日拙宅にきたこともある四十五、六歳位のチヤツカリした紳士、珍しく風呂敷包みに長刀二三本を包んで來た。そして、「先生只今持參しましたこの刀は、ある大名の家老御家重代の寶刀としてあつたものを友人のお世話で手に入つたもの、一つ御鑑定願ひます」と來た。ウヤ〳〵しく取り出した錦の袋よりは白鞘の大刀「では拜見」と鞘を拂うてゲツソリ一目で判る昭和刀。客人の顔を見ると氣の毒になつたが落つき拂つて「在銘ですか」ときくと、彼氏「立派な銘がある」といふ。それでは井上眞改とでも入つて居るのか」と聞くと「當りました」ときたのには日あんぐりだ。

ます〳〵氣の毒になり「御客人、これは今日造る昭和刀で、名刀の口には無理ですよ」と敎へれば、彼氏ビツクリし「三刀で千圓になりませうか」といふ話だつたがこんな罪つくりな誰がしたのやら。武士の魂買うて自分の魂飛ばした彼氏の話は實に眞に笑へぬナンセンスといふべきである。

院展から問題作を拾ふ（四）

鷹狩

前田靑邨作

◆…漠然とこの鳥の繪を見る時は從來の花鳥畫と何等變りなく極めて見なれた圖であるが、次の說明に依つて同氏が日本畫花鳥の圖を如何に近代的に扱つたかの内容が解ると思ふ。空かける鷹匠が鷹は、今し一羽の鶴を追ひつめ、このはやぶさの爪にのまれた霜鳥が猛りたち點々と裝飾的白羽を散らし、大きく羽ばたきの苦鳴を描いてゐる。他の鴨の群が、…空の珍事を物語らうとした繪は、足利時代の國司と其の家來の群が狩場に秋天を仰ぎ息詰まる興奮の樣を想起させ人間と、これに驅使される鳥の關係を見せてゐる。

◆…全畫室の餘韻的構圖の中に多分に寫實的傾向を以て鳥の活動形相に注意が拂はれ裝飾的效果に生きて居り現代思潮たる鬪爭と緊張を表してゐる

滿日柳壇課題

▽題　「超特急」「枕」「二重窓」
▽締　十月二十二日着便のこと
▽句　各題五句（薄葉を呈す）
▽稿　題毎に必ず別紙のこと
▽宛　本社編輯局川柳係

けふの問題

三五、六年の危機（C）

銀波樓生

★…我海軍が現代型の輕巡洋艦として最初に建造したのは大正七年に天龍、龍田の二艦で、翌八年から十一年までには球磨級五千一百噸が建造されたが、この期間中に完成した夕張は排水量僅かに二千八百九十噸といふ小型であるにも拘らず兵裝、速力防禦力から航洋性まで、よく五千一百噸級のものに匹敵し、建造費も球磨級の六割を僅に超過したばかりであつたのは、我國造船技術の卓越を示すものであらう。

★…後に至り七千一百噸の古鷹級に八吋砲六門も搭載し、列國の用兵家や造船家を驚かせたのもこの夕張の成功に起因するのである。我國では古鷹級、英國はE級F級、米國はオマハ級を殘工、又は建造中にワシントン會議が開かれ主力艦、航空母艦以外は一萬噸を超ゆることが出來ず八吋以上の大砲を裝備することが許されなかつたが、保有量に制限がなかつたので、各國とも主力艦の不足を、條約の範圍内で最も威力ある軍艦を建造して之れを補はんとし期せずして一萬噸級巡洋艦の建造競爭となつた。

★…我國を除くと他はいづれも初めての八吋砲一萬噸巡洋艦であつたためか、或るものは防禦力が皆無であつたり、或ひは震動が激しく種々の缺點があつた。艦の大きさからいつて我國の愛宕は全長六百三十呎、巾五十七呎で吃水十六呎五、米國のアストリヤの全長五百七十三呎、巾六十一呎、吃水十九呎五に比較すると最も長く、最も狹く、吃水も淺い。從つて速力は多く出るが艦體は弱くないか？、動搖が大きくて大砲は打てないのではあるまいか？といふ種々な疑問が素人考へにも浮ぶが、これは心配無用である。この艦型の基本となつたのが夕張であることは既に述べたが、これには我海軍が筆紙に盡し難い苦闘を續けた賜である。（つゞく）

スポーツ

ラグビー競技の概說とその精神（L）

田中申一

我國のラグビー協會に屬する總てのチームは每年その年の春

秋から 冬にかけて行はんとする試合の日程を會議によつて決定するのであるが、一旦その席上で定められた所の日取は絶對に變更しない約束になつて居り、又たとひその試合當日風雨強くとも又降雪があらうとも、將又都合により十五人のメムバーが揃はずとも指定された時間に競技を開始するのであつて、これこそ敵を敬ひ約束をどこ迄も履行しようとする我國の武士道にも似たる崇高なる精神であり、我々のもつ最大の誇りの一つである。これ等の具體的な事實によつて述べて來た精神を私は茲に一言で言ひ表すには何と言つてよいかその語の選擇に迷ふものであるが、ともかく前に述べた精神に加ふるに此のラグビー獨特の精神を盛り合はせたものこそ我々の所謂ラグビー精神であると信じて居る。

五、むすび

ラグビー競技に關する知識の程度は之を觀る者と爲す者とによつて異り、プレーをなすものにあつては少くとも每年我國のラグビー協會から出れる所の、競技規則を通讀する必要のある事はいふまでもないが、觀る人にとつては今迄述べて來た事柄を了解せらるればまあ充分ではないかと思ふ。蓋しラグビーを觀る者は、たとひその人が**非常な**ラグビー通であつてもレフリーの笛一つ〳〵が何によつて吹かれたかを知るのは困難な事であり、結局ラグビーを觀る面白さ、愉快さはラグビー精神によつて、スピーディーに動くゲームそのものゝ進展による恍惚的雰囲氣であらうからである。競技方法に關しては他と筆法を異にしや、詳細に記述したが、その理由はラグビーを觀る場合に、そのチームの作戰又は各プレヤーの動きを判斷する一つの標準ともなり又ラグビーを始めていくばくも經たぬ人達の參考ともなれば幸と思つたからである、今や

滿洲に 於けるラグビー熱は年一年と非常な勢ひをもつて勃興しつゝあるが、この時識者の最も心配する事はその精神の沒却にある。これは勿論プレヤーとして再三再四反省すべき事ではあるが、またラグビーを觀る人々に對してもよく諒解して戴かなくてはならない事である。ラグビー精神に關する拙文は單なる私見ではあるが、これを通して眞の精神を汲まれ、滿洲のラグビー界の健全なる發達に資せられん事を希ふものである。（完）

ラヂオ　十日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

六・〇〇 ラヂオ體操
六・三〇 支那語講座「テキスト(復習)第二十一課より」滿鐵學務課 秩父固太郎
七・〇〇 ラヂオ體操
八・〇五 (東京より)經濟市況
九・四〇 經濟市況
一〇・〇〇 (奉天より)料理獻立
一〇・四〇 (東京より)經濟市況
一一・〇〇 經濟市況、公設市場値段

午後の部

一二・〇〇 時報、經濟市況、ニュース、レコード
一・〇〇 (新京より)滿洲音樂
〇・五〇 東京大學野球聯盟リーグ戰實況(明治神宮外苑野球場より中繼)
二・〇〇 經濟市況
二・五〇 (東京より)經濟市況
三・三〇 經濟市況、ニュース
五・〇〇 (東京より)子供の時間 (一)お行儀金光季子
五・二〇 (二)コドモの新聞
六・〇〇 ニュース、職業紹介事項、告知事項、今晩の番組發表
七・〇〇 (東京より)歌謠曲〆香 伴奏日本ポリドール管絃樂團 (一)雪の沙漠 大木惇夫作詞 近藤政二郎作曲 (二)新おけさ 秩父重剛作詞、山田榮一編曲 (三)假寢の夢 大木惇夫作詞 近藤政二郎作曲 (四)伊那節 山田榮一編曲 (五)沙漠の旅 秩父重剛作詞、細田定雄作曲
七・二〇 (東京より)講談「堀の內祖師の由來」柴田南玉
七・四五 (大阪より)掛合義太夫「新版歌祭文野崎村の段」(大阪北陽演舞場より中繼)日本因會女子部＝久作(竹本小仙)お染(竹本三蝶)母親(竹本東廣)およし(豐竹此助)久松(竹本雛駒)お光(豐竹團司)三味線(豐澤小住)同(ツレ)豐澤仙平、竹本鶴榮
八・三〇 時報、ニュース、氣象通報、番組豫告
八・五〇 經俚謠行脚(第二夜)解說井田瀧三

奉天（MTBY 八九〇KC）

午前の部

六・〇〇 (新京より)ラヂオ體操(滿語)
六・二〇 (東京より)ラヂオ體操(日語)
六・四〇 (新京より)滿語講座、高宮盛逸
七・〇〇 「日語講座」近藤喜助
八・〇五 (東京より)經濟市況
一〇・〇〇 「料理獻立」奉天高等女學校阿部ツナ發表
一〇・四〇 (東京より)經濟市況
一一・四〇 (東京より)ニュース
一一・五九 時報

午後の部

〇・〇五 經濟市況(日滿語)
〇・三〇 ニュース
一・〇〇 (新京より)演藝(滿語)
二・五〇 (東京より)經濟市況、ニュース
三・三〇 經濟市況(日滿語)
四・〇〇 公示事項、ニュース(日滿語)
四・五〇 (新京より)ニュース(英語)
五・〇〇 子供の時間(滿語)奉天滿陽清眞學校、指揮劉析階 ▲唱歌(一)秋思(二)秋風詞(三)好姐姐(四)道情(五)柳絮飛
五・三〇 (新京より)講演(滿語)
五・五五 天氣豫報、番組豫告、(滿語)
六・〇〇 (東京より)全國ニュース
六・三〇 (東京より)講演「少年教護法の實施に際して」內務次官丹羽七郎
七・〇〇 歌謠曲(大連と同じ)
七・二〇 講談(大連と同じ)
七・四五 掛合義太夫(大連と同じ)
八・三〇 時報、全國ニュース、番組豫告
九・〇〇 (新京より)演藝(滿語)

新京（MTCY 五七〇KC）

午前の部

六・〇〇 ラヂオ體操(滿語)
六・二〇 (東京より)ラヂオ體操
六・四〇 「滿語講座」講師高宮盛逸
七・〇〇 (奉天より)「日語講座」講師近藤喜助
一〇・四〇 (東京より)經濟市況
一〇・五九 時報(滿語)
一一・〇一 成人講座(滿語)
一一・三〇 ニュース(日語)
一一・四〇 (東京より)ニュース 經濟市況

午後の部

〇・〇五 (奉天より)經濟市況
〇・三〇 音樂「レコード」(日語)
〇・二〇 ニュース(鮮語)
〇・五〇 ニュース(滿語)
一・〇〇 演藝(滿語)艶春院佩之
四・三〇 官廳ニュース、日用品値段(滿語)
四・四〇 ニュース(滿語)
五・〇〇 ニュース(英語)
五・〇〇 (奉天より)子供の時間
五・三〇 時事解說(滿語)
五・五五 氣象通報、番組豫告
六・〇〇 (東京より)ニュース
六・二五 氣象通報、番組豫告(日語)
六・三〇 講演(奉天と同じ)
七・〇〇 歌謠曲(大連と同じ)
七・二〇 講談(大連と同じ)
七・四五 掛合義太夫(大連と同じ)
八・三〇 (東京より)時報、ニュース
八・四五 ニュース(日語)
九・〇〇 演藝(滿語)双玉斑
九・二〇 ニュース(滿語)
九・三〇 清元「色增梔夕映(雁金)」(淨瑠璃)すみれ京司、嬉野笑香(三味線)すみれ〆龍(上調子)清元延寅子

京城（JODK 九〇〇KC）

午前の部

六・三〇 (東京より)實用文講座(五)吉川秀雄
七・〇一 (東京より)聖典講義「孝經講話(三)」飯島忠夫
七・二〇 ラヂオ體操
一〇・〇〇 氣象通報

午後の部

一二・〇〇 時報、今日のプログラム發表
〇・〇五 箏曲(一)秋の言の葉(尺八)金盛仙玉、(箏)山上多滿喜、同渡邊千代子(替手)渡邊美智譜(二)里の曉(尺八)金盛仙玉(三絃)渡邊美智譜(箏)山上多滿喜、同渡邊千代子
〇・四〇 ニュース
二・〇〇 講演「朝鮮の遞信事業に就いて」遞信局長井上清
四・〇〇 ニュース、職業紹介事項
六・〇〇 お話(大連と同じ)
六・二〇 (東京より)コドモの新聞屋五十二
六・二五 (東京より)基礎英語講座(十二)岡倉由三郎
七・〇〇 ニュース、天氣豫報
七・三〇 講演加賀卯之吉
八・〇〇 歌謠曲(大連と同じ)
八・二〇 講談(大連と同じ)
八・四五 掛合義太夫(大連と同じ)
九・三〇 時報、ニュース、天氣通報、翌日のプログラム發表、ニュース再放送

日本棋院 大手合戰譜（十七局）

先 三段 中山季麿
初段 竹中幸太郎

制限時間各七時間（但し一分以內は切捨）

●六一 ほノ十一　○六二 にノ十二
●六三 ほノ十　○六四 とノ十(1分)
●六五 ほノ九　○六六 とノ八(4分)
●六七 ほノ七(3分)　○六八 へノ五(9分)
●六九 ほノ六(3分)　○七〇 とノ六(13分)
●七一 ろノ十(5分)　○七二 ほノ十六(9分)
●七三 へノ十六(1分)　○七四 ほノ十八
●七五 へノ十七

—【5】—

所要時間累計（白 二時三十三分　黒 二時三十五分）

對局者の言葉（黒）六十九で（ほ五）は、白（へ七）のコスミツケで後手になりさうなので（黒）七十一は此處を打つとすれば一番適切だと思つたのです、それに次ぎに（ろ十二）とトンで行く手が相當だと信じたものですから（白）七十二、七十四などは、黒七十一が來たので黒（は十七）の切りに多少の脅威を感じたためですが、放任して上邊（た八）邊に大きく構へて見れば局面は可なり廣かつたのでせう

戰の跡 ◇黒六十五までの必然の成行を靜觀すると、白六十四とツイだのが重い姿で、白六十六以降黒の右邊の地を固定させた嫌ひがある、顧みれば白六十のハネが形に似て實は形でなかつた、かくハネた以上は白七十までは不可避の應酬であらう◇黒七十一は右邊の實利を主眼とするが（ろ十二）のトビによつて（は十七）の切りの狙ひを持つ、然し上邊（る四）の肩又は（を五）の邊に先着すべきであつた◇白七十二では從つて隙さず（を八）邊に大風呂敷を擴げて見るのが黒を悩ませる所以であつた、黒若し（よ八）邊からの侵入であれば、白（わ六）位に圍つてゐて決して劣勢とは想へない、白七十二は此處を打つとすれば、單に七十四のハネであつた黒矢張り七十五位のものとすれば白七十二黒七十三の交換はなくもがなである

本社特選 新進指切棋戰【其三】

平手
先 四段 志澤春吉
四段 梶一郎

【圖は四六銀迄の局面】

☖四六銀　☗七五歩
☖同　歩　☗同　銀
☖二二角成　☗同　銀
☖八八銀　☗三三銀
☖一六歩　☗八六歩
☖同　歩　☗同　銀
累計四十二手

☖志澤氏持駒 歩
☗梶氏持駒 歩

講評 土居八段

志澤君は敵の指す仕掛けに待つ意味を兼ねて、端より徐ろに攻勢の意圖に出て一六歩と突いたは、餘裕綽々たる指しぶりである。この時、梶君には六四銀以下四四銀と繰り出し、二枚銀を利用して中央より仕掛ける手段がある。ところが君は八六歩と打つて、短兵急の手段を用ひたため、局面は俄かに活氣を呈した。

觀戰記 七段 萩原淳

◇疑問の一六歩は誘ひか

志澤氏の四六銀は、別に六六歩と留める趣向もあるが、しかし守勢となるので、攻勢的な二六飛と關聯さしたものである。

梶氏の七五歩は、敵の三五歩の攻擊の機先を制する趣向で、そして八筋から一氣に攻め倒さうとの魂膽である、その次の三三銀は六四銀と引いては守勢となるし、さうかと云つて直ちに八六歩と攻めるには自玉が狹い、で、先づ三三銀と上つて自玉を廣くして、然る後虎視眈々八六歩の急戰を狙つてゐたのである。

志澤氏の一六歩の指手は疑問である、こゝでは直ちに三五歩と攻めて、敵からの四四角打を消しながら悠々攻勢に出るのが、棋性に適してゐるやうに想へるところであるが、何しろ受けを得意とする志澤氏である、或は敵の攻擊を待つ意味で故意に一六歩と受け身に出たものであらうか。

圍碁は上達し易い 新研究法の發表

圍碁は將棋や五目並べより難しいやうに見えて却て覺え易いものであるから子供でも本筋を習へば初段位にはスグなれるが、素人同志で無法に打つては趣味もなく上達するものでもない

東京 阿佐ケ谷五二四番地 圍碁研精會で今回發賣した七段加藤信先生校訂 圍碁口授書は圍碁の定石互先定石と其變化三百餘手を一手一手につき直接先生が手を取り口傳する通り解りよく覺え易く秘傳まで講議してある

定石 をスツカリ習へば「鬼に金棒」で碁が強くなる資格が充分出來たのである、其上に井目八目七目六目五目四目三目二目相先の必勝の打ち方戰術が新派舊派に分て講義してあるから初心者でも

本筋 の此本につき研究されるなら一箇月を出でずして初段以上の實力を獲得されるのである尚この外、名人大家の實戰解說詰碁、太閤碁、長生、缺眼活、天元、三三、三連星、四角星等圍碁のありとあらゆる方面を詳說してあり一部（參册）參百餘頁の

大冊 であるが今回新會員五百名限り實費一圓七十錢にて分讓する由且卌版記念に輕便碁器一組及び質問券を無代添呈する筈なれば希望者は振替東京二一四三三番へ送料拾錢を加へて拂込むか又はハガキで申込めば代金引換郵便送料實費でも送る

ラヂオ相談

ガツガツ音どこの故障でせうか

【問】（一）ブランスウイックの蓄音機兼用のラヂオです。近頃スヰッチを入れると暫くしてガツガツと音がして間もなく音が入ります。何所の故障でせうか。

（二）ラヂオ體操をやり度いのですが仕方が分らないので困つて居ります。家庭で覺えるよい方法はないでせうか。（ラヂオ狂）

【答】（一）低周波回路の抵抗値が變化したか、絶縁不良の箇所が出來たか、バルブの特性の變化による低周波の發振か、以上の樣な原因ではないかと思はれますが、機械を拜見せれば確實な處はわかり兼ねます。

（二）放送局で圖入の說明書を實[illegible]へますから、それによつて實施される事をおすゝめします。（電々會社・係）

修繕して惡くなつたラヂオ

【問】交流四球のビーターバン受信器、過日修繕、コンデンサーが惡いとて取代へしに、以前に比して次の如き缺點があります。

（一）バリ〳〵といふ雜音著るしくなる（感度が強くなつたと修繕した人は云ふも、從來早朝內地がよく入りしも今は殆どきこえない）

（二）キー〳〵といふかすり聲で南京よりの放送の混信いちじるしい。

新に取かへてこんなに惡くなることがあるでせうか、御教示下さい（ラヂオフアン）

【答】コンデンサーを取代へたといはれますが、何處のコンデンサーかわかりません。若しフキルター用のならば御質問の樣な故障は出ないだらうと思ひます。同調用バリアブルコンデンサーを取代へる事はビーターバン四球では一寸困難だらうと思ひますが、若し取代へられたのなら其の樣な故障の原因になる事があると思はれます。何れにせよ今一度同調用コンデンサーを調整される必要があります。（電々會社・係）

十一月號
日の出
露國は戰ふか？
林陸軍大臣曰く
◇戰はいつ始まるか ◇極東に集まる大兵 ◇物凄いスパイの活躍 ◇露國の現状 ◇ロシア陸相に忠告する ◇恐るべき侵略 ◇怠らぬ空襲の準備 ◇極東に於けるロシア軍の状況……等々。
座談會出席者
陸軍中將 上原平太郎氏
陸軍中將 岐守治氏
陸軍中將 高田豐樹氏
陸軍中將 四王天延孝氏
陸軍中將 奥平俊藏氏
陸軍中將 時乘壽氏
露國問題通 瀬尾榮太郎氏
露國問題通 增田正雄氏
萬人幸福への道(二)
悩める夫婦のために 橋本郷見
花形實話集
私の劍難實話 島田正吾
私の戀愛實話 落語家 柳家金語樓
私の女難實話 映畫俳優 坂東好太郎
私の滑稽實話 谷幹一
私の探偵實話 江川宇禮雄
私の金儲實話 和田邦坊
右より金語樓、島田正吾、邦坊、谷幹一
「六大學野球部主將」思ひ出の一戰を語る
立大主將 畑中重憲
法大主將 若林忠志
慶大主將 水谷則一
明大主將 中尾長
帝大主將 池田芳藏
早大主將 小林政綱
爭はずして勝つ……緒方大將
野球狂の告白……三上於菟吉
心は常に高くあれ……遞信大臣 床次竹二郎
己れを空しくする力……新潮社長 佐藤義亮
北滿匪賊に捕はれるの記
日本人はこゝにゐるぞ！と叫び敢然匪賊の銃口に立ち、八人の邦人を救つた村上氏の行動その他の状況を語る。
(遭難者の一人 藤澤威雄)
探偵小説
犯人は誰か
前號で懸賞募集した眞犯人は遂に捕まつた！果して如何なる結果になつたか？
甲賀三郎
伊東深水自傳
畫道への第一步
銀幕の戀人たち (半生の告白) 岡田嘉子
時代小說 武士道うらおもて 海音寺潮五郎
諧謔小說 都會のあるぷす 濱帆一
時代小說 修羅時鳥 吉川英治
探偵小說 黑蜥蜴 江戸川亂步
空中戰小說 翼の誓ひ 福永恭助
古今東西の珍藝百出
珍藝博覽會
現代小說 月に立つ虹 中村武羅夫
現代小說 新巖窟王 谷讓次
時代小說 源三郎異變 三上於菟吉
新講談 愛慾仇討綺譚 矢田挿雲
本文附錄
名刑事捕物帳
1 暴動一隊捕縛の大芝居 警視廳刑事 大塚大索
2 兇惡無類の山窩狩り 元山梨縣刑事 島田留吉
3 三度捕へた怪力強盜 元警視廳刑事 元村定太郎
4 物凄い裸体美人の母娘 元警視廳刑事 江塚儀一郎
5 怪盜と血塗れの格鬪 元警視廳刑事 石島丑松
6 掏摸と妾と役者の混線 警視廳刑事 郡丸家唯
定價五十錢
新潮社

不自由な唇から……感激の"有難う"

義人村上氏・懷かしの奉天へ

驛頭に劇的シーン

【奉天電話】義人村上久米太郎氏は夫人、令息、令孃並にハルビンまで出迎へた中島醫師と共に九日午後一時二十分着はとにて來奉した、驛頭には在鄉軍人會、佛教婦人會、愛國婦人會その他各團體及び日滿官民多數の出迎へあり、村上氏はホームに降り立つやこれ等多數の出迎へ人に感激の瞳を瞬り不自由な口にて"有難う"と感謝の言葉を述べ、出迎へた人々は何れも義人に感謝の色を漂はし、奉天驛頭は嚴肅な劇的シーンを呈した、なほ村上氏は八幡町の愛媛館に一旦落着き、中島醫師の治療を受ける筈であるが、中島氏は夙に村上氏の壯烈に感激して氏の下顎部の治療及び義齒の處置を一身に引き受けることを申出で、態々ハルビンまで出迎へた篤志家であつた、今後村上氏が再起して活動し得るやう全力を傾けて治療に當るとのことである

本社へ感謝狀

懇篤を極める村上氏

本社の提唱せる村上久米太郎氏の義烈表彰について本社では屢報の如く各方面の贊同によりて集りたる表彰金の內取敢ず二千五百圓並に內藤四郎氏寄贈に係る備前長船住祐貞の銘刀を村田本社長及び細野主幹が携へて赴哈、親く村上氏の病床を見舞つた上、これを傳達する處あつたが、右に對し村上久米太郎氏は六日附を以てハルビンより左の如く丁寧なる感謝狀並に表彰金二千五百圓也の領收證を本社へ寄せて來た

拜啓時下秋冷の候に御座候處愈々御清穆奉賀候、陳者小生今回北鐵南部線事件の爲受傷致候處御社は小生のため義捐金表彰歡の募集等色々御配慮を頂き昨日一は御業務中態々御來訪御懇篤なる御慰問の辭、金二千五百圓及內藤先生よりの刀劍一口を拜受し洵に難有厚く御禮申上候、各位へ宜敷御傳へ被下度(後略)

頓首

十月六日　村上久米太郎

(寫眞は村上氏から本社への謝狀)

見事に出來た 從軍記章

滿洲事變功勞者十六萬の胸に 近く燦然と輝く

【東京九日發國通】日名子實三氏に考案を依賴して陸軍造兵廠で製作中の滿洲事變從軍記章の一部は九日見事な出來榮えを見せて陸軍省に屆けられた、よつて陸軍省は直に之を受章者に贈る事となつたが、受章者全部に對しては製作を俟つて逐次授與される事となつており、受章者は事變に關する軍務に從事したるもの及び軍務を補助したるもの約十六萬に達してゐる

米國記者團 皇帝に拜謁

【新京九日發國通】米國新聞記者團メレット團長一行は九日午前十時廿分ヤマトホテル發宮中に參內皇帝陛下に謁見仰付けられたる後ホテルに歸還した

同十一時三十分よりヤマトホテル會議室に於いて財政部、實業部、交通部、外交部の各產業、財政、鐵道貿易の專門司長出席懇談會を開き、新興滿洲國の諸般の業績について二時間に亘り詳細に聽取するところあつた、午後三時より新發屯の榮厚中銀總裁邸における茶會に臨み午後七時より官邸に於ける菱刈大使主催の晩餐會に出席した

外交部歡迎宴

【新京電話】建設途上の滿洲國視察の目的で來滿し去七日着京した米國新聞記者團に對する滿洲國外交部主催の歡迎會は八日午後二時より新京ヤマトホテルに於て開催されたが滿洲國側より謝外交部大臣、鄭總理、沈宮內府大臣、丁交通部大臣其他首腦部並びに日滿兩幹部、新聞記者等百餘名の參會者あり全員起立裡に日滿米三國歌の吹奏後、宴に入り主客打とけて會食、デザートコースに入るや謝外交部大臣歡迎の挨拶を述べ、米國記者團の勞を謝するやセントルイスター紙のロバート氏は一行を代表して謝辭を述べ一同乾杯滿鐵弘報係撮影の滿洲國建設狀況映畫を觀覽し同十時盛會裡に散會した

キャメロン氏 一行は北平へ

【奉天九日發國通】米國記者團一行中キャメロン氏夫妻一行十名は豫定を變更し、十日午前八時卅五分着新京より來奉少憩の後同十時四十分發直通列車にて山海關經由北平に向ふ事となつた

少年野球第五日

4A-1 大廣場B組勝殘る

聖德軍つひに惜敗

本社主催第一回全大連少年野球大會第五日目たる大廣場小學B組對聖德小學準優勝戰は九日午後三時十分より滿倶球場に於て安藤兄(球)安藤弟(壘)兩氏審判聖德先攻で開始、聖德一回表早くも一點を獲得し爾後好守して大廣場を抑へたが、五回裏大廣場に二點を奪はれて形勢逆轉し、更に六回裏また二點を加へられ遂に四A對一で聖德惜敗した、閉戰四時二十三分

聖德 100 000 0 ＝1
大廣 000 022 A ＝4A

◇一回 聖德田中投手、肥田木四球、松尾三越單打に二進、久保田四球で滿壘(大廣場室山投手宅和三壘となる)吉川三振後野口の遊前ゴロ野選となつて肥田木還り走者進んだが隈江三振▼大廣場久保田投飛、山本右飛、室山四球後二盜したが前田三振

◇二回 聖德南部四球、湯下三振のとき南部二盜田中捕前ゴロ野選となつて生き肥田木三振の時走者重盜せしも松尾二飛で空し▼大廣場小西捕前ゴロに出て二盜せしも高木の右前單打に一擧本壘を衝いて刺れこの間高木二進せしも宅和、高濱三振でものにならず

◇三回 兩軍三者凡退

◇四回 聖德三者三振▼大廣場室山捕飛、前田四球で二盜更に小西の投補で三進したが高木三飛

◇五回 聖德無爲▼大廣場宅和投飛、高濱四球のとき捕手後逸して二進、利根の三前單打、高濱三進、利根二盜、久保田の二飛に高濱還り投手暴投に利根も還り山本三振で終つたが形勢逆轉す

◇六回 聖德吉川三振、野口遊飛隈江の代打渡邊捕邪飛▼大廣場(聖德久保田投手吉川遊擊となる)室山二盜更に前田三振のとき三盜、小西遊飛失に出て二盜、高木三振、宅和四球のとき投手暴投あつて室山、小西還り、宅和二進、高濱二飛で終るも二點を加へる

◇七回 聖德(大廣場松尾遊き服部二壘となる)PH杉山(南部の代打)湯下、田中三者三振で空し

聖德 (打數)二三(安打)一(犧打)〇(盜壘)三(三振)一二(四死)四(過失)三

大廣場 (打數)二一(安打)三(犧打)〇(盜壘)七(三振)八(四死)五(過失)〇

試合時間一時間十三分

法政軍勝つ 對帝大二回戰

【東京九日發國通】六大學野球リーグ戰法政對帝大第二回戰は九日午後二時より神宮球場に於て帝大先攻で開始、結局四A對零にて法政勝つ閉戰三時三十二分

帝大 000 000 000 0
法政 004 000 00A 4A

バツテリー——法政若林、鶴田、帝大篠原、吉南

新京に着いた村上氏……

非常時意識は……カーキ服から

關東廳男子中等學生の制服 來新學年から統一

關東廳男子中等學校では生徒の制服にカーキ色の軍服地を用ひ耐久力あり、價格低廉等經濟的利益は勿論、生徒の非常時意識を强調する點に非常な効果を收めてゐるが滿鐵の中等學校では撫順、新京の兩中學校がカーキ服を採用してゐるに過ぎず過般來制服統制を考究中のところ、精神的、經濟的の兩見地より軍服地に統一する事に意見一致を見、滿鐵の規定改正を行ふこととなつた、出來れば來年の新學年より一齊にカーキ服に改める意向であるが、我が大陸第一線の中等學生がまづ服裝から日本精神を高調し、兼ねて制服ともなり敎練服ともなる經濟的利益を覗つた譯である

阪神鮮滿間の通信時間短縮

明年直通線實現

【大阪九日發國通】內鮮滿の緊密化に伴ひ之を結ぶ通信連絡關係は益々輻湊する一方なので、大阪遞信局では大阪—朝鮮元山間有線直通線を計畫準備中であつたが、いよいよ其の成案を得明年三月中に決定する運びとなつた

從來大阪からの電信は松江で中繼して元山に送信されてゐたが最近では一日一千通以上に達し內六割は商工都市阪神地方の發信になるので、この中繼を廢止することになつたもので、直通開始によつては三十分乃至一時間通信時間が短縮される筈である

拳銃騷ぎの米人釋放

既報、八日深夜大連市街上で拳銃を亂射してル大統領のニラ政策の破綻を遙き滿洲の地で暴露した米國汽船ベリングハム號乘組員機關長エフ・イー・ジョンソン(五)及び同火夫ヂョーヂ・ロー(三〇)は大連署山口警部補が主査として取調べの結果、拳銃を亂射した本人ジョンソンは始めから相手のヂョーヂを殺害する意志はなく、單に威嚇のため發砲した事が判明し、今後は絕對に斯かる騷ぎを惹起せずと誓言したので、同警部補は將來を懇々と戒めて九日午後四時釋放した

尙他の三人の火夫ミアース、マツクケーラム、マーフイは單にヂョーヂの友人で、同夜飮酒に付合つたに過ぎず、一晩關係者として留置されたゞで同日午後一時に釋放された

新京吉林間の幹線國道開通式

【吉林九日發國通】新京、吉林間幹線國道は昨年七月起工以來十五ケ月振りでこの程漸く完成を見たので國道局に於ては十一日盛大なる開通式を擧行することになつた

また六人組 新京に强盜

【新京電話】高粱刈取期と共に地方村落に出沒してゐた匪賊の市內潛入を豫想し首都日滿警察は協力して銳意警戒に努めてゐるが、この嚴重なる警戒網を尻目に八日午後十時二十分頃又復市內に程近き孟家橋北方發電所裏の鮮人陳貞仙方に六人組滿人强盜押入り(中一名拳銃所持)國幣二十圓、衣類數點を强奪逃走した

急報により日滿警察署では犯人嚴重搜査中であるが、先般寬城子及び市內東五條通りに現はれた六人組强盜と同一犯人ではないかと見られてゐる

特別大演習の記念スタンプ

十三日から三日間

【新京九日發國通】來る十三日より十五日まで三日間に亘り新京を中心として皇帝御親裁のもとに特別大演習を擧行せらるゝに當り、此の歷史的壯擧を記念する爲め滿洲國交通部郵務司では左の通り特殊通信日附印を使用することゝなつた

一、使用局 新京以外の各局は局名を單に新京とす、新京、同頭道溝、同三道街、同二道溝、同東站、同興安路

一、使用期間及び使用方法 康德元年十月十三日より同十五日までの三日間料金を完納した書狀及び郵便はがきの引受け證印に使用する外、記念證印は料金完納の郵便はがき並に一分五厘以上の郵便切手を貼付した物件に對し郵局窓口に差出し證印希望のものに限り其の需めに應ず

二荒伯歡迎會

【奉天九日發國通】日本少年團聯盟理事長二荒芳德伯を迎へた滿洲國童子團奉天支部は七日小河沿に於て歡迎會を開催したが、引續き午後二時より同伯の講演會あつて同夜は露泊訓練を行つた、右訓練は八、九の二日間に亘つて繼續された

難航を續けて 廣通丸入港す

神戶廣海商事會社廣通丸(三九八〇噸)は津久見、門司、博多より小麥粉、セメント、杉、丸太、鐵材等雜貨四七五三、八噸を積載し、嚴重なる荒天準備の下に五日午前七時五十五分博多を出發したところ、途中暴風雨に遭遇し危險に瀕したが、材木等を僅かに流失したのみで辛うじて危險を脫し、九日大連入港と共に船長片山勝治郞氏は水上署に屆出た、乘組員に被害はなかつたと

義烈消防隊表彰

岩瀨、于兩氏には最高賞を

去る八月十一日の安東水害に際して安東消防隊副監督宗像留藏氏以下二十三名の消防隊員は協力一致避難民救助、堤防破壞防禦其他救護作業に盡力して功勞があつたので、滿鐵人事課では監督以下二十三名に對して九日附金一封を授與して表彰することゝなつた

就中消防隊のポンプ手岩瀨要一于寶瑞の兩氏は逸早く危險を各方面に通知し、又電動機の防備を行つて安東市中の水道損害を輕減したので、右兩氏に對しては最高の表彰を行つた

大連の眞中にモヒの密造場

共犯者四人捕はる

大連の中部住宅地播磨町滿鐵家事講習所の近邊で誰言ふともなくモヒ製造用エーテルの臭が風の方向によつてどこからともなく漂つて來るといふ噂が二ヶ月前頃よりぱつと擴がつてゐた、ところがまさか住宅街の眞中でモヒの密造でもあるまいといふのでこの噂を信ずるものもなかつたが八日午前十時頃大連署岩田、春日兩刑事が"まんざら火のない所に煙は上らぬ筈"だと言ふので銳敏な嗅覺を更に研ぎすまして附近を巡視中兩刑事の鼻はピクリと動いた、まぎれもなきエーテルの臭である、この臭の來る範圍をだんだん狹めて突き止めたところは播磨町一一〇番地、丁度滿鐵家事講習所の眞裏である、表門には奧野豐光の門札がかゝつてゐるがこの家の二階がどうも怪しいといふので、うす暗い裏の隘路から通じてゐる階段を昇つて行くと鼻唄混じりでせつせと仕事をしてゐる日本人一名と支那人三名がある、正しくモヒ密造の作業中だ、雀躍りした兩刑事は時を移さず平川司法主任に電話で應援を求め庄司刑事部長以下全刑事の出動となり、一方檢察局の檢證を求め豐藏檢察官事務取扱の出張となり、此處に殺氣だつた大捕物陣が張られ、有無を言はせず四人を逮捕サイドカーで本署に連行した、同時に證據品を押收した

主犯吉見らも直ちに逮捕か

奇怪視される奧野氏の態度

岩田刑事の取調べによると、この現場で捕へた四人の中日本人は木村芳夫(三〇)＝原籍京都市上京區川雲林町＝と言ひ彼は約一ケ月前から首魁吉見某(假名)より雇はれ月給として百廿圓を給される約束で現場に於てモヒ製造技師某(技手上名を秘す)の命ずる部分的な仕事を擔當してゐたものである、木村は吉見某と雇傭の契約をした時は全く事情を知らなかつたと言つてゐるが、本事件の首魁である吉見某と如何なる關係で知り合ひになつたかゞ問題でこの點に就いては目下追究中である彼は天神町九十番地に相當な家を構へて豪奢な生活をして居るところを見ると月給以外に口止め料として相當額を摑まされてゐるものと見られる

なほ支那人は何れも苦力として雇はれたものであり、山東省生れの邢維三(三三)同賈寶元(五二)同賈盛祥(一九)と稱してゐるが、邢は九月二十一日月十二圓の給料で雇はれ、賈寶元は九月二十五日、賈盛祥は十二圓で九月二十四日に雇はれたが、何れも以前から首魁吉見とは知り合つてゐたと稱してゐる

この支那人三名は何れも現場奧野方二階に起居してゐたもので、二階は六疊、四疊半、八疊の三間を工場

全體に

使ひ、苦力達もこの工場に住んでゐたのである、此の事件について目下最も奇怪視されてゐるのは二階を貸してゐる奧野氏の態度で、留守を守つてゐる妻女マツ子さんの話によれば、吉見某とは何等以前からの知り合ひではなく今年の八月末頃二階が空いてゐたので貸したまでゞありその後色々な人が朝早くから出入してゐることは知つて居たが何をやつてゐたかは皆目知らないといつてゐる、しかし奧野氏は以前にもモヒ事件で

取調べ

を受けたこともあり、首魁に懶を知つて貸したものではないかと警察では見てゐる、轆から出たまゝ未だに家には歸つてゐない、同じく轆から姿を現はさない首魁吉見と、その下で働いてゐるもう一人の技師の行方は目下嚴探中であるが、今明日中には捕まるものと見られてゐる、なほ取調べの進行により現在までに密造されたモヒは一萬數千圓に上る見込である

責任は諸船側に

山東高角沖の霧中衝突事件

高松船長に戒飭求刑

去る七月四日山東高角沖の霧中にノールウエー汽船ローウエーナ號と衝突した大汽の盛進丸(九三三噸)船長高松庄平氏に係る海事審判は埠頭ビル海事審判室において九日午前九時より渡邊委員長、關根、江原兩委員、木村理事官出廷、被審人高松庄平、同氏輔佐人大汽松野守次氏等出廷の下に開廷されたが、木村理事長よりローウエーナ號において海上衝突豫防法第十六條後段の規定を無視したる不當運航をなしたる結果なれば、本件發生に關しローウエーナ號側において責任を負ふべきなりとの論告要旨あり、要するに霧中の衝突事件は第十六條を守らなかつたゝめであると被審人高松庄平氏は戒飭を求刑されたが、判決言渡しは來る十九日午前十時より海事審判室において行はれる

百キロ放送開通式

記念プロを盛つて 來月一日行ふ

電々會社では新京の百キロ放送局各種設備も漸く完了したので、來る十一月一日寬城子送信所內において嚴素な開通式を擧行、當日は長春座において特別編成にかゝる演藝の記念放送を行ふ筈

鳥取岡山兩縣下の對抗演習

風水害で取止め

【東京八日發國通】十月鳥取、岡山兩縣下で擧行豫定の第五、第十兩師團對抗演習は風水害のため勅裁に依り取止めとなつた

安樂椅子

熱河の奇病として珍しがられてゐる咽喉のたんこぶは單に土着の滿蒙人だけでなく在住日の淺い邦人まで罹るといふので俄然旅行者からも怖れられてゐるが今のところ一人凌源に住んでゐる十八、九の日本婦人の咽喉が少し脹れて來たのが知られてゐるだけでさう多くはない。

……◇……

そして硏究の結果はこの病因が飮料水、野菜等の沃度分不足のためと判つて以來最近の熱河旅行者は「昆布でこぶをとれ」といふ醫大の博士の標語に鑑みそのトランクに必ず昆布を持參、一寸水を飮むにも直ぐ懷中から昆布をとり出してこれをおまじないのやうにボリボリ噛じつてゐる。

……◇……

かと思へば一方拔け目のない商人達は逸早くも「熱河旅中妙藥」と稱して昆布製の菓子や怪しげな藥やうな粉末を驛や宿に賣り廻つて居るさうである。

大連修養團の傷病兵慰問金

修養團大連各支部及び白百合會が其の後募集した傷病兵慰問金は大連神社前百六十三圓廿八錢沙河口神社前五十六圓八十三錢で合計二百二十圓十一錢に達したので、前回同樣それぞれ慰問寄贈の手續きをとつた

●大連神社鎭座記念祭● 今十日は大連神社鎭座記念日につき大連神社では例年の通り當日午前十時より氏子役員等參列の上鎭座記念祭典を執行する由

營口市民から關西へ義金

【營口九日發國通】關西地方風水害に對し營口地方事務所では一千五百圓を市民より醵金、義金として送附すべく準備中である

大頭目德林

歸順の意表明

【ハルビン九日發國通】某所着報に依れば拉濱線と南部線の中間にあつて約二千と稱する部下を出沒せしめつゝあつた匪首德林は狂暴な一部々下の反對にも拘らず自らの馬賊生活を淸算すべく數日前某地駐屯日本軍に部下を派し正式歸順を表明し來つたと

吉林北山の大公園計畫

【吉林九日發國通】大吉林の建設を目指して諸般の硏究、審査を進めてゐる吉林省城建設委員會では今回吉林名勝の隨一たる北山の大公園計畫を樹て設計中であるが、豫算は二十七萬圓、來春解氷期を待つて改造に取りかゝり、來年中には竣工の豫定である

由比正雪 (52)

悟道軒圓玉演　武田一路畫

狐憑

吉田庄左衛門は蕎麥屋の主人から火の玉を食ふと云ふ事を聞いて

「火の玉を食ふ……そんな文字が論語にあるかナ」

「ございます共、ひのたまはくらふと申して居ります」

「それは主人、子曰くだ」

「あゝさうですかえ、觀喜さんがその事を狐憑に訊れますと、是には狐の與兵衛も困つて、たうとう狐がおちまして與兵衛さんは助かりました」

庄左衛門は感服して、

「さて〳〵觀喜さいふ僧は博學だの、論語の内に子曰くさいふ字が何個あると申す事を存じて居つたか」

「私もその事を觀喜さんに聞きますと、俺もそれは知らないと申しました」

「それは怪しからぬ」

「併し旦那、そこで段々その譯を尋れますと、此方の識つてゐる事は先方の心に映りますから直に答へますが、此方も識らない事は先方でも答へる事が出來ません。是は觀喜さんの頓智でございます。イヤ大笑ひです」

是を聞いて庄左衛門は觀喜の凡ならぬ人物を知り、蕎麥屋を立ち出て其日はその儘戻つた。

此の觀喜の住宅は小石川の指ケ谷町、と申しても現今とは違ひ草蓁々と生茂つた原中の一軒家、ここに世事に無頓着な僧とて金を見ても喜ばず、只祈禱にのみ精進してゐる濁世には珍しき人物。時しも三月の中旬、櫻は今を盛りと咲き亂れ、一年中の好陽氣、此の花の便りを聞けばとて外出もせず經机に凭れて書見をしてゐる。

「願ひます、お頼み申します」

案内を乞ふ者がある。

「ハイ何だナ」

起つて來た觀喜、見ると駕籠が一挺下りてゐて、それに四十恰好の立派な侍が附いてゐる。

「御身は何處からお越しなされた」

「觀喜殿と仰せらるゝは」

「愚僧にござる」

「拙者は牛込神樂坂に居りまする吉田庄左衛門と申す者、[illegible]事王子稻荷に參詣いたし立戻りし其日より、たわいなき言を口走り實以て迷惑仕る、就ては貴僧が祈禱を以て狂人を御助け下さる事を承り、右御願ひさして罷り出ました、何卒御法力に依りお救ひ下さるやう」

「それは〳〵御難澁でムらう、愚僧お引受けいたす」

「さア〳〵瀧野川へ伴れて行け。日暮里から道灌山へ參り、それより西ケ原の五二の處へまゐるぞ……」

と駕籠の中で叫んでゐる女の聲を聞き、庄左衛門は、

「お聞の通りの始末。お察し下さるやう」

「是はお困りでござらう、御心配なさるな、愚僧法力を以て落して差上げる」

「有難い事で、して貴僧の信ずる御宗旨は」

「眞言を旨さいたすが、八宗何一つとして尊からざる宗門はない。彼の宗を學げ此の宗を罵るは心狹き事でござる。愚僧は八宗の内最も尊き理のみを集めて是を一團さなし、これに依つて多くの人を濟度いたす。さア早く御息女をこれへお出し下さい」

駕籠から引出したが、年頃は十六七、紫縮緬の矢飛白の大振袖に金襴の帶を締め、髮は島田に結ひ上げてあるが、それが根が拔けて亂れてゐる。觀喜は是を見て

「ウーム美しいの、斯樣な衣類を着せて置いてはいかぬ」

「イヤ、王子へ參りし時着しました儘、今日まで何うしても脫がずに居ります」

「左樣か、ヤレ〳〵氣の毒千萬」

と云ひつゝ髻に手をかけて引立つたが、輕るく〳〵と猫の仔を提げるやうに奧へ伴れて行き、護摩壇の前に引据ゑて兩足にて確かと此の女を挾みつけ、

「吉田殿、向ふの隅に護摩木がござる、それへ火をおうつし下さい」